

Cisco UCS C220 M7 SFF ラック サーバ

このマニュアルの印刷版は単なるコピーであり、必ずしも最新版ではありません。最新のリリースバージョンについては、次のリンクを参照してください。

<https://www.cisco.com/c/en/us/products/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/datasheet-listing.html>



目次

概要	2
詳細図	4
シャーシの詳細な正面図	4
シャーシの詳細な背面図	5
1つのハーフハイト ライザー	6
3つのハーフハイト ライザー	7
2つのフルハイト ライザー	9
サーバ本体の標準機能と特長	10
サーバの構成	14
ステップ1 サーバ SKU を選択する	15
ステップ2 ライザーを選択する (必須)	16
ステップ3 CPU を選択する (必須)	18
ステップ4 メモリを選択する (必須)	23
メモリ構成と混合ルール	26
ステップ5 ドライブ コントローラを選択する (オプション)	30
RAID ボリュームと RAID グループ	30
ステップ6 ドライブを選択する (オプション)	34
ステップ7 オプション カードを選択します (オプション)	38
オプションの PCIe オプション カード アクセサリを選択する	41
ステップ8 GPU カードを選択する (オプション)、ページ	42
ステップ9 電源装置を発注する (必須)	43
ステップ10 入力電源コードを選択する (必須)	44
ステップ11 ツールレス レール キット (必須) とリバーシブル ケーブル マネジメント アーム (オプション) を発注する	48
ステップ12 管理設定を選択する (オプション)	49
ステップ13 セキュリティ デバイスを発注する (必須)	50
ステップ14 ロックキー付きセキュリティ ベゼルを選択する (オプション)	51
ステップ15 M.2 SATA SSD を選択する (オプション)	52
ステップ16 M.2 NVMe および RAID コントローラ (オプション) を注文する	53
ステップ17 オペレーティング システムと付加価値ソフトウェアを選択する	54
ステップ18 オプションのオペレーティング システム メディア キットを選択する	58
参考資料	59
ブロック図	59
シャーシ	61
ライザー	63
シリアル ポートの詳細	66
KVM ケーブル	66
CPU とメモリをアップグレードまたは交換する	67
スペア部品	68
技術仕様	81
寸法と重量	81
電源仕様	82
環境仕様	87
コンプライアンス要件	88
販売終了 (EOL) 製品	89

概要

Cisco UCS C220 M7 SFF サーバーは、次を装備して、1U フォーム ファクタで Cisco Unified Computing System ポートフォリオの機能を拡張します。第 5 世代 Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサ、CPU あたり 16 個の DIMM スロット (DDR5-5600 メモリ DIMM 用)、DIMM 容量は最大 128 GB **または**第 4 世代 Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサ、最大 128 GB の DIMM キャパシティ ポイントを装備した DDR5-4800 メモリ DIMM 用の CPU あたり 16 個の DIMM スロット。

Cisco UCS C220 M7 サーバーは、最新の Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサの能力を活用します。

CPU:

- 最大 2 個の第 5 世代 Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサ (プロセッサあたり最大 60 個のコア) **または**
- 最大 2 個の第 4 世代 Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサ (プロセッサあたり最大 52 個のコア)。

メモリ :

- 2 ソケット構成で 32 x 128GB DDR5-5600 DIMM で最大 4TB (第 5 世代 Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサ **または**
- 2 ソケット構成で 32 x 128GB DDR5-4800 DIMM で最大 4TB (第 4 世代 Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサ)。

サーバには、次のいずれかの内部スロットがあります。

- PCH (AHCI) から SATA ドライブを制御する SATA インターポーザ、**または**
- SAS/SATA/NVMe ドライブを制御するためのキャッシュ バックアップを備えた Cisco 24G トライモード RAID コントローラ、**または**
- SAS/SATA ドライブを制御するキャッシュ バックアップを備えた Cisco 12G RAID コントローラ、**または**
- SAS/SATA ドライブを制御する Cisco 12G SAS パススルー HBA

mLOM : UCS C220 M7 SFF サーバには、単一の 1GBE 管理ポートがあります。モジュール型 LAN On Motherboard (mLOM) / OCP 3.0 モジュールは、最大 2 つの 100GBE ポートを提供します。シャーシ前面のコネクタは KVM 機能を提供します。

次のいくつかのオプションから選択できます。

- **オプション 1 UCSC-C220-M7S ([図 1](#)、[\(3 ページ\)](#) を参照) :**
 - ドライブ ベイ 1 ~ 10 は、最大 10 の前面 SFF SAS/SATA HDD/SSD **または**ハードウェア raid 付きの NVMe SSD をサポートします (オプションで、最大 4 つのスロットを直接接続 NVMe にできます)。
 - 背面 1 ~ 3 個のハーフハイト PCIe ライザー、**または** 1 ~ 2 個のフルハイト PCIe ライザーとしてサポートされます。
- **オプション 2 UCSC-C220-M7N ([図 1](#)、[\(3 ページ\)](#) を参照)**
 - ドライブ ベイ 1 ~ 10 は NVMe PCIe ドライブのみをサポート
 - 背面 1 ~ 3 個のハーフハイト PCIe ライザー、**または** 1 ~ 2 個のフルハイト PCIe ライザーとしてサポートされます。

Cisco UCS C220 M7 SFF サーバはスタンドアロン**または** Cisco Unified Computing System の一部として使用できます。これは、単独の統合アーキテクチャにコンピューティング、ネットワーク、管理、仮想化、ストレージ アクセスを統合することで、ベア メタルと仮想環境の両方でエンドツーエンドのサーバー可視性、管理、および制御を可能にします。

UCS C220 M7 サーバの正面図と背面図については、[図 1](#)、[\(3 ページ\)](#) を参照してください。

図 1 Cisco UCS C220 M7 SFF ラック サーバ

正面図



背面図 (ハーフハイト ライザー カード バージョン 1つ)



背面図 (3つのハーフハイト ライザー カード バージョン)



背面図 (2つのフルハイト ライザー カード バージョン - ライザー ブランクを取り付けた状態)

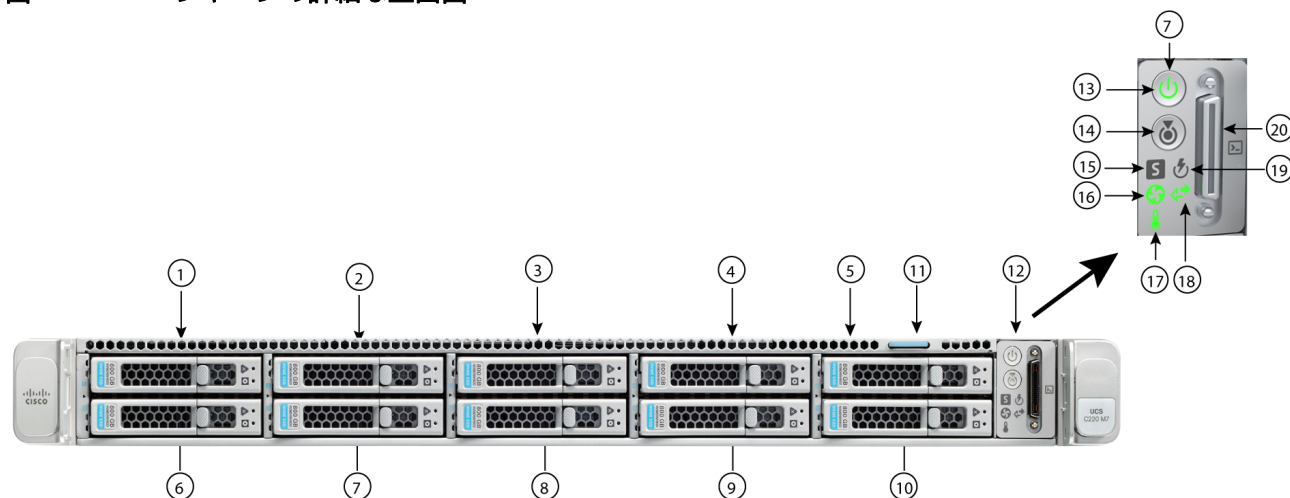


詳細図

シャーシの詳細な正面図

図 2 は、Cisco UCS C220 M7 SFF ラックサーバの詳細な正面図を示します。

図 2 シャーシの詳細な正面図




1 ~ 4	<p>オプション 1 UCSC-C220-M7S</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ドライブ ベイ 1 ~ 4 は SAS/SATA ハードドライブおよびソリッドステートドライブ (SSD) または NVMe PCIe ドライブをサポートします。^{1,2} <p>オプション 2 UCSC-C220-M7N</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ドライブ ベイ 1 ~ 4 は NVMe PCIe ドライブのみをサポート 	15	システム ステータス LED
5 ~ 10	<p>オプション 1 UCSC-C220-M7S</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ドライブ ベイ 5 ~ 10 は SAS/SATA ハードドライブおよびソリッドステートドライブ (SSD) のみをサポートします。 <p>オプション 2 UCSC-C220-M7N³</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ドライブ ベイ 5 ~ 10 は NVMe PCIe ドライブのみをサポートします。 	16	ファン ステータス LED
11	資産タグのロケーション	17	温度ステータス LED
12	コントロール プレーン	18	ネットワーク リンク アクティビティ LED
13	電源ボタン / 電源ステータス LED	19	電源装置ステータス LED


14	ユニット識別ボタン /LED	20	KVM コネクタ (USB 2.0 2 個、VGA 1 個、シリアル コネクタ 1 個を装備した KVM ケーブルで使用)
----	----------------	----	---


注:

1. ドライブ ベイ 1 ~ 4 で組み合わせて使用できます。たとえば、スロット 1 と 2 は NVMe ドライブを、スロット 3 と 4 は SAS / SATA HDD または SSD をそれぞれ保持できます。
2. SATA インタポーザ ボードを使用する場合は、最大 8 台の SATA 専用ドライブを設定できます (スロット 1 ~ 4 および 6 ~ 9 のみ)。

シャーシの詳細な背面図

 3 は、1 つの背面ハーフハイト PCIe ライザーを備えた UCS C220 M7 の背面パネルの詳細を示します。

 4 は、3 つの背面ハーフハイト PCIe ライザーを備えた UCS C220 M7 の背面パネルの詳細を示します。

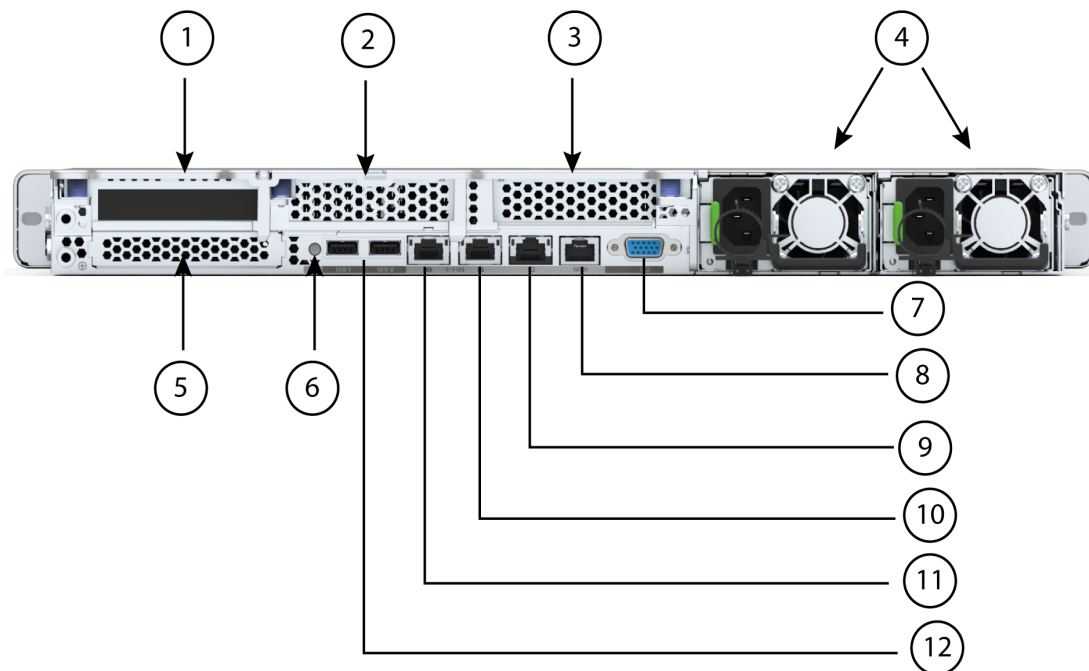
 5 は、2 つの背面フルハイト PCIe ライザーを備えた UCS C220 M7 の背面パネルの詳細を示します。

1つのハーフハイ ト ライザー



注：1 CPU サーバは、1 および 2 のハーフハイ ト ライザーをすべてサポートします。2 CPU サーバは、3 つのハーフハイ ト ライザーをすべてサポートします。

図 3 シャーシ背面図 (ハーフハイ ト、長さ 3/4 の PCIe ライザー)



1	<p>ハーフハイ ト ライザー 1 には 2 つのオプションがあります。</p> <p>ライザー 1A PCIe 第 4 世代 (CPU1 制御)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 1 つの PCIe スロット (スロット 1) をサポート ■ スロット 1 はハーフハイ ト、長さ 3/4、x16、NCSI、シングル幅 GPU です <p>ライザー 1B PCIe 第 5 世代 (CPU1 制御)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 1 つの PCIe スロット (スロット 1) をサポート ■ スロット 1 はハーフハイ ト、長さ 3/4、x16、NCSI、シングル幅 GPU です 	6	システム ID プッシュボタン /LED
2	ライザー 2 のブランク パネル	7	VGA 表示ポート (DB15 コネクタ)
3	ライザー 3 ブランキング パネル	8	COM ポート (RJ45 コネクタ)
4	電源装置 (2、1+1 として冗長)	9	1GBE 専用イーサネット管理ポート
5	モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM) /OCP 3.0 スロット	10	USB 3.0 ポート (2 個)

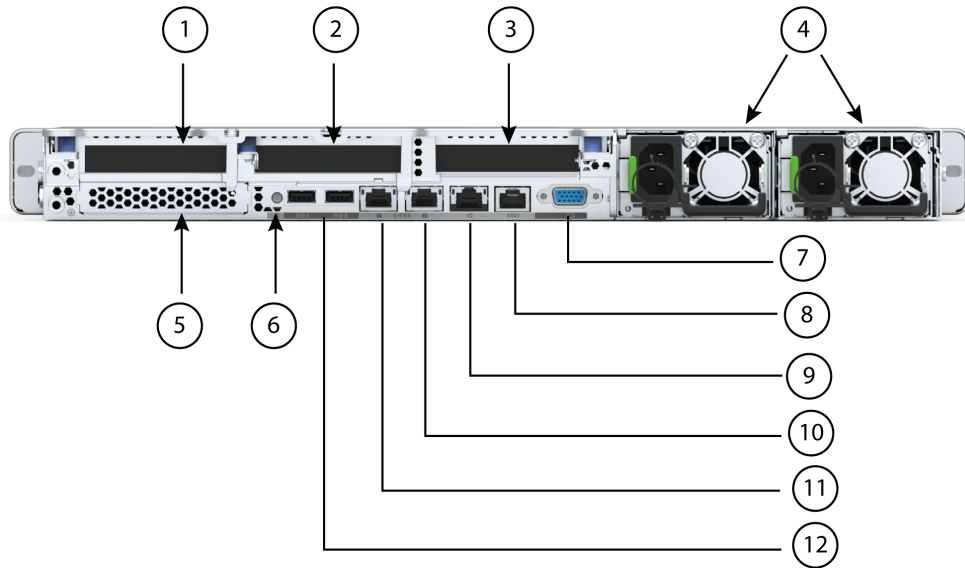
3つのハーフハイ ト ライザー



注:

- 3つのハーフハイ ト ライザーをすべてサポートするのは、2 CPU サーバのみです。
- Gen4 ライザーと Gen5 ライザーを混在させることはできません。

図 4 シャーシ背面図 (3つのハーフハイ ト、長さ 3/4 の PCIe ライザー)



1	<p>ハーフハイ ト ライザー 1 には 2つのオプションがあります。</p> <p>ライザー 1A PCIe 第 4 世代 (CPU1 制御)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 1つの PCIe スロット (スロット 1) をサポート ■ スロット 1 はハーフハイ ト、長さ 3/4、x16、NCSI、シングル幅 GPU です <p>ライザー 1B PCIe 第 5 世代 (CPU1 制御)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 1つの PCIe スロット (スロット 1) をサポート ■ スロット 1 はハーフハイ ト、長さ 3/4、x16、NCSI、シングル幅 GPU です 	6	システム ID プッシュボタン /LED
---	---	---	----------------------

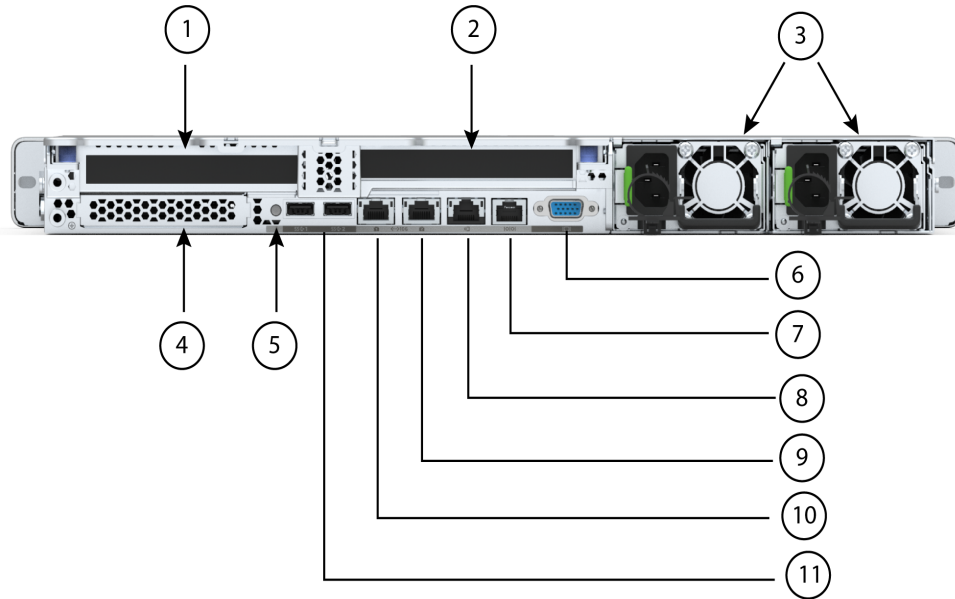
2	<p>ハーフ ハイト ライザー 2 には 2 つのオプションがあります。</p> <p>ライザー 2A PCIe Gen4 x16 (CPU1 制御)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ PCIe スロット (スロット 2 をサポートします) ■ スロット 2 はハーフ ハイト、長さ 3/4、x16、シングル幅 GPU です <p>ライザー 2B PCIe Gen5 x16 (CPU1 制御)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ PCIe スロット (スロット 2 をサポートします) ■ スロット 2 はハーフ ハイト、長さ 3/4、x16、シングル幅 GPU です 	7	VGA 表示ポート (DB15 コネクタ)
3	<p>ハーフ ハイト ライザー 3 には 1 つのオプションがあります。</p> <p>ライザー 3A PCIe Gen4 x16 (CPU2 制御)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 1 つの PCIe スロット (スロット 3) をサポート ■ スロット 3 はハーフハイト、長さ 3/4、x16、NCSI、シングル幅 GPU です 	8	COM ポート (RJ45 コネクタ)
4	電源装置 (2、1+1 として冗長)	9	1GBE 専用イーサネット管理ポート
5	モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM) / OCP 3.0 スロット	10	USB 3.0 ポート (2 個)

2つのフルハイト ライザー



注：1 CPU サーバはフルハイト ライザー 1 のみをサポートし、2 CPU サーバは両方のフルハイト ライザーをサポートします。

図 5 シャーシ背面図 (フルハイト、長さ 3/4 の PCIe ライザー X 2)



1	ライザー 1C PCIe Gen5 (CPU1 制御) <ul style="list-style-type: none"> ■ 1つの PCIe スロット (スロット 1) をサポート ■ スロット 1 はフルハイト、長さ 3/4、x16、NCSI、シングル幅 GPU です 	6	VGA 表示ポート (DB15 コネクタ)
2	ライザー 3C PCIe Gen5 x16 (CPU2 制御) <ul style="list-style-type: none"> ■ 3つの PCIe スロット (スロット 3) をサポート ■ スロット 3 はフルハイト、長さ 3/4、x16、NCSI、シングル幅 GPU です 	7	COM ポート (RJ45 コネクタ)
3	電源装置 (2、1+1 として冗長)	8	1GBE 専用イーサネット管理ポート
4	モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM) / OCP 3.0 スロット	9	USB 3.0 ポート (2 個)
5	システム ID プッシュボタン / LED	-	-

サーバ本体の標準機能と特長

表 1 にサーバ本体の機能と特徴を示します。サーバの構成方法（プロセッサ数、ディスクドライブ、メモリ容量など）については、[サーバの構成 \(14 ページ\)](#) を参照してください。

表 1.0 機能および特長

機能 / 特長	説明
シャーシ	1 ラックユニット (1RU) シャーシ
CPU	<ul style="list-style-type: none"> ■ 1 つまたは 2 つの第 5 世代。1 つまたは 2 つの第 4 世代 Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサ Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサ。 ■ 各 CPU には 8 チャンネルあり、チャンネルごとに最大 2 つの DIMM と、CPU ごとに最大 16 の DIMM があります ■ UPI リンク : 20GT/s で最大 3
チップセット	Intel® C741 シリーズ チップセット
メモリ	<ul style="list-style-type: none"> ■ 合計 32 個の DDR5-5600 MT/s DIMM スロット、第 5 世代 Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサ(CPU あたり 16 個) または 合計 32 個の DDR5-4800 MT/s DIMM スロット (第 4 世代) Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサ ■ 最大 4TB DDR5-5600 DIMM メモリ容量 (32x 128GB DIMM)、第 5 世代 Intel® Xeon® スケーラブルプロセッサ または 最大 4 TB DDR5-4800 DIMM メモリ容量 (32 x 128 GB DIMM)、第 4 世代 Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサ ■ on-die ECC で、DDR4-3200 に比べてピーク帯域幅が最大 75% 増加します。すべての密度は Registered DIMM (RDIMM) です
ビデオ	<p>Cisco Integrated Management Controller (CIMC) は、Matrox G200e ビデオ / グラフィックス コントローラを使用してビデオを提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ハードウェア アクセラレーションを備えた内蔵 2D グラフィックスコアです。 ■ 組み込み DDR4 メモリ インターフェイスは最大 512 MB のアドレス可能メモリをサポートします (デフォルトで 8 MB がビデオ メモリに割り当てられます) ■ 最大 1920 X 1200 16bpp、60Hz のディスプレイ解像度をサポートします。 ■ 高速な内蔵 24 ビット RAMDAC ■ 第 1 世代の速度で動作するシングル レーン PCI-Express ホスト インターフェイス
電源サブシステム	<p>以下のホットスワップ可能な電源ユニットから最大 2 つ選択できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 770 W (AC) ■ 1200W (AC) ■ 1600 W (AC) ■ 2300 W (AC) <p>最低 1 台の電源ユニットが必須です。さらに 1 台を追加して 1 + 1 の冗長性を確保できます。</p>

表 1.0 機能および特長 (続き)

機能 / 特長	説明
前面パネル	前面パネルコントローラはステータスインジケータおよびコントロールボタンを装備しています。
ACPI	このサーバは、Advanced Configuration and Power Interface (ACPI) 6.2 規格をサポートしています。
ファン	ホットスワップ可能なファン (前面から背面への冷却用エアフロー) X 8
Infiniband	InfiniBand アーキテクチャは PCI スロットで使用できます。
拡張スロット	<ul style="list-style-type: none"> ■ ハーフハイト ライザー スロット (最大 3 つ選択) <ul style="list-style-type: none"> • ライザー 1A PCIe Gen4 x16 HH • ライザー 1B PCIe Gen5 x16 HH • ライザー 2A PCIe Gen4 x16 HH • ライザー 2B PCIe Gen5 x16 HH • ライザー 3A PCIe Gen4 x16 HH (CPU2 制御) ■ フルハイト ライザー スロット (最大 2 つ選択) <ul style="list-style-type: none"> • ライザー 1C PCIe Gen5 x16 FH • ライザー 3C PCIe Gen5 x16 FH (CPU2 制御)
インターフェイス	<ul style="list-style-type: none"> ■ 背面パネル <ul style="list-style-type: none"> • 1 つの 1Gbase-T RJ-45 管理ポート • RS-232 シリアル ポート (RJ45 コネクタ) x 1 • DB15 VGA コネクタ x 1 • USB 3.0 ポートコネクタ x 2 • 各種のインターフェイス カードを搭載できるフレキシブル モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM/OCP) 3.0 スロット x 1 ■ 前面パネル <ul style="list-style-type: none"> • KVM コンソールコネクタ x 1 (USB 2.0 コネクタ x 2、VGA DB15 ビデオコネクタ x 1、シリアルポート (RS232) RJ45 コネクタ x 1 を装備)
組み込み管理プロセッサ	<p>Cisco Integrated Management Controller (CIMC) ファームウェアを実行するベースボード管理コントローラ (BMC)。</p> <p>CIMC 設定に基づき、1GE 専用管理ポートから、CIMC にアクセスできます。Cisco 仮想インターフェイス カード (VIC)。</p> <p>CIMC はサーバ内の特定のコンポーネント (Cisco 12G SAS HBA など) を管理します。</p>

表 1.0 機能および特長 (続き)

機能 / 特長	説明
内部ストレージ デバイス	<p>ドライブ ストレージ :</p> <p>ドライブは、SAS/SATA または NVMe ドライブ用のホットスワップ可能なアクセス機能を提供する前面パネルのドライブ ベイに取り付けます。このサーバーでは 2 つの異なるバージョンを構成可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ UCSC-C220-M7S (オプション 1) : <ul style="list-style-type: none"> • 最大 10 台の SFF SAS/SATA ハード ドライブ (HDD) または SAS/SATA/NVMe ソリッド ステート ドライブ (SSD) を搭載できます。 • オプションで、最大 4 台の直接接続 SFF NVMe PCIe SSD。これらのドライブは、前面ドライブ ベイ 1、2、3、および 4 にのみ配置する必要があり、SAS/SATA ドライブと混在させることができ、CPU 2 から制御されます。残りのベイ (5 ~ 10) には、SAS/SATA/NVMe SSD または HDD を装着できます。直接接続 NVMe SSD を選択した場合は 2 個の CPU が必要です。 • SATA インターポーザを使用する場合は、最大 8 台の SATA 専用ドライブを取り付けることができます (スロット 1 ~ 4 および 6 ~ 9 のみ)。 ■ UCSC-C220-M7N (オプション 2) : <ul style="list-style-type: none"> • 最大 10 個の 2.5 インチ直接接続 NVMe SSD のみ。 • スロット 1、2、3、4、6、および 7 のドライブは CPU 2 に接続され、スロット 5、8、9、および 10 のドライブは CPU1 に接続されます。シングル CPU 構成では最大 4 台のドライブを使用でき、スロット 5、8、9、および 10 にのみ取り付けることができます。 <p>他のストレージ</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ マザーボード上のミニストレージ モジュールコネクタは、2 つの SATA M.2 SSD を保持するブート最適化 RAID コントローラキャリアをサポートします。 ■ ファームウェアおよびその他のユーザー データのステージング用の 8GB FlexMMC ユーティリティ ストレージ。8GB FlexMMC ストレージは、M7 のマザーボードに内蔵されています。

表 1.0 機能および特長 (続き)

機能 / 特長	説明
ストレージコントローラ	<p>内部ストレージ コントローラ :</p> <p>SATA インターポーザ ボード、24G トライモード RAID コントローラ、12G RAID コントローラ、または 12G SAS HBA。一度に使用できるのは 1 つだけです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ SATA インタポーザ ボード <ul style="list-style-type: none"> • 最大 8 個の SATA 専用ドライブ (スロット 1-8) の AHCI サポート ■ Cisco 24G トライモード RAID コントローラ <ul style="list-style-type: none"> • RAID サポート (RAID 0、1、5、6、10、50、60、RAID0、および RAID00) • 最大 10 個の内部 SAS/SATA/NVMe ドライブをサポート ■ Cisco 12G RAID コントローラ <ul style="list-style-type: none"> • RAID サポート (RAID 0、1、5、6、10、50、60、RAID0、および RAID00) • 最大 10 台の SAS/SATA 内蔵ドライブをサポートします。 ■ Cisco 12G SAS HBA <ul style="list-style-type: none"> • RAID はサポートされません • JBOD/ パススルー モードのサポート • 最大 10 台の SAS/SATA 内蔵ドライブをサポートします。 <p>外部ストレージ コントローラ :</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 外部 JBOD 接続用 Cisco 12G 9500-8e 12G SAS HBA
モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM) / Open Compute Project (OCP) 3.0 スロット	<p>マザーボードの mLOM/Open Compute Project (OCP) 3.0 専用スロットには、次のカードを柔軟に装着できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ Cisco 仮想インターフェイス カード ■ Open Compute Project (OCP) 3.0 ネットワーク インターフェイス カード
ファブリック インターコネクト	Cisco UCS 6454、64108 および 6536 ファブリック インターコネクトと互換性があります
UCSM ¹	UCS Manager (UCSM) 4.3(2) 以降は、ファブリック インターコネクト内で実行され、一部のサーバ コンポーネントを自動的に検出してプロビジョニングします。
CIMC	Cisco Integrated Management Controller 4.3(1) 以降
Intersight	Intersight は、サーバ管理機能を提供します。
ファームウェア規格	UEFI 仕様 2.9 ACPI 6.5 SMBIOS バージョン 3.6

サーバの構成

次の手順にしたがって、Cisco UCS C220 M7 SFF ラック サーバを構成してください。

- [ステップ1 サーバSKU を選択するページ15](#)
- [ステップ2 ライザーを選択する \(必須\) ページ16](#)
- [ステップ3 CPU を選択する \(必須\) ページ18](#)
- [ステップ4 メモリを選択する \(必須\) ページ23](#)
- [ステップ5 ドライブ コントローラを選択する \(オプション\) ページ30](#)
- [ステップ6 ドライブを選択する \(オプション\) ページ34](#)
- [ステップ7 オプション カードを選択します \(オプション\) ページ38](#)
- [ステップ8 GPU カードを選択する \(オプション\)、 ページページ42](#)
- [ステップ9 電源装置を発注する \(必須\) ページ43](#)
- [ステップ10 入力電源コードを選択する \(必須\) ページ44](#)
- [ステップ11 ツールレス レール キット \(必須\) とリバーシブル ケーブル マネジメント アーム \(オプション\) を発注するページ48](#)
- [ステップ12 管理設定を選択する \(オプション\) ページ49](#)
- [ステップ13 セキュリティ デバイスを発注する \(必須\) ページ50](#)
- [ステップ14 ロックキー付きセキュリティ ベゼルを選択する \(オプション\) ページ51](#)
- [ステップ15 M.2 SATA SSD を選択する \(オプション\) ページ52](#)
- [ステップ16 M.2 NVMe およびRAID コントローラ \(オプション\) を注文するページ53](#)
- [ステップ18 オプションのオペレーティング システム メディア キットを選択するページ58](#)
- [参考資料ページ59](#)

ステップ1 サーバ SKU を選択する

最上位の注文製品 ID (PID) は、次のように表示されます [表 2](#)。

表 2.0 トップレベルの注文 PID (メジャー ライン バンドル)

製品 ID (PID)	説明
UCS-M7-MLB	UCS M7 ラック、ブレード MLB このメジャー ライン バンドル (MLB) は、ソフトウェア PID を備えたラックサーバ (UCSC-C220-M7S または UCSC-C220-M7N) で構成されています。この PID を使用して新しい設定を開始します。

[表 3](#) で示すように製品 ID (PID) を 1 つ選択します。



注意： この型番は、承認済みバンドル以外で購入することはできません (MLB で注文する必要があります)。

表 3.0 C220 M7 SFF ラック ベース サーバ本体の製品 ID (PID)

製品 ID (PID)	説明
UCSC-C220-M7S (オプション 1)	10 ドライブ バックプレーン付き小型フォームファクタ (SFF) ドライブ。 <ul style="list-style-type: none"> ■ 前面ドライブ ベイ 1 ~ 10 は、取り付けられているコントローラ タイプに応じて、2.5 インチ SAS/SATA/NVMe SSD をサポートします。 ■ オプションで、前面ローディングドライブ ベイ 1、2、3、4 は 2.5 インチ 直接接続 NVMe SSD をサポートしており、残りは SAS/SATA HDDs または SSD にできます。
C220 M7 1RU (オプション 2)	10 ドライブ バックプレーン付き小型フォームファクタ (SFF) ドライブ。 <ul style="list-style-type: none"> ■ 前面ローディングドライブ ベイ 1 ~ 10 は、2.5 インチ NVMe SSD (のみ) ドライブをサポートします。

Cisco UCS C220 M7 SFF サーバ：

- 10 ドライブ バックプレーンを含みます。
- 電源ユニット、CPU、メモリ、ハードディスクドライブ (HDD)、ソリッドステートドライブ (SSD)、NVMe ドライブ、SD カード、ライザー 1、ライザー 2、ライザー 3、ツールレス レール キット、PCIe カードは含まれません。
- 以降の手順に従い、必要なコンポーネントをサーバに追加してください。

ステップ 2 ライザーを選択する (必須)

ライザーの PID が [表 4](#) に表示されます。



注意：

- フルハイトライザーとハーフハイトライザーを混在させることはできません。
- Gen4 ライザーと Gen5 ライザーを混在させることはできません。

表 4.0 ライザーおよびライザー ブランクの PID

製品 ID (PID)	説明
ライザー 1 のオプション	
UCSC-RIS1A-22XM7	UCS C シリーズ M7 1U ライザー 1A PCIe 第 4 世代 x16 HH <ul style="list-style-type: none"> ■ ハーフハイト ライザー 1 (CPU1 で制御) ■ 1 x16 PCIe 第 4 世代ライザー、標準 PCIe、Cisco VIC、ハーフハイト、長さ 3/4 をサポート
UCSC-RIS1B-22XM7	UCS C シリーズ M7 1U ライザー 1B PCIe 第 5 世代 x16 HH <ul style="list-style-type: none"> ■ ハーフハイト ライザー 1 (CPU1 で制御) ■ x16 PCIe 第 5 世代ライザー × 1、標準 PCIe、Cisco VIC、ハーフハイト、長さ 3/4 をサポート
UCSC-RIS1C-22XM7	UCS C シリーズ M7 1U ライザー 1C PCIe 第 5 世代 x16 FH <ul style="list-style-type: none"> ■ フルハイト ライザー 1 (CPU 1 で制御) ■ 1 x16 PCIe Gen4 ライザー、標準 PCIe、Cisco VIC、フルハイト、長さ 3/4 をサポート
ライザー 2 のオプション	
UCSC-RIS2A-22XM7	UCS C シリーズ M7 1U ライザー 2A PCIe 第 4 世代 x16 HH <ul style="list-style-type: none"> ■ ハーフハイト ライザー 2 (CPU 1 で制御) ■ x16 PCIe Gen4 ライザー X 1、標準 PCIe、ハーフハイト、長さ 3/4
UCSC-RIS2B-22XM7	UCS C シリーズ M7 1U ライザー 2B PCIe 第 5 世代 x16 HH <ul style="list-style-type: none"> ■ ハーフハイト ライザー 2 (CPU 1 で制御) ■ 1 x16 PCIe Gen5 ライザー、標準 PCIe、ハーフハイト、長さ 3/4
ライザー 3 オプション	
UCSC-RIS3A-22XM7	UCS C シリーズ M7 1U ライザー 3A PCIe 第 4 世代 x16 HH (CPU2) <ul style="list-style-type: none"> ■ ハーフハイト ライザー 3 (CPU 2 で制御) ■ 1 x16 PCIe 第 4 世代ライザー、標準 PCIe、Cisco VIC、ハーフハイト、長さ 3/4 をサポート
UCSC-RIS3C-22XM7	UCS C シリーズ M7 1U ライザー 3C PCIe 第 5 世代 x16 FH (CPU2) <ul style="list-style-type: none"> ■ フルハイト ライザー 3 (CPU 2 で制御) ■ 1 x16 PCIe Gen5 ライザー、標準 PCIe、Cisco VIC、フルハイト、長さ 3/4 をサポート

表 4.0 ライザーおよびライザー ブランクの PID

製品 ID (PID)	説明
選択されたライザーとともに含まれるアクセサリ / スペア :	
<ul style="list-style-type: none"> ■ ライザー 2 またはライザー 3 が選択されていない場合、ライザー 2 用の UCSC-FBRS2-C220M7 およびライザー 3 用の UCSC-FBRS-C220-D ライザー フィラー ブランクが自動的に含まれます。UCSC-FBRSF-220M7 は、フル ハイト ライザーが 1 つだけ選択されている場合に自動的に含まれます。 	

動作確認済みの構成

- (1) ハーフハイトライザー 1A、2A、および 3A のみ。ライザー 1A と 2A は CPU1 から制御され、ライザー 3 は CPU2 から制御されます。
- (2) ハーフハイト ライザー 1B、2B、および 3A のみ。ライザー 1B および 2B は CPU1 から制御され、ライザー 3A は CPU2 から制御されます
- (3) フルハイト ライザー 1C および 3C のみ。ライザー 1C は CPU1 から制御され、ライザー 3C は CPU2 から制御されます。

ステップ 3 CPU を選択する (必須)

CPU の標準機能は次のとおりです。

- 第 5 世代 Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサは、Intel® C741 シリーズ チップセットとペアリングされています。
 - 最大 60 コア
 - 最大 300 MB のキャッシュ サイズ
 - 電力：最大 300 ワット
 - UPI リンク：20GT/s で最大 3
- 第 4 世代 Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサは、Intel® C741 シリーズ チップセットとペアリングされています。
 - 最大 52 コア
 - 最大 105 MB のキャッシュ サイズ
 - 電力：最大 300 ワット
 - UPI リンク：16GT/s で最大 3

CPU を選択する



注：既存の C220M7 サーバーを第 4 世代 CPU から第 5 世代 CPU にアップグレードする場合は、新しいエアードクト (UCSC-AD-C220M7=) が必要です。詳細については、「[設置ガイド](#)」を参照してください。

- 使用可能な第 5 世代 Intel® Xeon® スケーラブル CPU は、[表 5](#) にリストされています。CPU の接尾辞表記については、[表 7 \(21 ページ\)](#) を参照してください。
- 使用可能な第 4 世代 Intel® Xeon® スケーラブル CPU は、[表 6](#) にリストされています。CPU の接尾辞表記については、[表 7 \(21 ページ\)](#) を参照してください。



注意：通常の動作温度が 35 °C [95 °F] に制限され、ファンの障害により 28 °C [82.4 °F] に低下します。

表 5.0 第 5 世代で使用可能 Intel® Xeon® スケーラブル CPU が利用可能

製品 ID (PID)	セグメント / ワーク ロード	最大ソ ケット (S)	コア (C)	クロック 周波数 GHz	電源 (W)	キャッ シュサイ ズ (Cache Size) (MB)	サポートする DDR5 DIMM の最大クロック (MT/s)
8000 シリーズ プロセッサ							
UCS-CPU-I8581V ¹	1-S クラウド / SaaS	1S	60	2.00	270	300.00	4800
UCS-CPU-I8571N ¹	1-S ネットワーキング	1S	52	2.40	300	300.00	4800

表 5.0 第 5 世代で使用可能 Intel® Xeon® スケーラブル CPU が利用可能

製品 ID (PID)	セグメント / ワーク ロード	最大ソ ケット (S)	コア (C)	クロック 周波数 GHz	電源 (W)	キャッ シュサイ ズ (Cache Size) (MB)	サポートする DDR5 DIMM の最大クロック (MT/s)
UCS-CPU-I8562Y +	2S パフォーマンス	2S	32	2.80	300	60.00	5600
UCS-CPU-I8558U ¹	1-ソケット最適化	1S	48	2.00	300	260.00	4800
6000 シリーズ プロセッサ							
UCS-CPU-I6554S	ストレージ	2S	36	2.20	270	180.00	5200
UCS-CPU-I6548Y+	2S パフォーマンス	2S	32	2.50	250	60.00	5200
UCS-CPU-I6548N	Networking	2S	32	2.80	250	60.00	5200
UCS-CPU-I6544Y	2S パフォーマンス	2S	16	3.60	270	45.00	5200
UCS-CPU-I6542Y	2S パフォーマンス	2S	24	2.90	250	60.00	5200
UCS-CPU-I6538Y +	2S メインライン	2S	32	2.20	225	60.00	5200
UCS-CPU-I6538N	Networking	2S	32	2.10	205	60.00	5200
UCS-CPU-I6534	2S パフォーマンス	2S	8	3.90	195	\22.50	4800
UCS-CPU-I6530	2S メインライン	2S	32	2.10	270	160.00	4800
UCS-CPU-I6526Y	2S パフォーマンス	2S	16	2.80	195	37.50	5200
5000 シリーズ プロセッサ							
UCS-CPU-I5520+	2S メインライン	2S	28	2.20	205	52.50	4800
UCS-CPU-I5515+	2S パフォーマンス	2S	8	3.20	165	\22.50	4800
UCS-CPU-I5512U ¹	1-ソケット最適化	1S	28	2.10	185	52.50	4800
4000 シリーズ プロセッサ							
UCS-CPU-I4516Y+	2S メインライン	2S	24	2.20	185	45.00	4400
UCS-CPU-I4514Y	2S メインライン	2S	16	2.00	150	30.00	4400
UCS-CPU-I4510T ²	エッジ (IOT)	2S	12	2.00	115	30.00	4400
UCS-CPU-I4510 ²	2S メインライン	2S	12	2.40	150	30.00	4400
UCS-CPU-I4509Y ²	2S メインライン	2S	8	2.60	125	\22.50	4400
3000 シリーズ プロセッサ							
UCS-CPU-I3508U ^{1, 2}	1-ソケット最適化	1S	8	2.10	125	\22.50	4400
CPU 構成に含まれるアクセサリ / スペア :							
■ UCSC-HSLP-C220M7							
注：後から 2 つ目の CPU を追加する場合は、アクセサリを注文する必要があります。							

注：

- 2 CPU 構成でこれらの CPU を 2 つ使用することはできません。また、これらの CPU を 2 つ使用する 2 CPU システムに後でアップグレードすることはできません。
- 48GB および 96GB メモリ DIMM は、UCS-CPU-I3508U、UCS-CPU-I4509Y、UCS-CPU-I4510、UCS-CPU-I4510T ではサポートされません。

表 6.0 第 4 世代 Intel® Xeon® スケーラブル CPU が利用可能

製品 ID (PID)	セグメント/ ワークロード	最大ソ ケット (S)	コア (C)	クロッ ク周波 数 GHz	電源 (W)	キャッ シュサイ ズ (Cache Size) (MB)	サポートする DDR5 DIMM の最大クロック (MT/s)
8000 シリーズ プロセッサ							
UCS-CPU-I8471N ¹	5G/ ネットワーキング	1S	52	1.80	300	97.50	4800
UCS-CPU-I8470N	5G/ ネットワーキング	2S	52	1.70	300	97.50	4800
UCS-CPU-I8462Y+	2S パフォーマンス	2S	32	2.80	300	60.00	4800
UCS-CPU-I8461V ¹	クラウド /SaaS/ メディア	1S	48	2.20	300	97.50	4800
UCS-CPU-I8460Y+	2S パフォーマンス	2S	40	2.00	300	105.00	4800
UCS-CPU-I8454H	IMDB/ アナリティクス	2S	32	2.10	270	82.50	4800
UCS-CPU-I8452Y	2S メインライン	2S	36	2.00	300	67.50	4800
UCS-CPU-I8450H	IMDB/ アナリティクス	2S	28	2.00	250	75.00	4800
UCS-CPU-I8444H	IMDB/ アナリティクス	2S	16	2.90	270	45.00	4800
6000 シリーズ プロセッサ							
UCS-CPU-I6454S	ストレージ	2S	32	2.20	270	60.00	4800
UCS-CPU-I6448Y	2S パフォーマンス	2S	32	2.10	225	60.00	4800
UCS-CPU-I6448H	IMDB/ アナリティクス	2S	32	2.40	250	60.00	4800
UCS-CPU-I6444Y	2S パフォーマンス	2S	16	3.60	270	45.00	4800
UCS-CPU-I6442Y	2S パフォーマンス	2S	24	2.60	225	60.00	4800
UCS-CPU-I6438Y+	2S メインライン	2S	32	2.00	205	60.00	4800
UCS-CPU-I6438N	5G/ ネットワーキング	2S	32	2.00	205	60.00	4800
UCS-CPU-I6438M	クラウド /SaaS/ メディア	2S	32	2.20	205	60.00	4800
UCS-CPU-I6434H	IMDB/ アナリティクス	2S	8	3.70	195	22.50	4800
UCS-CPU-I6434	2S パフォーマンス	2S	8	3.70	195	22.50	4800
UCS-CPU-I6430	2S メインライン	2S	32	2.10	270	60.00	4400
UCS-CPU-I6428N	5G/ ネットワーキング	2S	32	1.80	185	60.00	4000
UCS-CPU-I6426Y	2S パフォーマンス	2S	16	2.50	185	37.50	4800
UCS-CPU-I6421N ¹	5G/ ネットワーキング	1S	32	1.80	185	60.00	4400
UCS-CPU-I6418H	IMDB/ アナリティクス	2S	24	2.10	185	60.00	4800
UCS-CPU-I6416H	IMDB/ アナリティクス	2S	18	2.20	165	45.00	4800
UCS-CPU-I6414U ¹	1S gen. purpose	1S	32	2.00	250	60.00	4800
5000 シリーズ プロセッサ							
UCS-CPU-I5420+	2S メインライン	2S	28	2.00	205	52.50	4400
UCS-CPU-I5418Y	2S メインライン	2S	24	2.00	185	45.00	4400
UCS-CPU-I5418N	5G/ ネットワーキング	2S	24	1.80	165	45.00	4000

表 6.0 第 4 世代 Intel® Xeon® スケーラブル CPU が利用可能

製品 ID (PID)	セグメント/ ワークロード	最大ソ ケット (S)	コア (C)	クロッ ク周波 数 GHz	電源 (W)	キャッ シュサイ ズ (Cache Size) (MB)	サポートする DDR5 DIMM の最大クロック (MT/s)
UCS-CPU-I5416S	ストレージ	2S	16	2.00	150	30.00	4400
UCS-CPU-I5415+	2S パフォーマンス	2S	8	2.90	150	22.50	4400
UCS-CPU-I5412U ¹	1S gen. purpose	1S	24	2.10	185	45.00	4400
UCS-CPU-I5411N ¹	5G/ ネットワーキング	1S	24	1.90	165	45.00	4400
4000 シリーズ プロセッサ							
UCS-CPU-I4416+	2S メインライン	2S	20	2.00	165	37.50	4000
UCS-CPU-I4410Y	2S メインライン	2S	12	2.00	150	30.00	4000
UCS-CPU-I4410T	IoT	2S	10	2.70	150	26.25	4000
3000 シリーズ プロセッサ							
UCS-CPU-I3408U ¹	1S gen. purpose	1S	8	1.80	125	22.50	4000
CPU 構成に含まれるアクセサリ / スペア :							
<ul style="list-style-type: none"> ■ UCSC-HSLP-C220M7 							
後から 2 つ目の CPU を追加する場合は、アクセサリを注文する必要があることに注意してください。							

注:

- 2 CPU 構成でこれらの CPU を 2 つ使用することはできません。また、これらの CPU を 2 つ使用する 2 CPU システムに後でアップグレードすることはできません。

表 7.0 CPU サフィックス

CPU サ フィックス	説明	特長
L	クラウド (IaaS)	クラウド IaaS 環境向けに設計され、制約された TDP でより高い周波数を提供します
V	クラウド (SaaS)	高ラック密度、VM/ コアの最大化、および低消費電力の VM 環境向けに設計
M	メディア トランス コード	メディア処理、AI、HPC ワークロード向けに設計
H	DB および分析	データ分析とビッグデータの使用向けに設計
なし	ネットワーク /5G/Edge (高 TDP/ 低 遅延)	Edge からデータセンターまで、幅広く展開されているネットワークおよび 5G ワークロード環境向けに設計および最適化されています。
S	ストレージ & HCI	ストレージの使用量とワークロード向けに設計

表 7.0 CPU サフィックス

CPU サフィックス	説明	特長
AppDynamics ログコレクタは、	長寿命・高 Tcase	Network Environment-Building System (NEBS) および IoT 市場向けに設計
U	1 ソケット	コア、メモリ帯域幅、およびシングル プロセッサから利用可能な IO 容量によって適切に提供されるターゲット プラットフォーム向けに最適化
Y	SST-PP を使用した一般的な SKU	デジグネータは、一般的な SKU スタックに使用され、有効になっている SST-PP (Speed Select Technology Performance Profile) 機能を強調表示します。
+	機能プラス SKU	各 DSA、IAA、QAT、DLB 組み込みアクセラレータの 1 つのインスタンスを有効にするように設計されています

サポートされている構成

- 1-CPU システムの場合、サーバは最大で以下をサポートできます。
 - ハーフハイト ライザー 1 と 2 × 2 または
 - フルハイト ライザー 1 × 1
- 2-CPU システムの場合、サーバは最大で以下をサポートできます。
 - 3 個のハーフハイト ライザー 1、2、および 3 または
 - フルハイト ライザー 1 と 2 × 2、
- UCSC-C220-M7S の場合：
 - 直接接続の NVMe ドライブが選択されている場合は、2 つの CPU が必要です
- UCSC-C220-M7N の場合：
 - 1 つまたは同一の CPU を 2 つ使用します。
 - 1 CPU 構成では最大 4 台のドライブを使用でき、スロット 5、8、9、および 10 のみに取り付けることができます。

選択する 1 つまたは 2 つの CPU は、必要なサーバの機能に応じて異なります。次の項を参照してください。

- [ステップ4 メモリを選択する \(必須\) ページ23](#)
- [ステップ5 ドライブコントローラを選択する \(オプション\) ページ30](#)
- [ステップ6 ドライブを選択する \(オプション\) ページ34](#)
- [ステップ7 オプションカードを選択します \(オプション\) ページ38](#)

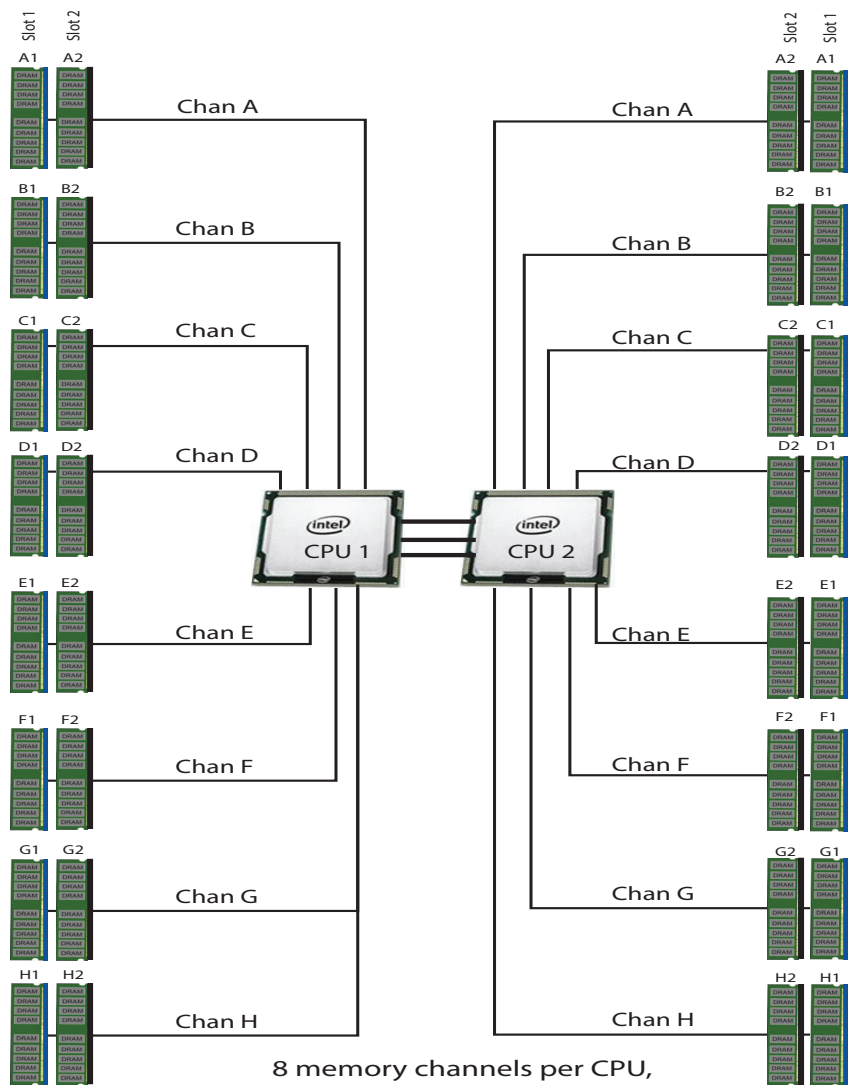
ステップ 4 メモリを選択する (必須)

次表 8 に Cisco UCS C220 M7 ラック サーバーでサポートされるメイン メモリ DIMM 機能について説明します。

表 8.0 C220 M7 メイン メモリの機能

メモリ DIMM サーバ テクノロジー	説明
DDR5 メモリのクロック速度	第 4 世代 CPU : 最大 4800MT/s 1DPC。最大 4400MT/s 2DPC
	第 5 世代 CPU : 最大 5600MT/s 1DPC。最大 4400MT/s 2DPC
動作時の電圧	1.1 ボルト
DRAM ファブ密度	16Gb および 24Gb
DRAM DIMM タイプ	RDIMM (die ECC で登録されている DDR5 DIMM)
メモリ DIMM 組織	CPU ごとにメモリ DOMM チャンネル × 8。チャンネルごとに最大 2 DIMM
サーバごとの DRAM DIMM の最大数	32 (2 ソケット)
DRAM DIMM の密度とランク	16GB 1Rx8、32GB 1Rx4、64GB 2Rx4、128GB 4Rx4
	48GB 1Rx4、96GB 2Rx4 : 第 5 世代のみ
最大システム容量 (DRAM DIMM のみ)	4TB (32x 128GB)

Figure 6 Cisco UCS 220 M7 のメモリ構成



8 memory channels per CPU,
 up to 2 DIMMs per channel
 32 DIMMS total (16 DIMMs per CPU)
 8 TB maximum memory (with 256 GB DIMMs)
 Note: 256 GB DIMMs available in Q4 2021

DIMM とメモリ ミラーリングの選択

メモリの構成とメモリ ミラーリング オプションが必要かどうかを選択します。利用可能なメモリ DIMM とミラーリング オプションは、表 9 に記載されています。



注：メモリのミラーリングをイネーブルにすると、メモリ サブシステムによって同一データが 2 つのチャンネルに同時に書き込まれます。片方のチャンネルに対してメモリの読み取りを実行した際に訂正不可能なメモリ エラーによって誤ったデータが返されると、システムはもう片方のチャンネルからデータを自動的に取得します。片方のチャンネルで一時的なエラーまたはソフト エラーが発生しても、ミラーリングされたデータが影響を受けることはありません。DIMM とそのミラーリング相手の DIMM に対してまったく同じ場所で同時にエラーが発生しない限り、動作は続きます。メモリのミラーリングを使用すると、2 つの装着済みチャンネルの一方からしかデータが提供されないため、オペレーティング システムで使用可能なメモリ量が 50 % 減少します。

表 9.0 使用可能な DDR5 DIMM

製品 ID (PID)	PID の説明
DDR5-4800MT/s Cisco PID リスト	
UCS-MRX16G1RE1	16GB DDR5-4800 RDIMM 1Rx8 (16Gb)
UCS-MRX32G1RE1	32GB DDR5-4800 RDIMM 1Rx4 (16Gb)
UCS-MRX64G2RE1	64GB DDR5-4800 RDIMM 2Rx4 (16Gb)
UCS-MR128G4RE1	128GB DDR5-4800 RDIMM 4Rx4 (16Gb)
DDR5-5600MT/s PID リスト¹	
UCS-MRX16G1RE3	16GB DDR5-5600 RDIMM 1Rx8 (16Gb)
UCS-MRX32G1RE3	32GB DDR5-5600 RDIMM 1Rx4 (16Gb)
UCS-MRX48G1RF3 ^{2,3}	48GB DDR5-5600 RDIMM 1Rx4 (24Gb)
UCS-MRX64G2RE3	64GB DDR5-5600 RDIMM 2Rx4 (16Gb)
UCS-MRX96G2RF3 ³	96GB DDR5-5600 RDIMM 2Rx4 (24Gb)
UCS-MR128G4RE3	128GB DDR5-5600 RDIMM 4Rx4 (16Gb)
メモリ ミラーリング オプション	
N01-MMIRRORD	メモリ ミラーリング オプション
メモリ構成に含まれるアクセサリ / スペア：	
<ul style="list-style-type: none"> ■ UCS-DDR5-BLK⁴ は、選択されていない DIMM スロットに自動的に含まれます 	

注：

1. DDR5-5600 は Intel Xeon 第 5 世代 CPU のみでサポートされます。
2. 初期出荷後 (FCS) 利用可能
3. 48Gb および 96Gb メモリ DIMM は、UCS-CPU-I3508U、UCS-CPU-I4509Y、UCS-CPU-I4510、UCS-CPU-I4510T ではサポートされません。
4. 適切な冷却エアフローを維持するために、空の DIMM スロットに DIMM ブランクを取り付ける必要があります。

メモリ構成と混合ルール

- ゴールデン ルール：すべての CPU ソケットのメモリは、同じように構成する必要があります。
- システム速度は、CPU がサポートする DIMM 速度によって異なります。DIMM の速度については、[第 4 世代 Intel® Xeon® スケーラブル CPU が利用可能 \(20 ページ\)](#) と [第 5 世代で使用可能 Intel® Xeon® スケーラブル CPU が利用可能 \(18 ページ\)](#) を参照してください。
- サポートされているメモリ構成の詳細については、『[M7 メモリ ガイド](#)』を参照してください。
- DIMM カウント ルール：

表 10.0 1 CPU および 2 CPU で使用できる DIMM 数

使用可能な DIMM カウント ルール	最小 数	最大 数	許可される数	許可されていない数
16GB、32GB、64GB、128GB (第 4 世代および第 5 世代 CPU)				
1 CPU で使用できる DIMM 数	1	16	1、2、4、6、8、 12、16	3、5、7、9、10、11、13、14、 15
2 CPU の DIMM 数	2	32	2、4、8、12、16、 24、32	6、10、14、18、20、22、26、 28、30
48 GB (第 5 世代 CPU のみ)				
1 CPU で使用できる DIMM 数	1	8	1、6、8	2、3、4、5、7、9、10、11、 12、13、14、15、16
2 CPU の DIMM 数	2	16	2、12、16	4、6、8、10、14、18、20、 22、24、26、28、30、32
96 GB (第 5 世代 CPU のみ)				
1 CPU で使用できる DIMM 数	1	16	1、6、8、12、16	2、3、4、5、7、9、10、11、 13、14、15
2 CPU の DIMM 数	2	32	2、12、16、24、 32	4、6、8、10、14、18、20、 22、26、28、30

注：1 CPU の場合は 12 DIMM カウント、2 CPU 構成の場合は 24 DIMM カウントは、すべての DIMM が同じ密度の場合にのみ許可されます。

■ DIMM 装着ルール :

- 各チャンネルには 2 つのメモリ スロットがあります (たとえば、チャンネル A = スロット A1 および A2)。上記の[黄金律](#)を参照してください。
 - チャンネルは DIMM が 1 つまたは 2 つ装着された状態で動作できます。
 - チャンネルの DIMM が 1 つだけの場合は、スロット 1 に装着します (青色のスロット)。
- 両方の CPU が取り付けられている場合、各 CPU のメモリ スロットへの装着方法を同一にします。[表 11](#) で推奨される DIMM 装着数に応じて、最初にメモリチャンネルの青色のスロット (スロット 1) に装着します [0](#)、[表 11.1](#) および [表 11. 2](#)。

表 11.0 16GB、32GB、64GB、および 128GB の M7 DIMM 装着順序

# CPU ごとの DIMM の数	DIMM 装着 : 16GB、32GB、64GB、128GB (第 4 および第 5 世代 CPU) ¹	
	Slot 1 (青)	Slot 2 (黒)
1	A1	-
2	A1、G1	-
4	A1、C1、E1、G1	-
6	A1、C1、D1、E1、F1、G1	-
8	A1、B1、C1、D1、E1、F1、G1、H1	-
12 ²	A1、B1、C1、D1、E1、F1、G1、H1	A2、C2、E2、G2
16	A1、B1、C1、D1、E1、F1、G1、H1	A2、B2、C2、D2、E2、F2、G2、H2

注 :

1. slots 1 および 2 で許可されている組み合わせについては、「[DIMM 混合ルール](#)」を参照してください。
2. DIMM が青で黒のスロットが同じ密度の場合のみ有効です。

表 11.1 48 GB の M7 DIMM 装着順序

# CPU ごとの DIMM の数	DIMM 装着 - 48GB (第 5 世代 CPU のみ) ^{1,2}	
	Slot 1 (青)	Slot 2 (黒)
1	A1	-
6	A1、C1、D1、E1、F1、G1	-
8	A1、B1、C1、D1、E1、F1、G1、H1	-

注 :

1. 48GB DIMM を他の DIMM キャパシティと混在させることはできません。
2. 48GB でサポートされる DPC は 1 つだけです。

表 11.2 96GB の M7 DIMM 装着順序

# CPU ごとの DIMM の数	DIMM 装着 - 96GB (第 5 世代 CPU のみ) ¹	
	Slot 1 (青)	Slot 2 (黒)
1	A1	-
6	A1、C1、D1、E1、F1、G1	-
8	A1、B1、C1、D1、E1、F1、G1、H1	-
12 ²	A1、B1、C1、D1、E1、F1、G1、H1	A2、C2、E2、G2
16 ²	A1、B1、C1、D1、E1、F1、G1、H1	A2、B2、C2、D2、E2、F2、G2、H2

注:

- 96GB DIMM を他の DIMM キャパシティと混在させることはできません。
- DIMM が青で黒の slots が同じ密度の場合のみ有効です。

■ DIMM 混合ルール:

- より高いランクの DIMM は、slot 1 に装着する必要があります。
- チャンネル上の同じ slot で事ある DIMM 密度を混合することはサポートされていません。同じ色に装着されたすべての slots は、同じ DIMM 密度である必要があります。
- X4 DIMM と X8 DIMM を混在させることはできません
- 16Gb DRAM ベースの DIMM と 24Gb DRAM ベースの DIMM を混在させることはできません。したがって、48GB および 96GB を他のメモリ DIMM と混在させることはできません。
- 48GB はチャンネルあたり 1 DIMM (1DPC) のみをサポート
- DIMM 混合ルール マトリックスは、以下の [表 12](#)、[表 13](#)、で説明されています。

表 12.0 各チャンネルの 2 slots でサポートされる DIMM の混合および装着: 16GB、32GB、64GB、および 128GB

チャンネル混合		DIMM slot 2 (黒)			
DIMM slot 1 (青)		16 GB	32 GB	64 GB	128GB
		1Rx8	1Rx4	2Rx4	4Rx4
16 GB	1Rx8	はい ¹	いいえ	いいえ	いいえ
32 GB	1Rx4	いいえ	対応 ¹	いいえ	いいえ
64 GB	2Rx4	なし	対応 ²	対応 ¹	いいえ
128GB	4Rx4	いいえ	いいえ	いいえ	対応 ¹

注:

- 2、4、6、8 DIMM の場合は、slot 1 (青色 slot) のみを装着します。詳細については、[表 11.0](#) を参照してください。
- 2つの異なる DIMM 密度を混合する場合、CPU ごとに 8 チャンネルすべてを装着する必要があります。8 チャンネルより少ない数を使用すること (CPU ごとに 16 slots) はサポートされていません。

表 13.0 各チャンネルの 2 slots でサポートされる DIMM の混合および装着: 48GB および 96GB DIMM

チャンネル混合		DIMM slot 2 (黒)	
DIMM slot 1 (青)		48GB	96GB
		1Rx4	2Rx4
48GB	1Rx4	いいえ	いいえ
96GB	2Rx4	なし	対応 ¹

注:

- 6、8 DIMM の場合は、slot 1 (青色の slot) にのみ装着します。詳細については、[表 11.2](#) を参照してください。

- メモリ制限：
 - すべての CPU ソケットのメモリは、同じように構成する必要があります。
 - [表 11](#) を参照してください。0、[表 11.1](#) および [表 11.2](#) DIMM 装着と DIMM 混合ルールについては、[表 12](#) および [表 13](#) を参照してください。
 - 前世代のサーバ (DDR3 および DDR4) からの Cisco メモリは、M7 サーバではサポートされていません。
- 最良のパフォーマンスを得るために、次の点を理解しておいてください。
 - 最適なパフォーマンスを得るためには、各 CPU のメモリ チャンネルあたり最低 1 つの DIMM を装着します。チャンネルごとに 1 個の DIMM が使用されているとき、特定のチャンネルの DIMM スロット 1 (CPU から一番遠い青いスロット) に装着する必要があります。
 - 2 DPC の最大速度は 4400 MT/s です。詳細については、以下を参照してください。[表 14.0](#) および [表 14.1](#) を参照してください。

表 14.0 DDR5-4800 DIMM 1DPC および 2DPC 速度マトリックス：第 4 世代 CPU

第 4 世代 CPU シェルフ およびメモリ速度	1DPC	2DPC
	すべての RDIMM	すべての RDIMM
Platinum シリーズ 8	4800 MT/s	4400 MT/s
Gold シリーズ 6	4800 MT/s	4400 MT/s
Gold シリーズ 5	4400 MT/s	4400 MT/s
Silver シリーズ 4	4000 MT/s	4000 MT/s
Bronze シリーズ 3	4000 MT/s	4000 MT/s

表 14.1 DDR5-5600 DIMM 1DPC および 2DPC 最大速度マトリックス：第 5 世代 CPU

第 5 世代 CPU シェルフとメモリ速度	1DPC	2DPC
	すべての RDIMM	すべての RDIMM
Platinum シリーズ 8	5600 MT/ 秒	4400 MT/s
Gold シリーズ 6	5200 MT/s	4400 MT/s
Gold シリーズ 5	4800 MT/s	4400 MT/s
Silver シリーズ 4	4400 MT/s	4400 MT/s
Bronze シリーズ 3	4400 MT/s	4400 MT/s



注：サポートされているメモリ構成の詳細については、『[M7 メモリ ガイド](#)』を参照してください。

ステップ 5 ドライブ コントローラを選択する (オプション)

次のリストは、サーバでのドライブの制御方法をまとめたものです。

- SATA ドライブを搭載したサーバ (のみ) は、SATA インターポーザ (AHCI) を介して Intel C621 PCH によって制御されます
- 最大 10 個の SAS/SATA/NVMe ドライブは、Cisco 24G トライモード RAID コントローラで制御されます。
- 最大 10 個の SAS/SATA ドライブは、Cisco 12G SAS RAID コントローラで制御されます。
- 最大 10 個の SAS / SATA ドライブは、Cisco 12G SAS パススルー HBA によって制御されます。



注: PCIe ドライブは CPU から直接制御されます。

RAID ボリュームと RAID グループ

RAID ボリュームを作成する場合は、次のガイドラインに従ってください。

- 各 RAID ボリューム内の各ドライブで同じ容量を使用します。
- Cisco 12G SAS RAID コントローラの場合、各 RAID ボリューム内ですべての SAS HDD、または SAS SSD、または SATA SSD を使用します。
- Cisco 24G トライモード RAID コントローラの場合、各 RAID ボリュームですべての SAS HDD またはすべての SAS SSD、あるいはすべての SATA SSD または NVMe SSD のいずれかを使用します。



注: 12G Raid コントローラではディスク グループごとに最大 64、24G トライモード コントローラではディスク グループごとに最大 16 個を使用するコントローラごとに 240 個の仮想ドライブ (VD)

RAID コントローラ オプション

デフォルトの AHCI 8 SATA 専用ドライブのセットアップ (ドライブ ベイ 1 ~ 8 の内部ドライブ 8 個、および SATA M.2 ドライブ 2 個) を使用しない場合は、[表 15](#) から次のいずれかを選択します。

- 1 つの Cisco 24G トライモード RAID コントローラまたは
- 1 つの Cisco 12G RAID コントローラまたは
- 1 個の Cisco 12G SAS HBA



注:

- Cisco 24G トライモード RAID コントローラ、12G SAS RAID コントローラ、または Cisco 12G SAS HBA が選択されている場合、工場出荷時に専用スロットに取り付けられています。
- すべての RAID コントローラは、UCSC-C220-M7S でのみサポートされます。UCSC-C220-M7N の場合、ドライブは CPU から直接制御されます。
- デフォルトのソリューションは AHCI で、限られた数のドライブ、オペレーティングシステム、および仮想環境をサポートします。より包括的なソリューションについては、[表 15](#) のコントローラを選択してください。
- vSAN HCL リスト / 認定コンポーネントは UCSC-SAS-T-D です

表 15.0 ハードウェア コントローラ オプション

製品 ID (PID)	PID の説明
内蔵ドライブ用コントローラ	
UCSC-RAID-HP ^{1,2}	Cisco トライモード 24G SAS RAID コントローラ、4GB キャッシュ付き <ul style="list-style-type: none"> ■ この RAID コントローラは、3Gbps、6Gbps、12Gbps、および 24Gbps で動作する最大 10 個の SAS HDD および SAS/SATA/NVMe SSD をサポートします。SuperCap と 4GB のフラッシュバック ライト キャッシュ (FBWC) が含まれています。 ■ RAID0、RAID00、1、5、6、10、50、60、および JBOD モードをサポートし、RAID および JBOD モードの混合をサポートします。 ■ RAID コントローラを専用スロットに直接接続します。 ■ すべての自己暗号化ドライブ (SED) は、スタンドアロン管理 (CIMC/UCSM) のローカルキー設定および管理機能をサポートします。現在、SED ドライブはローカルキー管理機能のみで管理されます。サードパーティのキー管理は今後サポートされる予定です (KMIP 準拠)。
UCSC-RAID-TD	4GB FBWC を搭載した Cisco M6 12G SAS RAID コントローラ (16 ドライブ) <ul style="list-style-type: none"> ■ この RAID コントローラは、3Gbps、6Gbps、および 12Gbps で動作する最大 10 個の SAS HDD および SAS/SATA SSD をサポートします。SuperCap と 4GB のフラッシュバック ライト キャッシュ (FBWC) が含まれています。 ■ RAID0、RAID00、1、5、6、10、50、60、および JBOD モードをサポートし、RAID および JBOD モードの混合をサポートします。 ■ RAID コントローラを専用スロットに直接接続します。 ■ すべての自己暗号化ドライブ (SED) は、スタンドアロン管理 (CIMC/UCSM) のローカルキー設定および管理機能をサポートします。現在、SED ドライブはローカルキー管理機能のみで管理されます。サードパーティのキー管理は今後サポートされる予定です (KMIP 準拠)。

表 15.0 ハードウェア コントローラ オプション (続き)

製品 ID (PID)	PID の説明
UCSC-SAS-TD	Cisco M6 12G SAS HBA (16 ドライブ) <ul style="list-style-type: none"> ■ この SAS HBA は、3Gbps、6Gbps、および 12Gbps で動作する最大 10 個の SAS HDD および SAS/SATA SSD をサポートします。 ■ RAID はサポートされません ■ JBOD またはパススルー モードをサポート ■ 12G SAS HBA は専用のスロットに直接接続できます。
外部ドライブ用コントローラ	
UCSC-9500-8E-D	外部 JBOD 接続用 Cisco 12G 9500-8e 12G SAS HBA <ul style="list-style-type: none"> ■ 外部ストレージ HBA は PCIe スロットに接続します ■ このコントローラは、ハーフハイト、ハーフ長で、ライザー 1、2、または 3 に取り付けることができます。
SATA インターポーザー	
UCSC-SATAIN-220M7	UCS C220 M7 SATA インターポーザ ボード (AHCI を使用した最大 8 個の SATA 専用ドライブの制御用) <ul style="list-style-type: none"> ■ デフォルト設定は Advanced Host Control Interface (AHCI) で、SATA 専用ドライブをサポートします。AHCI では最大 8 台の SATA ドライブがサポートされます。この構成では、ドライブバックプレーンに直接接続する SATA インターポーザボードが必要です。SATA インターポーザは、スロット 1-8 のドライブをサポートします。 ■ AHCI は、Windows および Linux オペレーティングシステムのみに対応します。AHCI に対する VMware のサポートはありません。
ドライブ コントローラに含まれるアクセサリ / スペア (UCSC-C220-M7S の場合) : <ul style="list-style-type: none"> ■ UCSC-RDBKT-22XM7 は、UCSC-SAS-T-D ドライブ コントローラの選択に含まれています。 ■ CBL-SAS-C220M7、CBL-SCAP-C220-D、UCS-SCAP-D、および UCSC-RDBKT-22XM7 は、UCSC-RAID-TD ドライブ コントローラの選択に含まれています ■ CBL-SAS-Y-C220M7、CBL-SCAP-C220-D、UCS-SCAP-D、および UCSC-HPBKT-22XM7 は、UCSC-RAID-HP ドライブ コントローラの選択に含まれています。 注: スペアとしてドライブ コントローラを後で追加する場合、ケーブル /supercap/ スーパー ケーブルと、コントローラ ブラケットを一緒に注文する必要があります。	

注:

1. UCSC-RAID-HP を注文する場合、SAS/SATA ドライブと NVMe ドライブを単一の RAID ボリュームに混在させることはサポートされていないことに注意してください。仮想ドライブは、同じタイプのドライブでのみ作成できます
2. トライモード RAID コントローラ (UCSC-RAID-HP) で選択された U.3 NVMe ドライブは、工場出荷時のデフォルトとして RAID 接続に設定されます。ただし、スロット 1 ~ 4 の U.3 ドライブは、CPU に直接接続された U.2 モードで動作できます。このモードは、必要に応じて Cisco IMC から変更できます。

次の表 16 から RAID 構成オプションのいずれかを選択します。



注意：すべての RAID オプションには、同じセクター サイズとメディア タイプのドライブが必要です。RAID ボリューム サイズの計算には、最小のドライブ容量が使用されます。

表 16.0 RAID カードの工場設定オプション

製品 ID (PID)	PID の説明
注：Cisco 12G SAS HBA では使用できません	
R2XX-SRAID0D	シングル ディスク RAID 0 設定を有効にします。
R2XX-RAID0D	出荷時の RAID 構成オプション (ストライピング) RAID 0 設定が有効になります。2 つ以上のドライブが必要
R2XX-RAID00D	出荷時の RAID 構成オプション (ストライピング) RAID 00 設定が有効になります。2 つ以上のドライブが必要
R2XX-RAID1D	出荷時の RAID 構成オプション (ミラーリング) RAID 1 設定が有効になります。偶数のドライブが必要です (最小で 2 個)
R2XX-RAID5D	出荷時の RAID 構成オプション RAID 5 設定が有効になります。最小で 3 個のドライブが必要です
R2XX-RAID6D	出荷時の RAID 構成オプション RAID 6 設定が有効になります。最小で 4 個のドライブが必要です
R2XX-RAID10D	出荷時の RAID 構成オプション RAID 10 設定が有効になります。偶数のドライブが必要です (スパンごとに最小 2 個のドライブ)
R2XX-RAID50D	出荷時の RAID 構成オプション RAID 50 設定が有効になります。スパンごとに最小で 3 個のドライブが必要です
R2XX-RAID60D	出荷時の RAID 構成オプション RAID 60 設定が有効になります。スパンごとに最小で 4 個のドライブが必要です

動作確認済みの構成

Cisco UCS C220 M7 SFF サーバは、次のように注文できます。

- UCSC-C220 M7S (10 個のドライブ SAS/SATA/NVMe バックプレーン、オプションでそのうちの 4 つを直接接続 NVMe にすることが可能)
- UCSC-C220-M7N (10 個のドライブ直接接続 NVMe のみ)
- 直接接続 NVMe ドライブには RAID サポートはありません。

ステップ 6 ドライブを選択する (オプション)

ディスクドライブの標準仕様は次のとおりです。

- 2.5 インチ スモール フォーム ファクタ
- ホットプラグ可能
- ドライブはスレッド マウントされた状態で提供

ドライブを選択する

- UCSC-C220-M7N および UCSC-C220-M7S で利用可能な NVMe SSD ドライブが [表 17](#) にリストされています
- UCSC-C220-M7S で使用可能な SAS/SATA SSD および HDD ドライブが [表 18](#) にリストされています



注意： シスコではさまざまなベンダーのソリッドステートドライブ (SSD) を使用しています。すべてのソリッドステートドライブ (SSD) は、物理的な書き込み制限の影響を受け、設定されている最大使用制限仕様は製造元によって異なります。シスコでは、シスコまたは製造元によって設定された最大使用仕様を超えたソリッドステートドライブ (SSD) をシスコ単独の判断では交換しません。

表 17.0 UCSC-C220-M7N および UCSC-C220-M7S で利用可能な NVMe ドライブ

製品 ID (PID)	PID の説明	ドライブタイプ	フォームファクタ	容量
PCIe/NVMe SFF (2.5 インチ) SFF ドライブ				
UCS-NVMEXP-I400-D	400GB 2.5 インチ U.2 Intel P5800X Optane NVMe Extreme Perform SSD	NVMe	U.2	400 GB
UCS-NVMEXP-I800-D	800GB 2.5in U.2 Intel P5800X Optane NVMe Extreme Perform SSD	NVMe	U.2	800 GB
UCS-NVME4-1600-D	1.6TB 2.5in U.2 P5620 NVMe High Perf High Endurance	NVMe	U.2	1.6 TB
UCS-NVME4-1920-D	1.9TB 2.5in U.2 P5520 NVMe High Perf Medium Endurance	NVMe	U.2	1.9 TB
UCS-NVME4-3200-D	3.2TB 2.5in U.2 P5620 NVMe High Perf High Endurance	NVMe	U.2	3.2 TB
UCS-NVME4-3840-D	3.8TB 2.5in U.2 P5520 NVMe High Perf Medium Endurance	NVMe	U.2	3.8 TB
UCS-NVME4-6400-D	6.4TB 2.5in U.2 P5620 NVMe High Perf High Endurance	NVMe	U.2	6.4 TB
UCS-NVME4-7680-D	7.6TB 2.5in U.2 P5520 NVMe High Perf Medium Endurance	NVMe	U.2	7.6 TB
UCS-NVME4-15360-D	15.3TB 2.5in U.2 P5520 NVMe High Perf Medium Endurance	NVMe	U.2	15.3 TB
UCS-NVMEQ-1536-D	15.3TB 2.5in U.2 P5316 NVMe High Perf Low Endurance	NVMe	U.2	15.3 TB
UCS-NVMEG4-M960-D ¹	960GB 2.5in U.3 Micron P7450 NVMe High Perf Medium Endurance	NVMe	U.3	960 GB
UCS-NVMEG4-M1920D ¹	1.9TB 2.5in U.3 Micron P7450 NVMe High Perf Medium Endurance	NVMe	U.3	1.9 TB

表 17.0 UCSC-C220-M7N および UCSC-C220-M7S で利用可能な NVMe ドライブ (続き)

製品 ID (PID)	PID の説明	ドライブタイプ	フォームファクタ	容量
UCS-NVMEG4-M3840D ¹	3.8TB 2.5in U.3 Micron P7450 NVMe High Perf Medium Endurance	NVMe	U.3	3.8 TB
UCS-NVMEG4-M7680D ¹	7.6TB 2.5in U.3 Micron P7450 NVMe High Perf Medium Endurance	NVMe	U.3	7.6 TB
UCS-NVMEG4-M1536D ¹	15.3TB 2.5in U.3 Micron P7450 NVMe High Perf Medium Endurance	NVMe	U.3	15.3 TB
UCS-NVMEG4-M1600D ¹	1.6TB 2.5in U.3 Micron P7450 NVMe High Perf High Endurance	NVMe	U.3	1.6 TB
UCS-NVMEG4-M3200D ¹	3.2TB 2.5in U.3 Micron P7450 NVMe High Perf High Endurance	NVMe	U.3	3.2 TB
UCS-NVMEG4-M6400D ¹	6.4TB 2.5in U.3 Micron P7450 NVMe High Perf High Endurance	NVMe	U.3	6.4 TB
■ CBL-FNVME-C220M7 は、U.3 NVMe ドライブおよび RAID コントローラ UCSC-RAID-HP の選択に自動的に含まれます。				

注:

1. RAID 24G トライモード RAID コントローラおよび NVMe ハードウェア RAID では、U.3 ドライブのみが許可されます。

表 18.0 UCSC-C220-M7S で利用可能な SAS/SATA SSD および HDD

製品 ID (PID)	PID の説明	ドライブタイプ	容量
HDD			
HDD (10K RPM)			
UCS-HD600G10KJ4-D	600 GB 12G SAS 10K RPM SFF HDD	SAS	600 GB
UCS-HD12TB10KJ4-D	1.2 TB 12 G SAS 10K RPM SFF HDD	SAS	1.2 TB
UCS-HD18TB10KJ4-D	1.8 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD (4K)	SAS	1.8 TB
UCS-HD24TB10KJ4-D	2.4 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD (4K)	SAS	2.4 TB
Enterprise Performance SAS/SATA SSD (高耐久性、最大 10X または 3X DWPD (Drive Writes Per Day) 対応)			
SATA			
UCS-SD480G63XEP-D	480 GB 2.5 インチ Enterprise Performance 6G SATA SSD (3 倍の耐久性)	SATA	480 GB
UCS-SD960G63XEP-D	960 GB 2.5 インチ Enterprise performance 6G SATA SSD (3 倍の耐久性)	SATA	960 GB
UCS-SD19T63X-EP-D	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 6G SATA SSD (3 倍の耐久性)	SATA	1.9 TB
UCS-SD38T63X-EP-D	3.8 TB 2.5in Enterprise performance 6G SATA SSD(3X endurance)	SATA	3.8 TB
UCS-SD480GBM3XEPD	480GB SATA SSD 3DWPD	SATA	480 GB
UCS-SD960GBM3XEPD	960GB SATA SSD 3DWPD	SATA	960 GB
UCS-SD19TBM3XEP-D	1.9TB SATA SSD 3DWPD	SATA	1.9 TB
SAS			
UCS-SD800GK3XEP-D	800 GB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)	SAS	800 GB

表 18.0 UCS-C220-M7S で利用可能な SAS/SATA SSD および HDD (続き)

製品 ID (PID)	PID の説明	ドライブタイプ	容量
UCS-SD16TK3X-EP-D	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)	SAS	1.6 TB
UCS-SD32TK3X-EP-D	3.2 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3X endurance)	SAS	3.2 TB
UCS-SD16TKA3XEP-D	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)	SAS	1.6 TB
UCS-SD32TKA3XEP-D	3.2TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)	SAS	3.2 TB
UCS-SD64TS3XEP-D	6.4TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)	SAS	6.4 TB
Enterprise Value SAS/SATA SSD (低耐久性、最大 1X DWPD (1 日あたりのドライブ書き込み) 対応)			
SATA			
UCSSD480G6I1XEVD	480 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	480 GB
UCSSD960G6S1XEVD	960 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	SATA	960 GB
UCSSD960G6I1XEVD	960 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	SATA	960 GB
UCS-SD19T6S1XEVD	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	SATA	1.9 TB
UCS-SD38T6S1XEVD	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	3.8 TB
UCS-SD38T6I1XEVD	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	SATA	3.8 TB
UCS-SD76T6S1XEVD	7.6TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	7.6 TB
UCS-SD76TM1X-EVD	7.6TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	7.6 TB
UCS-SD240GBM1XEVD	240GB SATA SSD 1DWPD	SATA	240 GB
UCS-SD480GBM1XEVD	480GB SATA SSD 1DWPD	SATA	480 GB
UCS-SD960GBM1XEVD	960GB SATA SSD 1DWPD	SATA	960 GB
UCS-SD16TBM1XEVD	1.6GB SATA SSD 1DWPD	SATA	1.6 TB
UCS-SD19TBM1XEVD	1.9TB SATA SSD 1DWPD	SATA	1.9 TB
UCS-SD38TBM1XEVD	3.8TB SATA SSD 1DWPD	SATA	3.8 TB
UCS-SD76TBM1XEVD	7.6TB SATA SSD 1DWPD	SATA	7.6 TB
UCS-SDB960SA1VD	960GB 2.5 インチ 6G SATA Enter Value 1X Samsung G1PM893A SSD	SATA	960 GB
UCS-SDB1T9SA1VD	1.9TB 2.5 インチ 6G SATA Enter Value 1X Samsung G1PM893A SSD	SATA	1.9 TB
UCS-SDB3T8SA1VD	3.8TB 2.5 インチ 6G SATA Enter Value 1X Samsung G1PM893A SSD	SATA	3.8 TB
UCS-SDB7T6SA1VD	7.6TB 2.5 インチ 6G SATA Enter Value 1X Samsung G1PM893A SSD	SATA	7.6 TB
SAS			
UCS-SD960GK1XEVD	960 GB 2.5 インチ Enterprise Value 12 G SAS SSD	SAS	960 GB
UCS-SD19TK1X-EVD	1.9TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD	SAS	1.9 TB
UCS-SD38TK1X-EVD	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12 G SAS SSD	SAS	3.8 TB
UCS-SD76TK1X-EVD	7.6 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD	SAS	7.6 TB
UCS-SD15TK1X-EVD	15.3 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD	SAS	15.3 TB
UCS-SD19TKA1XEVD	1.9TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD	SAS	1.9 TB
UCS-SD38TKA1XEVD	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12 G SAS SSD	SAS	3.8 TB
UCS-SD76TKA1XEVD	7.6 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD	SAS	7.6 TB
UCS-SD76TS1X-EVD	7.6 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD	SAS	7.6 TB

表 18.0 UCSC-C220-M7S で利用可能な SAS/SATA SSD および HDD (続き)

製品 ID (PID)	PID の説明	ドライブタイプ	容量
UCS-SD15TKA1XEVD	15.3 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD	SAS	15.3 TB
自己暗号化ドライブ (SED) (1X または 3X)			
SATA			
UCSSD38TBEM2NK9-D	3.8TB Enterprise value SATA SSD (1X、SED) FIPS 非準拠	SATA	3.8 TB
SAS			
UCS-SD800GBKNK9-D	800GB Enterprise Performance SAS SSD (3X DWPD、SED) FIPS140-2	SAS	800 GB
UCS-SD960GBKNK9-D	960GB Enterprise Value SAS SSD (1X DWPD、SED) FIPS140-2	SAS	960 GB
UCS-SD16TBKNK9-D	1.6TB Enterprise Performance SAS SSD (3X DWPD、SED) FIPS140-2	SAS	1.6 TB
UCS-SD38TBKNK9-D	3.8TB Enterprise Value SAS SSD (1X DWPD、SED) FIPS140-2	SAS	3.8 TB
UCS-SD76TBKNK9-D	7.6TB Enterprise value SAS SSD (1X DWPD、SED-FIPS) FIPS140-2	SAS	7.6 TB
UCS-SD16TBKANK9-D	1.6TB 2.5" Enterprise performance 12GSAS SSD(3DWPDP,SED-FIPS) FIPS140-2	SAS	1.6 TB
UCS-SD38TBKANK9-D	3.8TB 2.5" Enterprise value 12G SAS SSD (1DWPDP、SED-FIPS) FIPS140-2	SAS	3.8 TB
UCS-SD76TBKANK9-D	7.6TB Enterprise value SAS SSD (1DWPDP、SED-FIPS) FIPS140-2	SAS	7.6 TB
UCS-SD960GM2NK9-D	960GB SED SSD 1DWPDP	SAS	960 GB
UCS-SD19TEM2NK9-D	1.9TB SED SSD 1DWPDP	SAS	1.9 TB
UCS-SD38TEM2NK9-D	3.8TB SED SSD 1DWPDP	SAS	3.8 TB
UCS-SD76TEM2NK9-D	7.6TB SED SSD 1DWPDP	SAS	7.6 TB
ドライブに含まれるアクセサリ / スペア (UCSC-C220-M7S の場合) :			
<ul style="list-style-type: none"> ■ CBL-FNVME-C220M7 は、U.3 NVMe ドライブおよび RAID コントローラ UCSC-RAID-HP の選択に自動的に含まれます ■ CBL-SATA-C220-D は、SATA ドライブの選択に含まれています。 ■ UCSC-BBLKD-M7 は、選択されていない前面ストレージ デバイス用に含まれています。 			
注: 後でドライブをスペアとして追加する場合は、ケーブルと一緒に注文する必要があります。			

注意事項

- UCSC-C220-M7S の場合 :
 - SATA インターポーザで AHCI を使用する場合は、SATA HDD のみを選択できます。ドライブはスロット 1-8 に取り付ける必要があります。
 - RAID 24G トライモード RAID コントローラと NVMe ハードウェア RAID が選択されていない限り、SFF NVMe ドライブは CPU2 に直接接続され、ドライブ コントローラによって管理されません。
 - 直接接続 NVMe SFF ドライブを選択する場合は、2 つの CPU も選択する必要があります。
 - すべての HDD が独自の RAID ボリューム内にあり、すべての SSD も独自の RAID ボリューム内にある場合は、HDD と SSD を混在可能です。
 - SED ドライブは、次の表の非 SED ドライブと混在可能です。 [表 18 \(35 ページ\)](#)
- SFF NVMe ドライブは UEFI モードの場合のみブート可能です。

ステップ 7 オプション カードを選択します (オプション)

最新のサーバ互換性については、<https://ucshcltool.cloudapps.cisco.com/public/>にあるハードウェアとソフトウェアの互換性リスト (HCL) を確認してください。

標準搭載される PCIe カードは、次のとおりです。

- モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM)
- Open Compute Project (OCP) 3.0
- 仮想インターフェイスカード (VIC)
- ネットワーク インターフェイス カード (NIC)
- ホスト バス アダプタ (HBA)

オプション カードを選択する

使用可能なオプション カードを次に示します。表 19

表 19.0 使用可能な PCIe オプション カード

製品 ID (PID)	PID の説明	参照先	カード サイズ ¹
モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM)			
UCSC-M-V5Q50G-D	Cisco VIC 15428 4x 10/25/50G mLOM C シリーズ	mLOM	HHHL、SS
UCSC-M-V5D200G-D	Cisco VIC 15238 2x 40/100/200G mLOM C シリーズ	mLOM	HHHL、SS
UCSC-M-V5Q50GV2-D	Cisco VIC 15427 4x 10/25/50G mLOM C シリーズ (セキユア ブート付き) ⁵	mLOM	HHHL、SS
UCSC-M-V5D200GV2D	Cisco VIC 15237 2x 40/100/200G mLOM C シリーズ (セキユア ブート付き) ⁵	mLOM	HHHL、SS
Open Compute Project (OCP)			
UCSC-O-ID10GC-D ²	Intel X710T2LOCPV3G1L 2x10GbE RJ45 OCP 3.0 NIC	OCP	SFF
仮想インターフェイスカード (VIC)			
UCSC-P-V5Q50G-D	Cisco VIC 15425 4x 10/25/50G PCIe C シリーズ (セキユア ブート付き) ⁵	ライザー 1 または 3	HHHL、SS
UCSC-P-V5D200G-D	Cisco VIC 15235 2x 40/100/200G PCIe C シリーズ (セキユア ブート付き) ⁵	ライザー 1 または 3	HHHL、SS
ネットワーク インターフェイス カード (NIC)			
1GbE NIC			
UCSC-P-IQ1GC	Cisco-Intel I710-T4L 4x1GBASE-T NIC	ライザー 1、2、または 3	HHHL、SS
10GbE NIC			
UCSC-PCIEID10GF-D	Intel X710-DA2 デュアル ポート 10Gb SFP+ NIC	ライザー 1、2、または 3	HHHL、SS
UCSC-PCIEIQ10GF-D	Intel X710 クアッド ポート 10G SFP+ NIC	ライザー 1、2、または 3	HHHL、SS

表 19.0 使用可能な PCIe オプション カード (続き)

製品 ID (PID)	PID の説明	参照先	カード サイズ ¹
UCSC-P-ID10GC-D	Cisco-Intel X710T2LG 2x10GBE RJ45 PCIe NIC	ライザー 1、2、 または 3	HHHL、SS
UCSC-P-IQ10GC-D	Cisco-Intel X710T4LG 4x10GBE RJ45 PCIe NIC	ライザー 1、2、 または 3	HHHL、SS
25GbE NIC			
UCSC-P-I8D25GF-D ³	Cisco-Intel E810XXVDA2 2x25/10GBE SFP28 PCIe NIC	ライザー 1、2、 または 3	HHHL、SS
UCSC-P-I8Q25GF-D ³	Cisco-Intel E810XXVDA4L 4x25/10GBE SFP28 PCIe NIC	ライザー 1C ま たは 3C	FHHL、SS
UCSC-P-N6D25GF-D ³	Cisco-NVDA MCX631102AS-ADAT CX6Lx 2x25GbE SFP28 x8 PCIe NIC	ライザー 1、2、 または 3	HHHL、SS
UCSC-P-N7Q25GF	MCX713104AS-ADAT : CX-7 4x25GbE SFP56 PCIe Gen4x16、VPI NIC	ライザー 1、2、 または 3	HHHL、SS
100GbE NIC			
UCSC-P-MCD100GF-D ^{3,4}	Cisco-MLNX MCX623106AC-CDAT 2x100GbE QSFP56 PCIe NIC (暗号化あり)	ライザー 1、2、 または 3	HHHL、SS
UCSC-P-MDD100GF-D ^{3,4}	Cisco-MLNX MCX623106AS-CDAT 2x100GbE QSFP56 PCIe NIC	ライザー 1、2、 または 3	HHHL、SS
UCSC-P-I8D100GF-D ^{3,4}	Cisco-Intel E810CQDA2 2x100 GbE QSFP28 PCIe NIC	ライザー 1、2、 または 3	HHHL、SS
200GbE NIC			
UCSC-P-N7D200GF	MCX755106AS-HEAT : CX-7 2x200GbE QSFP112 PCIe Gen5x16、VPI NIC	ライザー 1、2、 または 3 (Gen5 ライザーのみ)	FHHL、SS
ホスト バス アダプタ (HBA)			
UCSC-P-Q6D32GF-D	Cisco-QLogic QLE2772 2x32GFC Gen 6 Enhanced PCIe HBA	ライザー 1、2、 または 3	HHHL、SS
UCSC-P-B7D32GF-D	Cisco-Emulex LPe35002-M2-2x32GFC Gen 7 PCIe HBA	ライザー 1、2、 または 3	HHHL、SS
UCSC-PCIEQD16GF-D	Qlogic QLE2692 デュアル ポート 16G FC HBA	ライザー 1、2、 または 3	HHHL、SS
UCSC-PCIEBD16GF-D	Emulex LPe31002 デュアル ポート 16G FC HBA	ライザー 1、2、 または 3	HHHL、SS
UCSC-P-Q7D64GF	Cisco-QLogic QLE2872、64GFC Gen 7 PCIe HBA X 2	ライザー 1、2、 または 3	HHHL、SS
外部ストレージ HBA			
UCSC-9500-8E-D	外部 JBOD 接続用 Cisco 12G 9500-8e 12G SAS HBA	ライザー 1、2、 または 3	HHHL、SS
PCI カードに付属するアクセサリ / スペア。			
<ul style="list-style-type: none"> ■ UCSC-OC3-KIT-D は、選択した UCSC-O-ID10GC-D カードと一緒に含まれています。 			

注:

1. HHHL = ハーフハイト、ハーフレンクス。FHHL = フルハイト、ハーフレンクス。SS = シングルスロット。DS = ダブルスロット。SFF = スモール フォーム ファクタ。
2. mLOM スロットに取り付けるとき、mLOM VIC または OCP NIC のどちらか（両方はできません）を発注できます。OCP NIC を注文する場合は、OCP NIC を mLOM スロットに取り付けるために OCP メカニカル キット (UCSC-OCP3-KIT) も取り付けする必要があります。
3. 存在する場合、推奨されるファン速度制御ポリシー設定は [balanced] です
4. 100G NIC など 16 個のアクティブな電子レーンを備えた NIC は、8 個のアクティブな電子レーンを持つスロットに挿入できます。NIC は機能しますが、パフォーマンスが低下する可能性があります。
5. この仮想インターフェイスカードには、VIC セキュア ブート テクノロジーが組み込まれています。

動作確認済みの構成

(1) 1 CPU システム

- **表 19** に示されている PCIe オプション カードのうち最大 2 つを選択し、ライザー 1 とライザー 2 に取り付けることができます。ライザー 1 およびライザー 2 は CPU 1 により制御されています。ライザー 3 は、1 CPU システムにはインストールされません。

(2) 2 CPU システム

- 2 ライザー システムの場合は **表 19** に記載されている PCIe カードのうち最大 2 つを選択でき、3 ライザー システムの PCIe オプション カードのうち最大 3 つを選択できます。ライザー 1 と 2 は CPU によって制御され、ライザー 3 は CPU 2 によって制御されます。

不具合

- 1 CPU システムの場合：
 - ハーフ ハイト ライザー 1 およびライザー 2 がサポートされますフルハイト ライザー 1 がサポートされています
 - 単一のプラグイン PCIe VIC カードのみがサポートされており、ライザー 1 にインストールする必要があります。ただし、1 枚の PCIe VIC カードに加えて、シャーシ背面の mLOM スロットに mLOM/OCF 3.0 カードを取り付けることもできます。
- 2 CPU システムの場合：
 - すべてのライザー（ライザー 1、2、および 3）がサポートされます。
 - 2 枚のプラグイン PCIe VIC カードを 2 CPU システムに装着できます。VIC は、ハーフハイトライザーの組み合わせで 1U の場合にのみ、ライザー 1 または 3 に配置できます。フルハイトライザーの場合、VIC にはライザー 1 または 2 を使用できます。さらに、mLOM/OCF 3.0 カードをシャーシ背面の mLOM/OCF 3.0 スロットに装着するように選択することも可能です。これにより、3 枚の VIC カードを同時に使用できます。プラグインカードと mLOM VIC カードの選択については、[表 19 \(38 ページ\)](#) を参照してください。mLOM VIC カード スロットについても [図 7、\(61 ページ\)](#) を参照してください。
- お使いのオペレーティング システムが選択したカードと互換性があることを確認するために、または UCS C220 M7 サーバで動作すると認定されたがシスコの価格表で販売されていないその他のカードを確認するためには、次の URL のハードウェア互換性リストを確認してください。
http://www.cisco.com/en/US/products/ps10477/prod_technical_reference_list.html
- mLOM スロットに取り付けるとき、mLOM VIC または OCP NIC のどちらか（両方はできません）を発注できます。OCP NIC を注文する場合は、OCP NIC を mLOM スロットに取り付けるために OCP メカニカル キット (UCSC-OCP3-KIT) も取り付ける必要があります。

オプションの PCIe オプション カード アクセサリを選択する

- 最初の起動時にサードパーティのイーサネット アダプタでは、最初に選択した光モジュールおよびケーブルとの相互運用性がテストされました。相互運用可能な光およびケーブルの初期リストについては、次の製品概要を確認してください。
<https://www.cisco.com/c/en/us/products/servers-unified-computing/third-party-adapters-listing.html>
- 15428 および VIC 15238 のサポートされる光およびケーブルのリストについては、次の VIC 15000 シリーズ データ シートを参照してください。
<https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/interfaces-modules/unified-computing-system-adapters/ucs-vic-15000-series-ds.htm>
- Cisco Transceiver Module Group (TMG) は、Cisco の光およびケーブルを使用してテストを実施し、その結果を TMG 互換性マトリックスで公開しています。光モジュールおよび DAC との最新の互換性については、<https://tmgmatrix.cisco.com/> を参照してください。
- その他の接続オプションについては、次のリンクを参照してください。

Intel :

[製品ガイド](#)[速度に関するホワイトペーパー](#)

ステップ 8 GPU カードを選択する (オプション)、ページ



注意：

- 第 4 世代ライザーと第 5 世代ライザーを混在させることはできません。たとえば、UCSC-RIS2A-C22XM7 (第 4 世代) が選択されている場合、UCSC-RIS2B-C22XM7 (第 5 世代) は選択できません。

GPU オプションの選択

使用可能な GPU PCIe オプションを [表 20](#) に示します。

表 20.0 選択可能な PCIe GPU カード¹

製品 ID (PID)	PID の説明	カード サイズ	ノードあたりの最大カード数	ライザーの互換性
UCSC-GPU-L4	NVIDIA L4:70W、24GB、1 スロット HHHL GPU	HHHL、シングル幅	3	第 4 世代および第 5 世代のハーフハイトおよびフルハイトライザー
UCSC-GPU-FLEX140	Intel GPU Flex 140、Gen4x8、HHHL、75W PCIe	HHHL、シングル幅	3	Gen 5 および Gen 4 ハーフハイトライザー

注：

1. 詳細については、『[設置ガイド](#)』を参照してください。



注：

- CIMC および UCSM 管理では固有の SBIOS ID が必要になるため、GPU カードはすべてシスコから購入してください。
- GPU を組み合わせることはできません。

ステップ 9 電源装置を発注する (必須)

電源ユニットは、M7 C シリーズ サーバへのホットプラグおよび工具不要の装着が可能な、共通の電気および物理設計を使用しています。各電源ユニットは、高効率の動作が保証されており、複数の出力オプションを提供します。このため、ユーザーはサーバー構成に基づいて「適切なサイズ」を選択でき、電力効率を向上させ、全体的なエネルギーコストを削減し、データセンター内の容量の使い残しを回避できます。

選択したオプション (CPU、ドライブ、メモリなど) に応じて必要な電力を計算するには、次のリンクにある電力計算ツールを使用してください。

<http://ucspowercalc.cisco.com> [英語]



警告：

- 2024 年 1 月 1 日以降、欧州連合 (EU)、欧州経済領域 (EEA)、英国 (UK)、スイス、および Lot 9 規制を採用しているその他の国への出荷が許可されるのは、Titanium 定格の PSU のみです。
- DC PSU は Lot 9 規制の影響を受けず、EU/UK Lot 9 に準拠

表 21.0 電源装置

製品 ID (PID)	PID の説明
PSU (入力ハイライン 210VAC)	
UCSC-PSU1-770W-D	UCS C シリーズ 770W AC PSU (EU/UK Lot 9 非準拠)
UCSC-PSUV21050D-D	ラック サーバー Platinum 用 Cisco UCS 1050W -48V DC 電源
UCSC-PSUV21050DCI ¹	C シリーズ サーバ用 1050W -48V DC 電源ユニット (インド)
UCSC-PSU1-1200W-D	C シリーズ サーバー Titanium 用の 1200W Titanium 電源
UCSC-PSU1-1600W-D	UCS 1600W AC PSU Platinum (EU/UK Lot 9 非準拠)
UCSC-PSU1-2300W-D	C- シリーズ サーバ チタニウム 用の 2300W 電源 ユニット
PSU (入力ローライン 110VAC)	
UCSC-PSU1-770W-D	UCS C シリーズ 770W AC PSU (EU/UK Lot 9 非準拠)
UCSC-PSU1-1200W-D	C シリーズ サーバー Titanium 用の 1200W Titanium 電源
UCSC-PSU1-2300W-D	C- シリーズ サーバ チタニウム 用の 2300W 電源 ユニット

注：

1. この電源は、NO-POWER-CORD および CAB-48DC-40A-8AWG でサポートされます。



注：

- 1 台のサーバで 2 台の電源ユニットを使用する場合は、両方の電源ユニットが同一である必要があります。
- 各電源の詳細については、[電源仕様 \(82 ページ\)](#) セクションを参照してください。

ステップ 10 入力電源コードを選択する (必須)

表 22 および 表 23 を使用して、適切な AC 電源コードを選択します。電源コードは最大 2 本選択できます (省略可)。オプションの R2XX-DMYMPWRCORD を選択した場合、サーバーに電源コードは付属しません。



注: 表 22 に、2300 W 未満の電源を使用するサーバの電源コードを示します。表 23 は、2300 W の電源を使用するサーバの電源コードを示します。2300 W 電源装置の電源コードは C19 コネクタを使用するため、2300 W 電源装置のコネクタにのみ適合します。

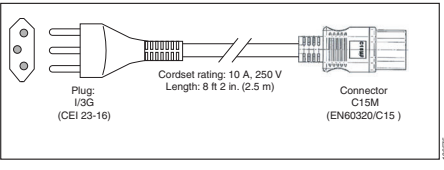
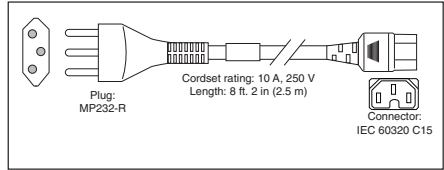
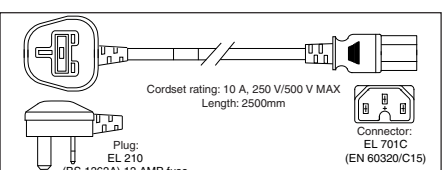
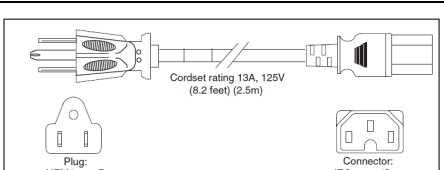
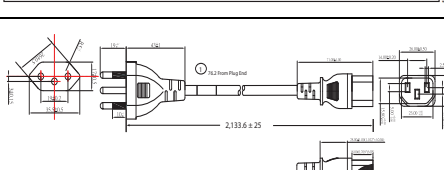
表 22.0 使用可能な電源コード (2300 W 未満のサーバ PSU 用)

製品 ID (PID)	PID の説明	イメージ
電源ケーブルなし	環境に優しいグリーン オプション、電源ケーブルは出荷されません	
CAB-48DC40A8AWG-D	C シリーズ -48VDC PSU 電源コード、3.5 m、3 ワイヤ、8AWG、40A	
CAB-N5K6A-NA	電源コード、200/240 V 6 A (北米)	
CAB-AC-L620-C13-D	AC 電源コード、NEMA L6-20 - C13、2 m/6.5 フィート	
CAB-C13-CBN	CABASY、ワイヤ、ジャンパコード、27 インチ L、C13/C14、10A/250V	
CAB-C13-C14-2M	CABASY、ワイヤ、ジャンパコード、PWR、2 m、C13/C14、10A/250V	

表 22.0 使用可能な電源コード (2300 W 未満のサーバ PSU 用)

製品 ID (PID)	PID の説明	イメージ
CAB-C13-C14-AC	CORD,PWR,JMP,IEC60320/C14,IEC60320/C13, 3.0M	
CAB-250V-10A-AR	電源コード、250 V、10 A (アルゼンチン仕様)	
CAB-9K10A-AU	電源コード、250 VAC、10 A、3112 プラグ (オーストラリア)	
CAB-250V-10A-CN	AC 電源コード、250 V、10 A (中国)	
CAB-9K10A-EU	電源コード、250 VAC、10 A、CEE 7/7 プラグ (EU)	
CAB-250V-10A-ID	電源コード、250 V、10 A (インド仕様)	
CAB-C13-C14-3M-IN	電源コード ジャンパ、C13-C14 コネクタ、長さ 3 m、インド	図なし
CAB-C13-C14-IN	電源コード ジャンパ、C13-C14 コネクタ、長さ 1.4 m、インド	図なし
CAB-250V-10A-IS	電源コード、SFS、250 V、10 A (イスラエル仕様)	

表 22.0 使用可能な電源コード (2300 W 未満のサーバ PSU 用)

製品 ID (PID)	PID の説明	イメージ
CAB-9K10A-IT	電源コード、250 VAC、10 A、CEI 23-16/VII プラグ (イタリア)	
CAB-9K10A-SW	電源コード、250 VAC 10 A MP232 プラグ (スイス仕様)	
CAB-9K10A-UK	電源コード、250 VAC、10 A、BS1363 プラグ (13 A ヒューズ) (英国)	
CAB-9K12A-NA ¹	電源コード、125 VAC、13 A、NEMA 5-15 プラグ (北米)	
CAB-250V-10A-BR	電源コード、250 V、10 A (ブラジル)	
CAB-C13C142M-JP-D	電源コード C13-C14、2 m (6.5 フィート)、日本 PSE マーク	図なし
CAB-9K10A-KOR ¹	電源コード、125 VAC 13 A KSC8305 プラグ (韓国)	図なし
CAB-ACTW	AC 電源コード (台湾)、C13、EL 302、2.3 m	図なし
CAB-JPN-3PIN	日本仕様、90-125 VAC 12 A NEMA 5-15 プラグ、2.4 m	図なし
CAB-48DC40A-INT-D	C シリーズ -48VDC PSU 電源コード、3.5 m、3 ワイヤ、8AWG、40A (INT)	画像なし
CAB-48DC-40A-AS-D	C シリーズ -48VDC PSU 電源コード、3.5 m、3 ワイヤ、8AWG、40A (AS/NZ)	画像なし

注:

- この電源コードは定格が 125 V で、定格 1050 W 以下の PSU のみをサポートします。

表 23.0 使用可能な電源コード (2300 W PSU のサーバ用)

製品 ID (PID)	PID の説明	イメージ
CAB-C19-CBN	キャビネット ジャンパ電源コード、250 VAC 16 A、C20-C19 コネクタ	該当なし
CAB-S132-C19-ISRL	S132 ~ IEC-C19 14 フィート、アルゼンチン仕様	図なし
CAB-IR2073-C19-AR	IRSM 2073 to IEC-C19、14 フィート、アルゼンチン仕様	図なし
CAB-BS1363-C19-UK	BS-1363 to IEC-C19、14 フィート、英国仕様	図なし
CAB-SABS-C19-IND	SABS 164-1 to IEC-C19、インド仕様	図なし
CAB-C2316-C19-IT	CEI 23-16 to IEC-C19、14 フィート、イタリア仕様	図なし
CAB-US515P-C19-US	NEMA 5-15 - IEC-C19 13 フィート、米国仕様	図なし
CAB-US520-C19-US	NEMA 5-20 ~ IEC-C19 14 フィート米国仕様	図なし
CAB-US620P-C19-US	NEMA 6-20 to IEC-C19 13 フィート、米国仕様	図なし
CAB-9K16A-BRZ	電源コード 250 VAC 16 A、ブラジル、電源プラグ EL224-C19	図なし
CAB-9K16A-KOR	電源コード 250 VAC 16 A、韓国、電源プラグ	図なし
CAB-AC-16A-AUS	電源コード、250VAC、16A、オーストラリア C19	図なし
CAB-AC-2500W-EU	電源コード、250 VAC 16A、ヨーロッパ仕様	図なし
CAB-AC-2500W-INT	電源コード、250 VAC 16A、国際仕様	図なし
CAB-AC-2500W-ISRL	電源コード、250 VAC 16A、イスラエル仕様	図なし
CAB AC C19 TW	電源コード、250 V、16 A、C19、台湾仕様	図なし
CAB-AC-C6K-TWLK	電源コード、250 VAC 16A、ツイスト ロック NEMA L6-20 プラグ、米国仕様	図なし
CAB-AC16A-CH	AC 電源コード、16A、中国仕様	図なし
CAB-ACS-16	AC 電源コード、16A、スイス仕様	図なし
CAB-C19-C20-3M-JP	電源コード C19-C20、3 m/10 フィート、日本 PSE マーク	図なし
CAB-C19-C20-IND	電源コード C19-C20、インド仕様	図なし
UCSB-CABL-C19-BRZ	NBR 14136 to C19、14 フィート、AC 電源コード、ブラジル仕様	図なし
電源ケーブルなし	環境に優しいグリーン オプション、電源ケーブルは出荷されません	図なし

ステップ 11 ツールレス レール キット (必須) とリバーシブル ケーブル マネジメント アーム (オプション) を発注する

- ツールレス レール キット :

表 24 から工具不要レール キット、またはレール キットを選択します。



注:

- Cisco では、レール キットの最小数量を 1 つにすることを推奨しています
- UCS C220 M7 サーバをラックマウントすることになっている場合、ツールレス レール キットを注文する必要があります。

表 24.0 工具不要レール キットのオプション

製品 ID (PID)	PID の説明
UCSC-RAIL-D	C220 および C240 M6/M7 ラック サーバ用ボール ベアリング レール キット
UCSC-RAIL-NONE-D	No rail kit option

- オプションのリバーシブル ケーブル マネジメント アーム :

リバーシブル ケーブル マネジメント アームは、サーバ背面の右または左のスライドレールのどちらかに取り付けて、ケーブルの整理に使用します。表 25 からオプションのリバーシブル ケーブル マネジメント アームを選択します。



注: UCS C220 M7 サーバをラックマウントすることになっている場合、ツールレス レール キットを注文する必要があります。M6 サーバと M7 サーバでは、同じレール キットと CMA を使用します。

表 25.0 ケーブル マネジメント アーム

製品 ID (PID)	PID の説明
UCSC-CMA-C220-D	C220 M6/M7 ボール ベアリング レール キット用のリバーシブル CMA

ツールレス レール キットおよびケーブル マネジメント アームに関する詳細は、『[Cisco UCS C220 M7 インストール ガイド](#)』をご確認ください。

ステップ 12 管理設定を選択する (オプション)

デフォルトでは、C220 M7 サーバ NIC モードは Shared LOM Extended になるように設定されます。この NIC モードでは、Cisco Integrated Management Controller (CIMC) へのアクセスに、任意の LOM ポートまたはアダプタカードポートを使用できます。Cisco VIC カードは、NCSI がサポートされているスロットに装着する必要があります。



注:

- C220 および C240 M7 サーバには LOM ポートがありません。VIC または OCP カードを使用せず注文したサーバは、構成可能な SW PID (UCSC-CCARD-01) で指定されない限り、専用ネットワーク モードで発送されます。
- すべての NIC モード設定に関する詳細は、以下を参照してください

https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/c/hw/C220M7/install/b-c220-m7-installation-guide.html

表 26.0 管理設定の選択情報

製品 ID (PID)	PID の説明
UCSC-DLOM-01-D	C シリーズ サーバ用専用モード BIOS 設定 <ul style="list-style-type: none"> ■ デフォルトの NIC モードを専用 NIC モードに変更するには、このカードを選択します ■ Dedicated NIC モードでは、専用の管理ポートを介してのみ CIMC にアクセスできます。 ■ 管理ポートの位置については、シャーン背面図 (フルハイト、長さ 3/4 の PCIe ライザー X 2) (9 ページ) を参照してください。
UCSC-CCARD-01-D	C シリーズ サーバ用 Cisco カードモード BIOS 設定 <ul style="list-style-type: none"> ■ デフォルトの NIC モードを Cisco カード モードに変更するには、このカードを選択します ■ Cisco カードを選択した場合は、VIC または MLOM も構成に含める必要があります。OCP カードが構成に含まれている場合は、VIC カードを選択する必要があります。 ■ このモードでは、DHCP を使用して CIMC に IP アドレスを割り当てます。それ以降の導入作業は自動化されます。

さらに、[表 34 \(54 ページ\)](#) に記載されているオプションのソフトウェア PID を注文すると、サーバの各種動作モードを設定できます。

ステップ 13 セキュリティ デバイスを発注する (必須)

トラステッド プラットフォーム モジュール (TPM) は、プラットフォーム (サーバ) の認証に使用される情報を安全に格納できるコンピュータ チップ (マイクロコントローラ) です。これらのアーティファクトには、パスワード、証明書、または暗号キーを収録できます。プラットフォームが信頼性を維持していることを確認するうえで効果的なプラットフォームの尺度の保存でも、TPMを使用できます。すべての環境で安全なコンピューティングを実現するうえで、認証 (プラットフォームがその表明どおりのものであることを証明すること) および立証 (プラットフォームが信頼でき、セキュリティを維持していることを証明するプロセス) は必須の手順です。

シャーシ侵入スイッチは、サーバに対して不正アクセスがあった場合に通知します。

セキュリティ デバイスの選択情報を示します。表 27



注:

- このシステムで使用される TPM モジュールは、信頼されたコンピューティンググループ (TCG) で定義されている TPM v1.2 および 2.0 に準拠しています。また SPI にも準拠しています。
- TPM の取り付けは、工場出荷後にサポートされます。ただし、TPM は一方向ネジで取り付けられるため、交換したり、アップグレードしたり、別のサーバに取り付けたりすることはできません。TPM を取り付けしたサーバを返却する場合は、交換用サーバを新しい TPM とともにオーダーする必要があります。

表 27.0 セキュリティ デバイス

製品 ID (PID)	PID の説明
UCSX-TPM-002C-D	UCS サーバ用トラステッド プラットフォーム モジュール 2.0
UCSC-INT-SW02-D	C220 および C240 M7 シャーシ侵入スイッチ
UCSX-TPM-OPT-OUT-D	OPT OUT、TPM 2.0、TCG、FIPS140-2、CC EAL4 + 認定 ¹

注:

1. ベアメタルまたはゲスト VM の展開には、Microsoft 認定の TPM 2.0 が必要であることを注意してください。TPM 2.0 のオプトアウトにより、Microsoft 認定資格が無効になります

ステップ14 ロックキー付きセキュリティ ベゼルを選択する (オプション)

シャーシ前面にオプションのロックベゼルを取り付けることで、ドライブへの不正アクセスを防止できます。

表 28 からロック ベゼルを選択します。

表 28.0 ロック ベゼル オプション

製品 ID (PID)	説明
UCSC-BZL-C220-D	C220 M7 セキュリティ ベゼル

ステップ 15 M.2 SATA SSD を選択する (オプション)

- ブート用に最適化された RAID コントローラ (表 30 を参照) とともに、表 29 から 1 個または 2 個の同一の M.2 SATA SSD を注文します。マザーボード上のモジュール コネクタの位置については、図 7、(61 ページ) を参照してください。このコネクタは、ブートに最適化された RAID コントローラを受け入れません。各ブート用に最適化された RAID コントローラは、最大 2 個の SATA M.2 SSD に対応できます。



注:

- M.2 SATA SSD をブート専用デバイスとして使用することをお勧めします。
- ブートに最適化された RAID コントローラには、1 台または 2 台の同一の M.2 SATA SSD を注文します。
- 容量の異なる M.2 SATA SSD を混在させることはできません。

表 29.0 M.2 SATA SSD

製品 ID (PID)	PID の説明
UCS-M2-I240GB-D	240GB SATA M.2 SSD
UCS-M2-I480GB-D	480GB SATA M.2 SSD
UCS-M2-240G-D	240GB M.2 SATA Micron G2 SSD
UCS-M2-480G-D	480GB M.2 SATA SSD
UCS-M2-960G-D	960GB M.2 SATA Micron G2 SSD

- 表 30 から Cisco ブート最適化 M.2 RAID コントローラを注文します。ブート最適化 RAID コントローラは、マザーボード上のコネクタに接続し、最大 2 つの M.2 SATA ドライブを保持します。



注:

- Cisco ブート最適化 M.2 RAID コントローラは、VMware、Windows、および Linux オペレーティングシステムをサポートします。
- Cisco ブート最適化 M.2 RAID コントローラは RAID 1 および JBOD モードをサポートします
- Cisco ブート最適化 M.2 RAID コントローラは、240GB、480GB、および 960GB M.2 SSD でのみ使用できます。
- CIMC は、ボリュームの設定とコントローラおよび取り付け済みの SATA M.2 のモニタリングに対応しています。
- SATA M.2 ドライブは UEFI モードでのみ起動できます。レガシ ブート モードはサポートされていません。
- ホットプラグの交換はサポートされていません。サーバの電源をオフにする必要があります。

表 30.0 ブート最適化 RAID コントローラ

製品 ID (PID)	PID の説明
UCS-M2-HWRAID-D	Cisco ブート最適化 M.2 RAID コントローラ (最大 2 台の M.2 SATA SSD を保持)

ステップ 16 M.2 NVMe および RAID コントローラ (オプション) を注文する

- ブート用に最適化された RAID コントローラ (表 32 を参照) とともに、表 31 から 1 個または 2 個の同一の M.2 NVMe を注文します。マザーボード上のモジュール コネクタの位置については、図 7、(61 ページ) を参照してください。このコネクタは、ブートに最適化された RAID コントローラを受け入れます。各ブート用に最適化された RAID コントローラは、最大 2 個の M.2 NVMe に対応できます。



注:

- M.2 NVMe をブート専用デバイスとして使用することをお勧めします。
- ブートに最適化された RAID コントローラには、1 台または 2 台の同一の M.2 NVMe を注文します。
- キャパシティの異なる M.2 NVMe を混在させることはできません。

表 31.0 M.2 NVMe

製品 ID (PID)	PID の説明
UCS-NVM2-400GB	400GB M.2 ブート NVMe
UCS-NVM2-960GB	960GB M.2 ブート NVMe

- 表 32 から Cisco ブート最適化 M.2 NVMe RAID コントローラを注文します。ブート最適化 RAID コントローラは、マザーボード上のコネクタに接続し、最大 2 つの M.2 NVMe ドライブを保持します。

表 32.0 ブート最適化 RAID コントローラ

製品 ID (PID)	PID の説明
UCS-M2-NVRAID	Cisco M.2 NVMe BOOT RAID コントローラ (HHHL)

表 33.0 M.2 NVMe ブート RAID コントローラでサポートされるライザーのマトリックス

ライザー - Gen	ライザー スロット	UCS-M2-NVRAID - スロット
3HH Gen4 ライザー	1A、2A、3A	2A
2HH Gen5 ライザー 1HH Gen4 ライザー	1B、2B、3B	2B
2FH Gen4 ライザー	1C、3C	1C

ステップ 17 オペレーティング システムと付加価値ソフトウェアを選択する

選択

- Cisco ソフトウェア (表 34)
- オペレーティング システム (表 35)



注:

- オペレーティングシステムのガイダンスについては、<https://ucshcltool.cloudapps.cisco.com/public/> を参照してください。
- VMware はコンプライアンス保留中です。Compute-Vmware-Hold@cisco.com メイラーに連絡して、VMware ライセンスの受信が許可されているかどうかを確認してください。

表 34.0 OEM ソフトウェア

製品 ID (PID)	PID の説明
VMware vCenter	
VMW-VCS-STD-D1A	VMware vCenter 7 Server Standard、1 年サポートが必要
VMW-VCS-STD-D3A	VMware vCenter 7 Server Standard、3 年サポートが必要
VMW-VCS-STD-D5A	VMware vCenter 7 Server Standard、5 年サポートが必要
VMW-VCS-FND-D1A	VMware vCenter Server 7 Foundation (4 ホスト)、1 年サポートが必要
VMW-VCS-FND-D3A	VMware vCenter Server 7 Foundation (4 ホスト)、3 年サポートが必要
VMW-VCS-FND-D5A	VMware vCenter Server 7 Foundation (4 ホスト)、5 年サポートが必要

表 35.0 オペレーティング システム (Operating System)

製品 ID (PID)	PID の説明
Microsoft Windows Server	
MSWS-22-ST16CD	Windows Server 2022 Standard (16 コア /2 VM)
MSWS-22-ST16CD-NS	Windows Server 2022 Standard (16 コア /2 VM)、Cisco SVC なし
MSWS-22-DC16CD	Windows Server 2022 Data Center (16 コア /VM 無制限)
MSWS-22-DC16CD-NS	Windows Server 2022 DC (16 コア /VM 無制限)、Cisco SVC なし
MSWS-19-ST16CD	Windows Server 2019 Standard (16 コア /2 VM)

表 35.0 オペレーティング システム (Operating System) (続き)

製品 ID (PID)	PID の説明
MSWS-19-ST16CD-NS	Windows Server 2019 Standard (16 コア /2 VM)、Cisco SVC なし
MSWS-19-DC16CD	Windows Server 2019 Data Center (16 コア /VM 無制限)
MSWS-19-DC16CD-NS	Windows Server 2019 DC (16 コア /VM 無制限)、Cisco SVC なし
Red Hat	
RHEL-2S2V-D1A	Red Hat Enterprise Linux (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN)、1 年サポートが必要
RHEL-2S2V-D3A	Red Hat Enterprise Linux (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN)、3 年サポートが必要
RHEL-2S2V-D5A	Red Hat Enterprise Linux (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN)、5 年サポートが必要
RHEL-VDC-2SUV-D1A	仮想データセンター用 RHEL (1 ~ 2 CPU、VN 無制限)、1 年サポートが必要
RHEL-VDC-2SUV-D3A	仮想データセンター用 RHEL (1 ~ 2 CPU、VN 無制限)、3 年サポートが必要
RHEL-VDC-2SUV-D5A	仮想データセンター用 RHEL (1 ~ 2 CPU、VN 無制限)、5 年サポートが必要
Red Hat Ent Linux/High Avail/Res Strg/Scal	
RHEL-2S2V-D1S	Red Hat Enterprise Linux (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN)、プレミアム 1 年 SnS が必要
RHEL-2S2V-D3S	Red Hat Enterprise Linux (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN)、プレミアム 3 年 SnS が必要
RHEL-2S-HA-D1S	RHEL High Availability (1 ~ 2 CPU)、プレミアム 1 年 SnS が必要
RHEL-2S-HA-D3S	RHEL High Availability (1 ~ 2 CPU)、プレミアム 3 年 SnS が必要
RHEL-2S-RS-D1S	RHEL Resilient Storage (1 ~ 2 CPU)、プレミアム 1 年 SnS が必要
RHEL-2S-RS-D3S	RHEL Resilient Storage (1 ~ 2 CPU)、プレミアム 3 年 SnS が必要
RHEL-VDC-2SUV-D1S	仮想データセンター用 RHEL (1 ~ 2 CPU、VN 無制限)、1 年 SnS が必要
RHEL-VDC-2SUV-D3S	仮想データセンター用 RHEL (1 ~ 2 CPU、VN 無制限)、3 年 SnS が必要
Red Hat SAP	
RHEL-SAP-2S2V-D1S	SAP アプリケーション用 RHEL (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN)、プレミアム 1 年 SnS が必要
RHEL-SAP-2S2V-D3S	SAP アプリケーション用 RHEL (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN)、プレミアム 3 年 SnS が必要
RHEL-SAPSP-D3S	RHEL SAP Solutions Premium - 3 年間
RHEL-SAPSS-D3S	RHEL SAP Solutions Standard - 3 年間
VMware	
VMW-VSP-STD-D1A	VMware vSphere 7 Std (1 CPU、32 Core) 1 年サポートが必要

表 35.0 オペレーティング システム (Operating System) (続き)

製品 ID (PID)	PID の説明
VMW-VSP-STD-D3A	VMware vSphere 7 Std (1 CPU、32 Core) 3 年サポートが必要
VMW-VSP-STD-D5A	VMware vSphere 7 Std (1 CPU、32 Core) 5 年サポートが必要
VMW-VSP-EPL-D1A	VMware vSphere 7 Ent Std (1 CPU、32 Core) 1 年サポートが必要
VMW-VSP-EPL-D3A	VMware vSphere 7 Ent Plus (1 CPU、32 Core) 3 年サポートが必要
VMW-VSP-EPL-D5A	VMware vSphere 7 Ent Std (1 CPU、32 Core) 5 年サポートが必要
SuSE	
SLES-2S2V-D1A	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、1 年サポートが必要
SLES-2S2V-D3A	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、3 年サポートが必要
SLES-2S2V-D5A	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、5 年サポートが必要
SLES-2SUVM-D1A	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、1 年サポートが必要
SLES-2SUVM-D3A	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、3 年サポートが必要
SLES-2SUVM-D5A	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、5 年サポートが必要
SLES-2S-LP-D1A	SUSE Linux Live Patching アドオン (1 ~ 2 CPU)、1 年サポートが必要
SLES-2S-LP-D3A	SUSE Linux Live Patching アドオン (1 ~ 2 CPU)、3 年サポートが必要
SLES-2S2V-D1S	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、優先 1 年 SnS
SLES-2S2V-D3S	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、優先 3 年 SnS
SLES-2S2V-D5S	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、優先 5 年 SnS
SLES-2SUVM-D1S	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、優先 1 年 SnS
SLES-2SUVM-D3S	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、優先 3 年 SnS
SLES-2SUVM-D5S	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、優先 5 年 SnS
SLES-2S-HA-D1S	SUSE Linux 高可用性拡張 (1 ~ 2 CPU)、1 年 SnS
SLES-2S-HA-D3S	SUSE Linux 高可用性拡張 (1 ~ 2 CPU)、3 年 SnS
SLES-2S-HA-D5S	SUSE Linux 高可用性拡張 (1 ~ 2 CPU)、5 年 SnS
SLES-2S-GC-D1S	SUSE Linux HA 対応 Geo クラスタリング (1 ~ 2 CPU)、1 年 SnS
SLES-2S-GC-D3S	SUSE Linux HA 対応 Geo クラスタリング (1 ~ 2 CPU)、3 年 SnS
SLES-2S-GC-D5S	SUSE Linux HA 対応 Geo クラスタリング (1 ~ 2 CPU)、5 年 SnS
SLES-2S-LP-D1S	SUSE Linux Live パッチ アドオン (1 ~ 2 CPU)、1 年 SnS が必要

表 35.0 オペレーティング システム (Operating System) (続き)

製品 ID (PID)	PID の説明
SLES-2S-LP-D3S	SUSE Linux Live パッチ アドオン (1 ~ 2 CPU)、3 年 SnS が必要
SLES および SAP	
SLES-SAP-2S2V-D1S	SAP アプリケーション用 SLES (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、優先 1 年 SnS
SLES-SAP-2S2V-D3S	SAP アプリケーション用 SLES (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、優先 3 年 SnS
SLES-SAP-2S2V-D5S	SAP アプリケーション用 SLES (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、優先 5 年 SnS
SLES-SAP-2S2V-D1A	HA 付き SAP アプリケーション用 SLES (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、1 年サポートが必要
SLES-SAP-2S2V-D3A	HA 付き SAP アプリケーション用 SLES (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、3 年サポートが必要
SLES-SAP-2S2V-D5A	HA 付き SAP アプリケーション用 SLES (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、5 年サポートが必要

ステップ 18 オプションのオペレーティング システム メディア キットを選択する

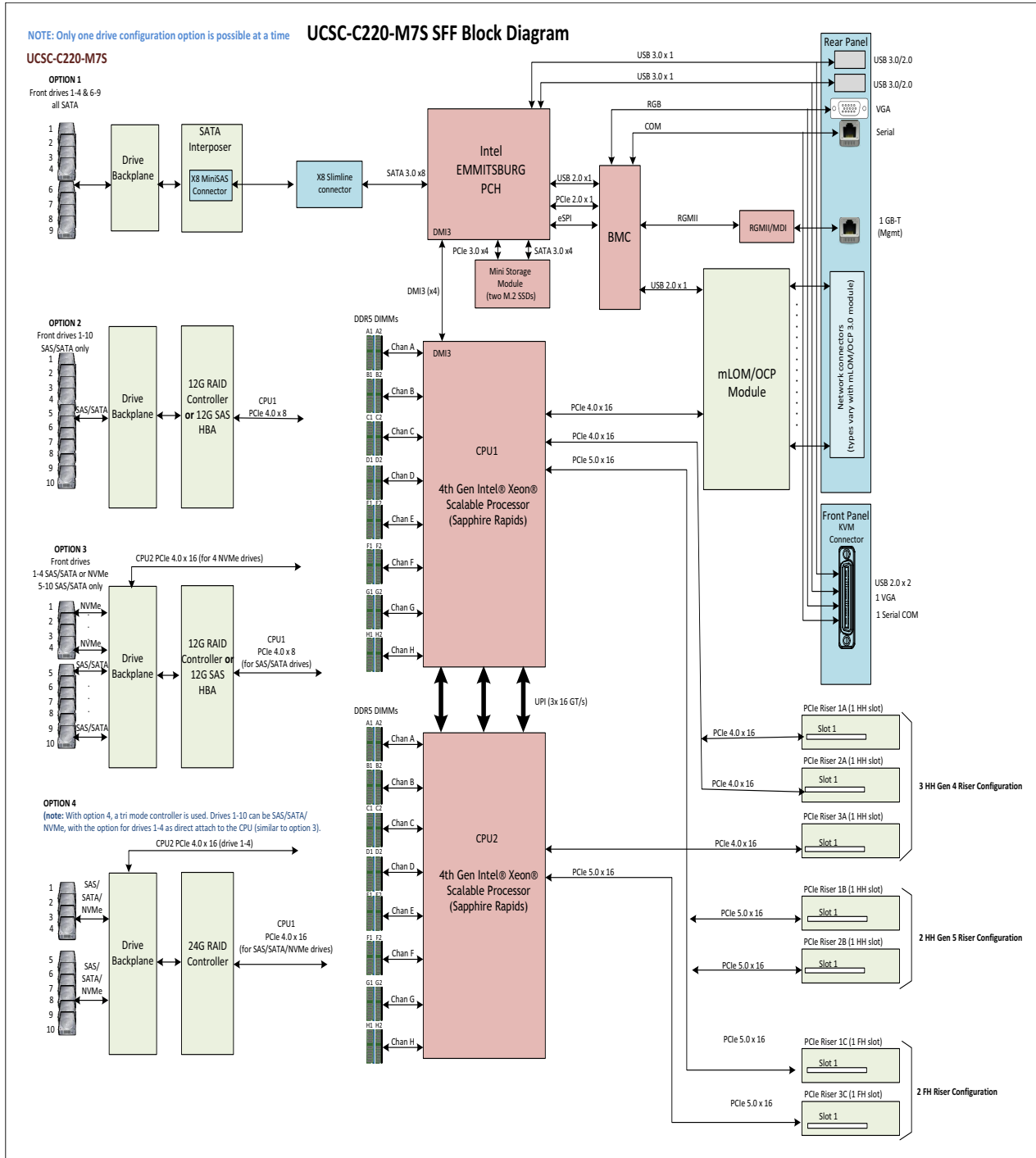
オプションの operating00 システム メディアを [表 36](#) から選択します。

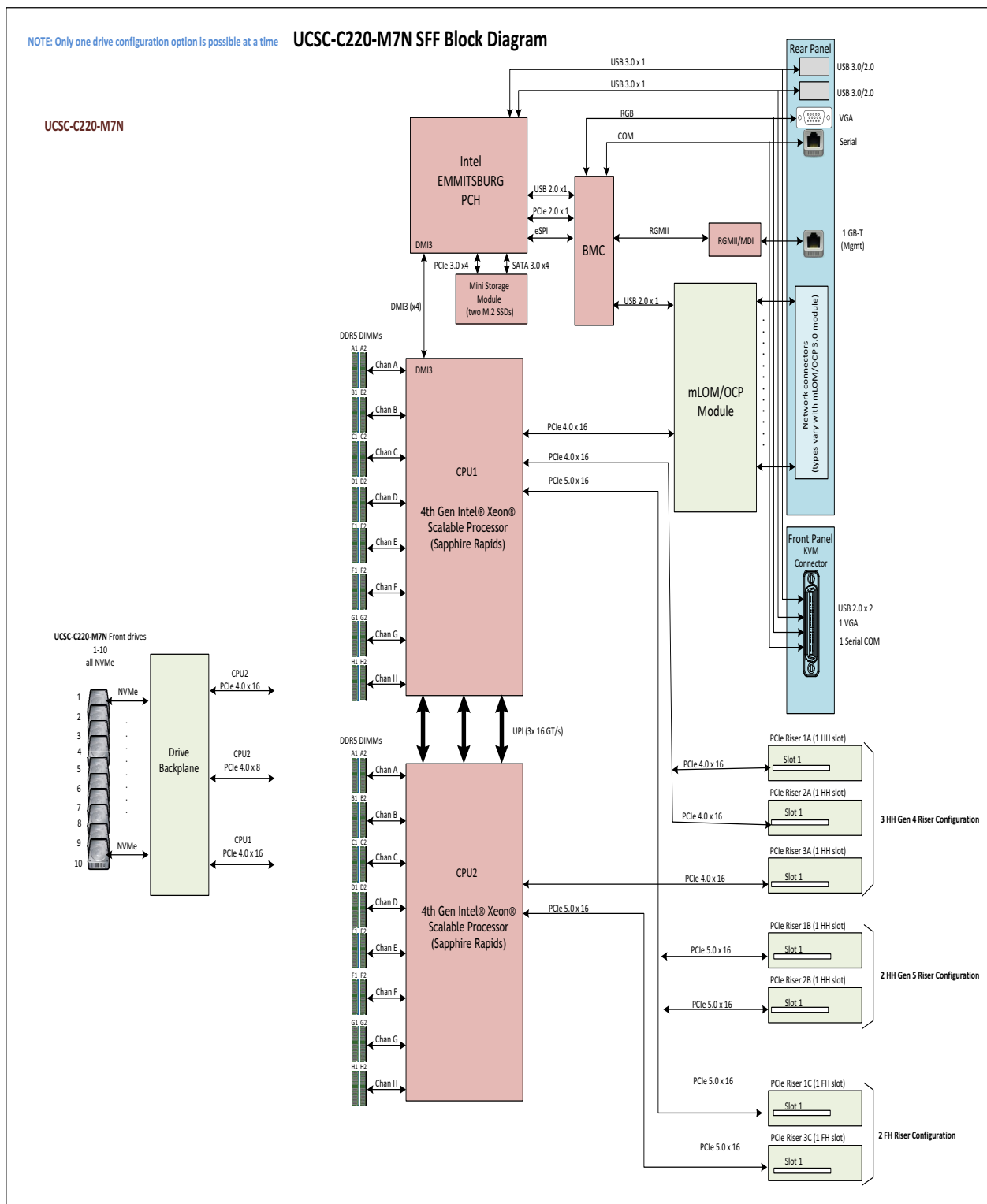
表 36.0 OS メディア

製品 ID (PID)	PID の説明
MSWS-19-ST16CD-RM	Windows Server 2019 Standard (16 コア /2 VM)、リカバリ メディア DVD のみ
MSWS-19-DC16CD-RM	Windows Server 2019 DC (16 コア /VM 無制限)、リカバリ メディア DVD のみ
MSWS-22-ST16CD-RM	Windows Server 2022 Standard (16 コア /2 VM)、リカバリメディア DVD のみ
MSWS-22-DC16CD-RM	Windows Server 2022 DC (16 コア /VM 無制限)、リカバリメディア DVD のみ

参考資料

ブロック図

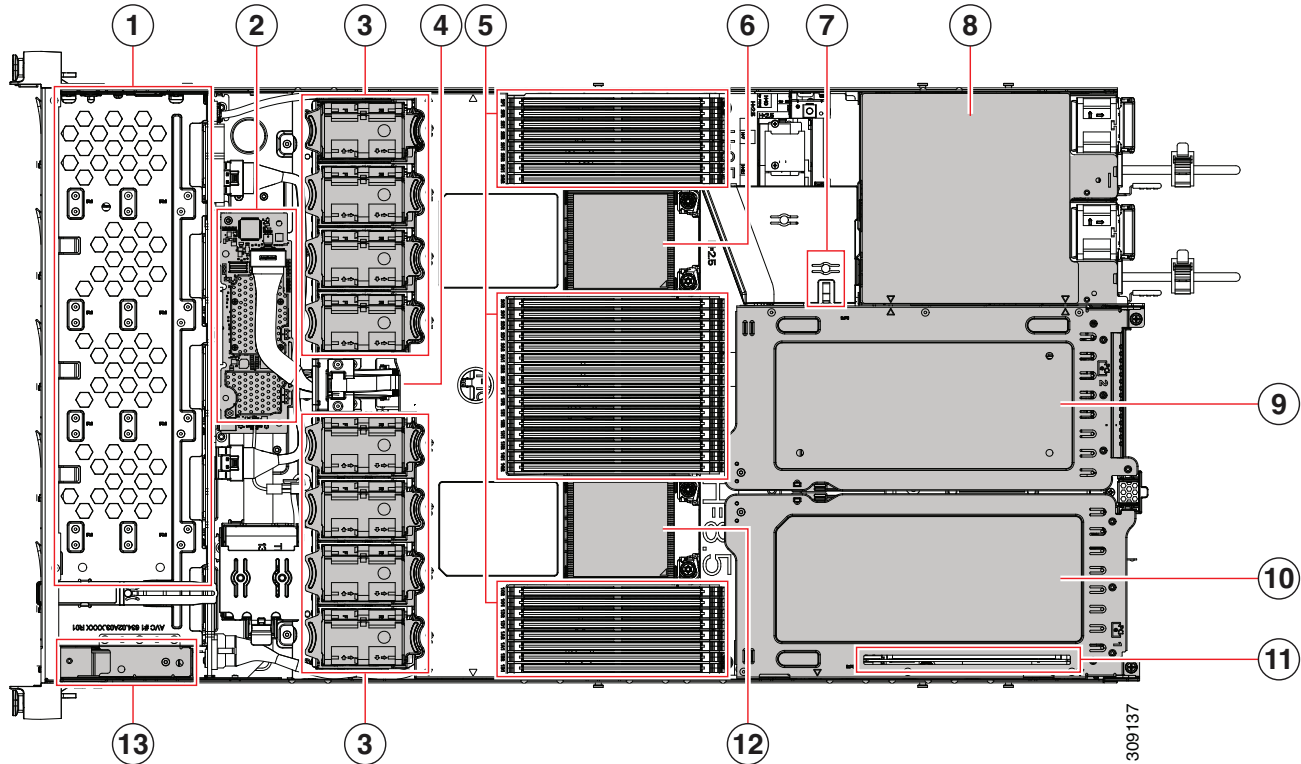




シャーシ

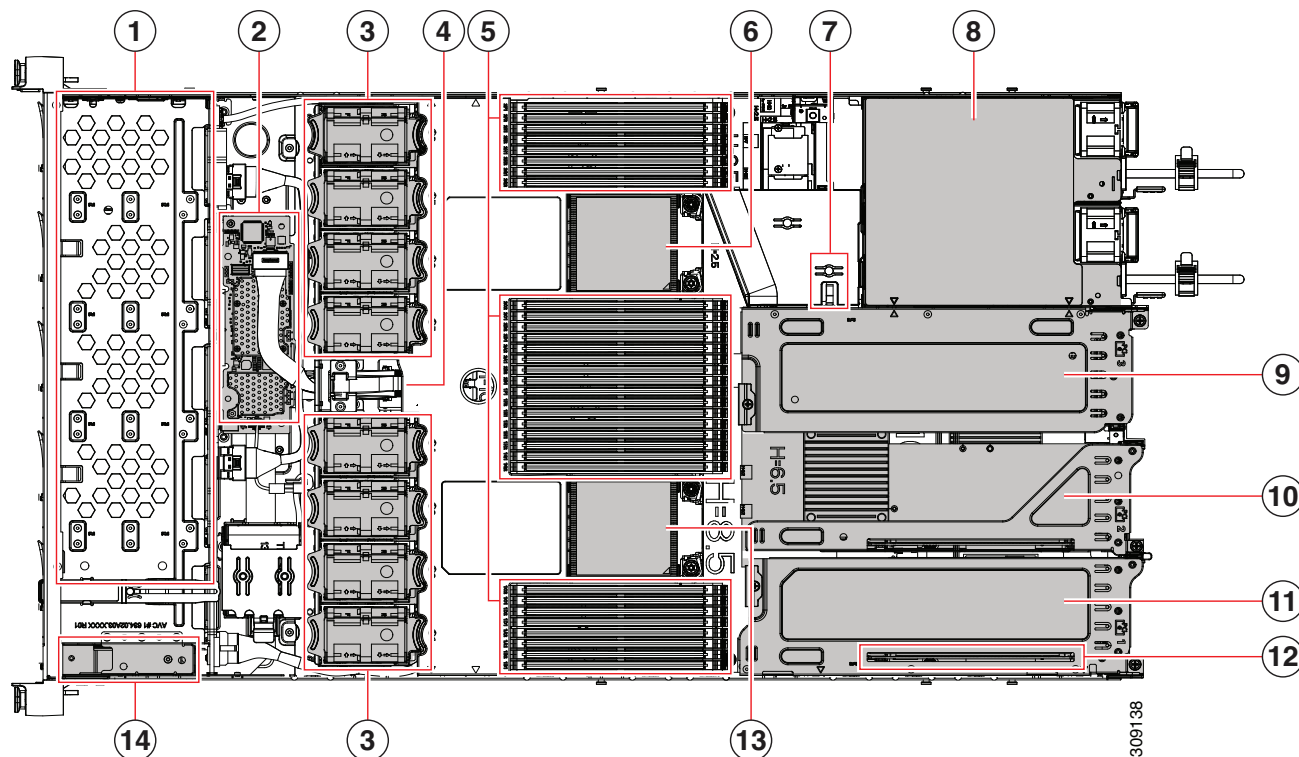
図7 および 図8 は、上部カバーを取り外した C220 M7 シャーシの内部を示しています。

図7 上部カバーがオフの C220 M7 SFF (フルハイト、フル幅の PCIe カード)



1	フロントローディングドライブ ベイ	2	M7 モジュラ RAID カード (または SATA インターポザ)
3	冷却ファン モジュール (8 個) 各ファンはホットスワップ可能です	4	SuperCap モジュールの取り付けブラケット
5	マザーボード上の DIMM ソケット、合計 32 個 (CPU あたり 16 個) CPU は、上部の CPU の上と下部の CPU の下に 8 個のソケット グループに配置され、CPU 間 に 16 のソケットがあります。	6	マザーボード CPU2 ソケット
7	M.2 モジュールコネクタ (2 つまでの SATA M.2 SSD のコネクタを搭載したブート最適化 RAID コントローラをサポート)	8	2 つの電源モジュール
9	PCIe ライザー 3 フルハイト、フル幅の PCIe ライザー カード 1 枚に対応	10	PCIe ライザー 1 1 フルハイト、フル幅 PCIe ライザー カードを 受け入れます
11	シャーシ フロアのモジュラ LOM (mLOM) カード ベイ (x16 PCIe レーン) コネクタが示 されていますが、カード ベイは PCIe ライザー 1 の下にあります。	12	マザーボード CPU1 ソケット
13	前面パネル コントローラ ボード	-	-

図 8 上部カバーが外された状態の C220 M7 SFF (フルハイト、ハーフ幅 PCIe カード)



1	フロントローディングドライブベイ	2	M7 モジュラ RAID カード (または SATA インターポーザ)
3	冷却ファン モジュール (8 個) 各ファンはホットスワップ可能です	4	SuperCap モジュールの取り付けブラケット
5	マザーボード上の DIMM ソケット、合計 32 個 (CPU あたり 16 個) CPU は、上部の CPU の上と下部の CPU の下に 8 個のソケット グループに配置され、CPU 間に 16 のソケットがあります。	6	マザーボード CPU2 ソケット
7	M.2 モジュールコネクタ (2 つまでの SATA M.2 SSD のコネクタを搭載したブート最適化 RAID コントローラをサポート)	8	2 つの電源モジュール
9	PCIe ライザー 3 ハーフハイト、ハーフ幅の PCIe ライザーカード 1 枚に対応	10	PCIe ライザー 2 1 ハーフハイト、ハーフ幅 PCIe ライザーカードを受け入れます
11	PCIe ライザー 1 1 ハーフハイト、ハーフ幅 PCIe ライザーカードを受け入れます	12	シャーシフロアのモジュラ LOM (mLOM) /OCF 3.0 カードベイ (x16 PCIe レーン) コネクタが示されていますが、カードベイは PCIe ライザー 1 の下にあります。
13	マザーボード CPU1 ソケット	14	前面パネルコントローラボード

ライザー

図9に、C220 M7 SFF マザーボード上の PCIe ライザーコネクタの位置を示します。許可される設定は次のとおりです。

- ライザー 1 コネクタ、ライザー 2 コネクタ、およびライザー 3 コネクタのハーフハイトライザー、または
- ライザー 1 コネクタとライザー 3 コネクタのフルハイト ライザー。

詳細については、図10および図11を参照してください。

図9 C220 M7 SFF ライザーコネクタの位置
C220 M7 SFF Motherboard

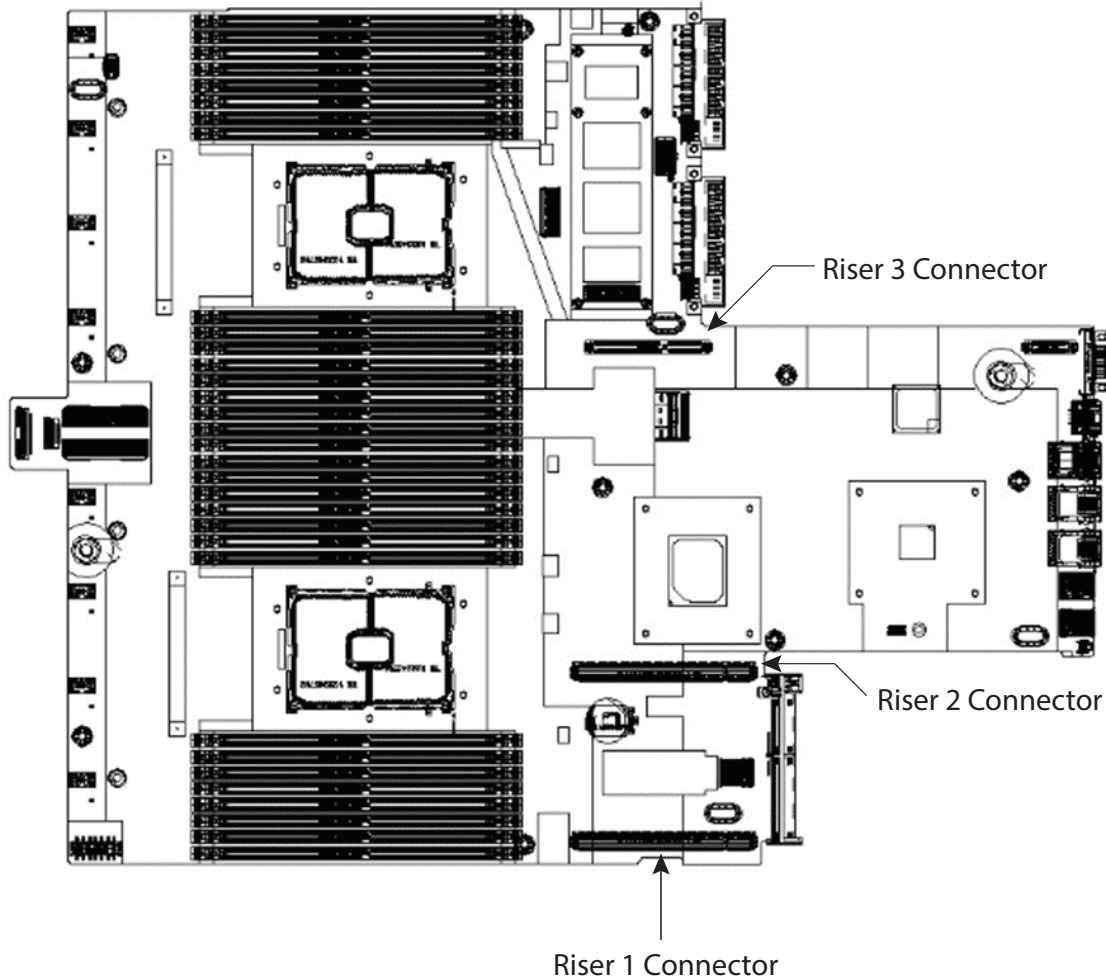


図 10 は、3 つのハーフハイト ライザーをそれぞれのコネクタに接続した状態を示しています。

図 10 3 個のハーフハイト ライザーを接続した C220 M7 SFF
C220 M7 SFF Motherboard

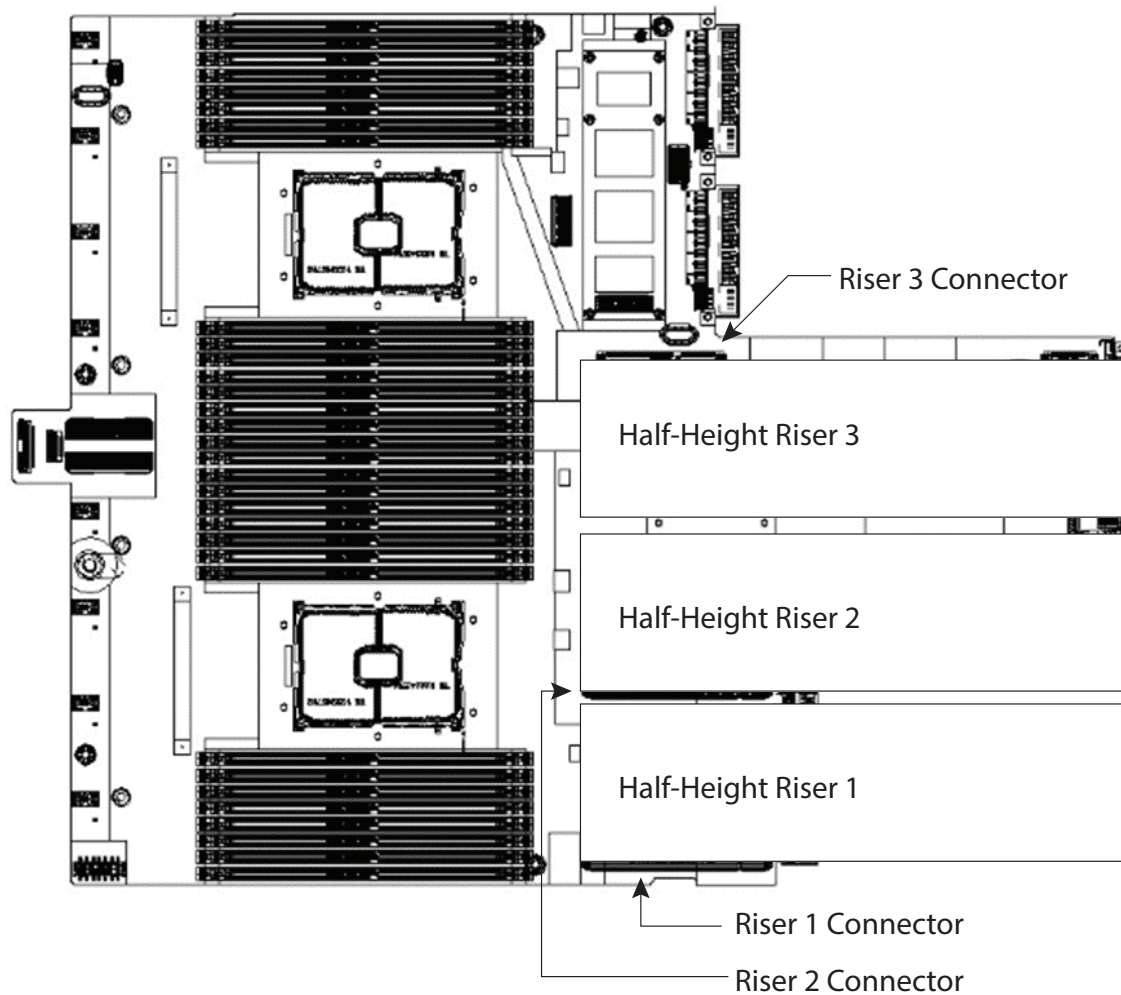
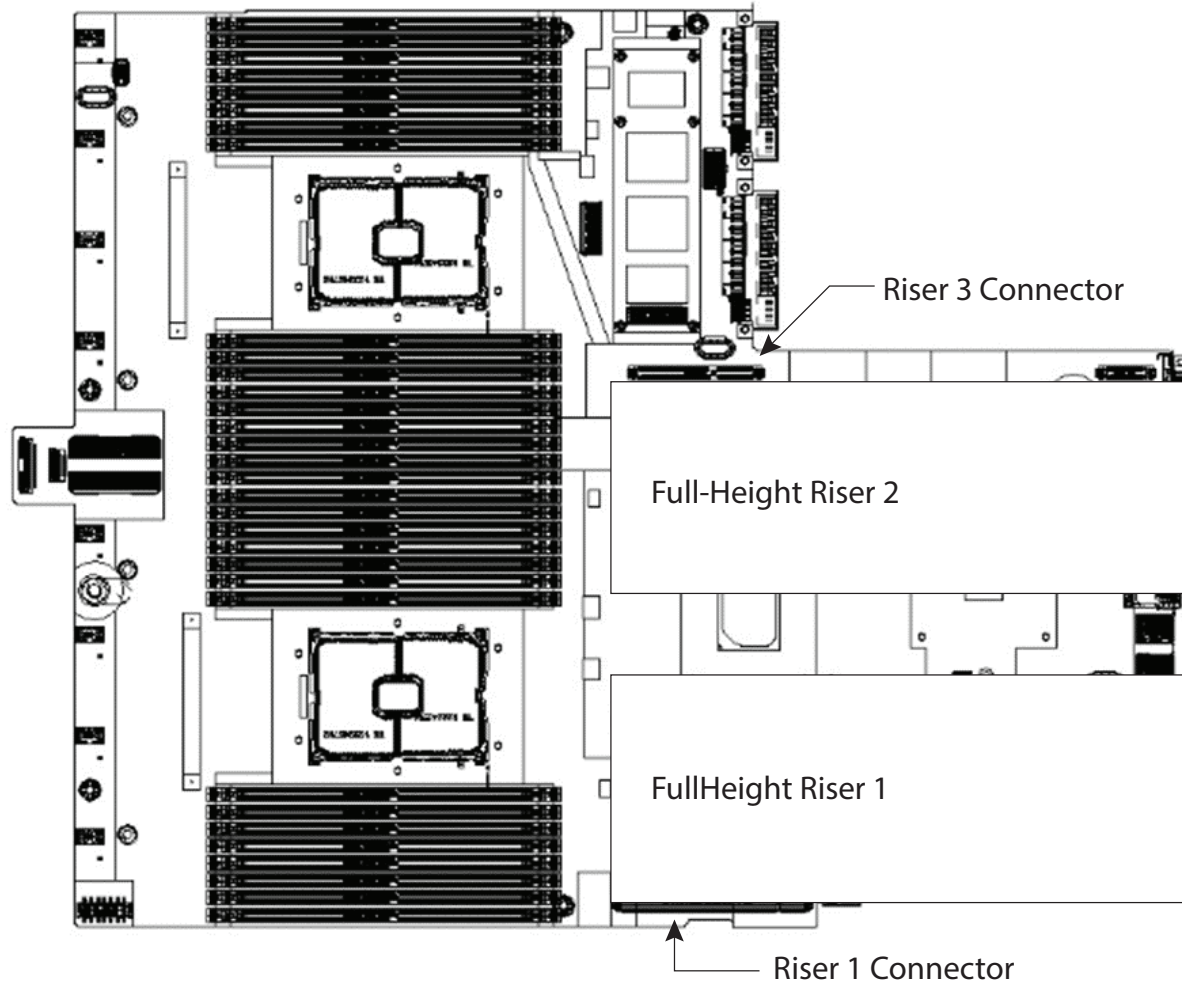


図 11 2つのフルハイトライザーが接続されていることを示します。ライザー1はライザー1コネクタに接続され、ライザー2はライザー3コネクタに接続されています。ライザー2コネクタは使用されません。

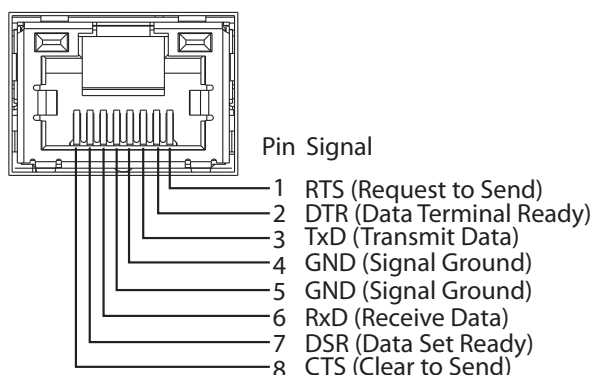
図 11 2個のハーフハイトライザーを接続した C220 M7 SFF
C220 M7 SFF Motherboard



シリアルポートの詳細

背面にある RJ-45 シリアルポートコネクタのピン割り当ての詳細を [図 12](#) に示します。

図 12 シリアルポート (RJ-45 のメスコネクタ) のピン割り当て
Serial Port (RJ-45 Female Connector)



KVM ケーブル

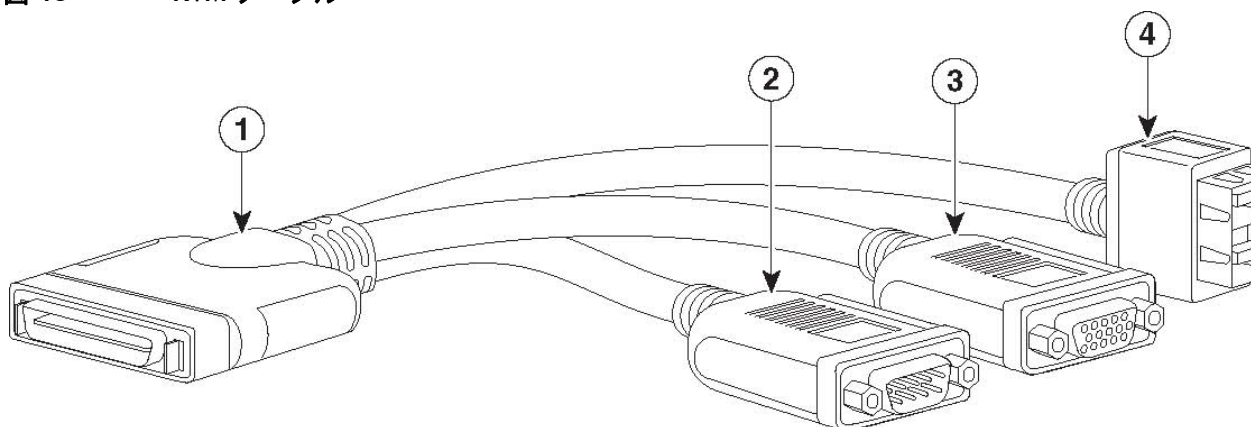
KVM ケーブルはサーバーへの接続用のケーブルで、DB9 シリアルコネクタ、モニター用の VGA コネクタ、キーボードおよびマウス用のデュアル USB ポートが付いています。このケーブルを使用すると、サーバで実行されているオペレーティングシステムと BIOS に直接接続できます。

KVM ケーブルの注文情報を [表 37](#) に示します。

表 37.0 KVM ケーブル

製品 ID (PID)	PID の説明
N20-BKVM	UCS サーバ コンソールポート用の KVM ケーブル

図 13 KVM ケーブル



1	コネクタ (サーバの前面パネルに接続)	3	モニター用の VGA コネクタ
2	DB-9 シリアル コネクタ	4	マウスおよびキーボード用の 2 ポート USB コネクタ

CPU とメモリをアップグレードまたは交換する

- CPU のアップグレードまたは交換については、『[Cisco UCS C220 M7 サーバ インストールおよびサービス ガイド](#)』を参照してください。
- メモリのアップグレードまたは交換については、『[Cisco UCS C220 M7 サーバ設置およびサービス ガイド](#)』を参照してください。

スペア部品

このセクションでは、UCS C220 M7 サーバー用のアップグレード関連部品と保守関連部品を示します。これらの部品の一部は、すべてのサーバに構成されています。



注： 注文したスペア部品の中には、完全に機能を使用するためにアクセサリが必要なものもあります。たとえば、ドライブまたは RAID コントローラに付属のケーブルが必要な場合があります。CPU には、ヒートシンク、サーマルペースト、および取り付け工具が必要な場合があります。スペアとそのアクセサリ部品を [表 38](#) に示します。

表 38.0 スペア部品

製品 ID (PID)	説明
ライザー	
ライザー 1 のオプション	
UCSC-RIS1A-22XM7=	UCS C シリーズ M7 1U ライザー 1A PCIe 第 4 世代 x16 HH
UCSC-RIS1B-22XM7=	UCS C シリーズ M7 1U ライザー 1B PCIe 第 5 世代 x16 HH
UCSC-RIS1C-22XM7=	UCS C シリーズ M7 1U ライザー 1C PCIe 第 5 世代 x16 FH
ライザー 2 のオプション	
UCSC-RIS2A-22XM7=	UCS C シリーズ M7 1U ライザー 2A PCIe 第 4 世代 x16 HH
UCSC-RIS2B-22XM7=	UCS C シリーズ M7 1U ライザー 2B PCIe 第 5 世代 x16 HH
ライザー 3 オプション	
UCSC-RIS3A-22XM7=	UCS C シリーズ M7 1U ライザー 3A PCIe 第 4 世代 x16 HH (CPU2)
UCSC-RIS3C-22XM7=	UCS C シリーズ M7 1U ライザー 3C PCIe 第 5 世代 x16 FH (CPU2)
ライザー ブランク	
UCSC-FBRS2-C220M7=	C220 M7 ライザー 2 HH フィラー ブランク
UCSC-FBRS-C220-D=	C220M7 HH ライザー 3 ブランク
UCSC-FBRSF-220M7=	C220 M7 ライザー FH フィラーブランク
CPU	
<p>注： 2 番目の CPU を注文する場合は、この表の「CPU アクセサリ」セクションを参照して、2 番目の CPU に注文する必要がある追加部品を確認してください。</p>	
第 5 世代 CPU	
8000 シリーズ プロセッサ	
UCS-CPU-I8581V=	
UCS-CPU-I8571N=	
UCS-CPU-I8562Y+=	
UCS-CPU-I8558U=	
6000 シリーズ プロセッサ	
UCS-CPU-I6554S=	
UCS-CPU-I6548Y+=	
UCS-CPU-I6548N=	

表 38.0 スペア部品

製品 ID (PID)	説明
UCS-CPU-I6544Y=	
UCS-CPU-I6542Y=	
UCS-CPU-I6538Y+=	
UCS-CPU-I6538N=	
UCS-CPU-I6534=	
UCS-CPU-I6530=	
UCS-CPU-I6526Y=	
5000 シリーズ プロセッサ	
UCS-CPU-I5520+=	
UCS-CPU-I5515+=	
UCS-CPU-I5512U=	
4000 シリーズ プロセッサ	
UCS-CPU-I4516Y+=	
UCS-CPU-I4514Y=	
UCS-CPU-I4510T=	
UCS-CPU-I4510=	
UCS-CPU-I4509Y=	
3000 シリーズ プロセッサ	
UCS-CPU-I3508U=	
第 4 世代 CPU	
8000 シリーズ プロセッサ	
UCS-CPU-I8471N=	
UCS-CPU-I8470N=	
UCS-CPU-I8462Y+=	
UCS-CPU-I8461V=	
UCS-CPU-I8460Y+=	
UCS-CPU-I8454H=	
UCS-CPU-I8452Y=	
UCS-CPU-I8450H=	
UCS-CPU-I8444H=	
6000 シリーズ プロセッサ	
UCS-CPU-I6454S=	
UCS-CPU-I6448Y=	
UCS-CPU-I6448H=	
UCS-CPU-I6444Y=	
UCS-CPU-I6442Y=	

表 38.0 スペア部品


製品 ID (PID)	説明
UCS-CPU-I6438Y+=	
UCS-CPU-I6438N=	
UCS-CPU-I6438M=	
UCS-CPU-I6434H=	
UCS-CPU-I6434=	
UCS-CPU-I6430=	
UCS-CPU-I6428N=	
UCS-CPU-I6426Y=	
UCS-CPU-I6421N=	
UCS-CPU-I6418H=	
UCS-CPU-I6416H=	
UCS-CPU-I6414U=	
5000 シリーズ プロセッサ	
UCS-CPU-I5420+=	
UCS-CPU-I5418Y=	
UCS-CPU-I5418N=	
UCS-CPU-I5416S=	
UCS-CPU-I5415+=	
UCS-CPU-I5412U=	
UCS-CPU-I5411N=	
4000 シリーズ プロセッサ	
UCS-CPU-I4416+=	
UCS-CPU-I4410Y=	
UCS-CPU-I4410T=	
3000 シリーズ プロセッサ	
UCS-CPU-I3408U=	
CPU アクセサリ	
UCSC-HSLP-C220M7= 	UCS C220 M7 ヒートシンク (C240 GPU ヒートシンク用) 注：追加の CPU/ スペア CPU を追加する場合は、このヒートシンクを注文してください

表 38.0 スペア部品



製品 ID (PID)	説明
UCS-CPU-TIM=  注：この部品はスペア CPU の購入に含まれています。個別に注文できます。	M5 サーバ HS シール用シングル CPU サーマル インターフェイス マテリアル シリンジ ¹
UCS-M6-CPU-CAR=  注：この部品はスペア CPU の購入に含まれています。個別に注文できます。	M7 のスペア CPU キャリア
UCSX-HSCK=  注：この部品はスペア CPU の購入に含まれています。個別に注文できます。	UCS CPU/ ヒートシンク クリーニング キット、最大 4 CPU/ ヒートシンク セット用
UCS-CPUAT=  注：この部品はスペア CPU の購入に含まれています。個別に注文できます。	サーバ用 CPU アセンブリ ツール
UCSC-FAN-C22XM7=	UCS C シリーズ M7 1U ファン
メモリ	
UCS-MRX16G1RE1=	16GB DDR5-4800 RDIMM 1Rx8 (16Gb)
UCS-MRX32G1RE1=	32GB DDR5-4800 RDIMM 1Rx4 (16Gb)
UCS-MRX64G2RE1=	64GB DDR5-4800 RDIMM 2Rx4 (16Gb)
UCS-MR128G4RE1=	128GB DDR5-4800 RDIMM 4Rx4 (16Gb)
UCS-MRX16G1RE3=	16GB DDR5-5600 RDIMM 1Rx8 (16Gb)
UCS-MRX32G1RE3=	32GB DDR5-5600 RDIMM 1Rx4 (16Gb)
UCS-MRX48G1RF3 ² =	48GB DDR5-5600 RDIMM 1Rx4 (24Gb)
UCS-MRX64G2RE3=	64GB DDR5-5600 RDIMM 2Rx4 (16Gb)
UCS-MRX96G2RF3=	96GB DDR5-5600 RDIMM 2Rx4 (24Gb)
UCS-MR128G4RE3=	128GB DDR5-5600 RDIMM 4Rx4 (16Gb)

表 38.0 スベア部品



製品 ID (PID)	説明
UCS-DDR5-BLK= 	UCS DDR5 DIMM ブランク
<p>注：DIMM スロットを使用しない場合は、この DIMM ブランクを注文します。適切な冷却エアフローを維持するために、空の DIMM スロットに DIMM ブランクを取り付ける必要があります。</p>	
RAID コントローラ	
<p> 注：追加の RAID コントローラを注文する場合は、RAID コントローラからマザーボードに接続するケーブル / スーパーキャップを注文する必要があります。この表の「RAID コントローラ ケーブル」のセクションを参照してください。</p>	
UCSC-RAID-HP=	Cisco トライモード 24G SAS RAID コントローラ、4GB キャッシュ付き
UCSC-RAID-HP= アクセサリ (注：以下のアクセサリは、システム設定に含まれていない場合にのみ必要です。単一のアクセサリまたは OPTOUT PID 内のすべてのオプションを選択する必要があります。)	
UCS-SCAP-D=	M6 SuperCap
CBL-SCAP-C220-D=	C220/C240M6 1U/2U Super Cap ケーブル
CBL-SAS-Y-C220M7=	C220M7 SAS ケーブル、MB CPU1 P-1 から HP RAID コントローラ
UCSC-HPBKT-22XM7=	UCS C シリーズ M7 1U HP RAID コントローラ ブラケット
UCSC-OPTOUT=	アクセサリの注文からのオプトアウト
UCSC-RAID-T-D=	4GB FBWC を搭載した Cisco M6 12G SAS RAID コントローラ (16 ドライブ)
UCSC-RAID-T-D= アクセサリ (注：以下のアクセサリは、システム設定に含まれていない場合にのみ必要です。単一のアクセサリまたは OPTOUT PID 内のすべてのオプションを選択する必要があります。)	
UCS-SCAP-D=	M6 SuperCap
CBL-SCAP-C220-D=	C220/C240M6 1U/2U Super Cap ケーブル
CBL-SAS-C220M7=	C220M7 SAS ケーブル、MB CPU1 P-1 から SAS RAID コントローラ
UCSC-RDBKT-22XM7=	UCS C シリーズ M7 1U RAID/HBA コントローラ ブラケット
UCSC-OPTOUT=	アクセサリの注文からのオプトアウト
UCSC-SAS-T-D=	Cisco M6 12G SAS HBA (16 ドライブ)
UCSC-SAS-T-D= アクセサリ (注：以下のアクセサリは、システム構成に含まれていない場合にのみ必要です。単一のアクセサリまたは OPTOUT PID 内のすべてのオプションを選択する必要があります。)	
UCSC-RDBKT-22XM7=	UCS C シリーズ M7 1U RAID/HBA コントローラ ブラケット
CBL-SAS-C220M7=	C220M7 SAS ケーブル、MB CPU1 P-1 から SAS RAID コントローラ
外部ドライブ用コントローラ	
UCSC-9500-8E-D=	外部 JBOD 接続用 Cisco 12G 9500-8e 12G SAS HBA
SATA インタポーザ	

表 38.0 スベア部品


製品 ID (PID)	説明
UCSC-SATAIN-220M7=	UCS C220 M7 SATA インターポーザ ボード (AHCI を使用した最大 8 個の SATA 専用ドライブの制御用)
ドライブ	
 <p>注：追加の SAS/SATA または NVMe 前面または背面ドライブを注文する場合、ドライブからマザーボードに接続するケーブルを注文する必要があります。この表の「ドライブ ケーブル」の項を参照してください。</p>	
PCIe/NVMe SFF (2.5 インチ) SFF ドライブ	
UCS-NVMEXP-I400-D=	400GB 2.5 インチ U.2 Intel P5800X Optane NVMe Extreme Perform SSD
UCS-NVMEXP-I800-D=	800GB 2.5in U.2 Intel P5800X Optane NVMe Extreme Perform SSD
UCS-NVME4-1600-D=	1.6TB 2.5in U.2 P5620 NVMe High Perf High Endurance
UCS-NVME4-1920-D=	1.9TB 2.5in U.2 P5520 NVMe High Perf Medium Endurance
UCS-NVME4-3200-D=	3.2TB 2.5in U.2 P5620 NVMe High Perf High Endurance
UCS-NVME4-3840-D=	3.8TB 2.5in U.2 P5520 NVMe High Perf Medium Endurance
UCS-NVME4-6400-D=	6.4TB 2.5in U.2 P5620 NVMe High Perf High Endurance
UCS-NVME4-7680-D=	7.6TB 2.5in U.2 P5520 NVMe High Perf Medium Endurance
UCS-NVME4-15360-D=	15.3TB 2.5in U.2 P5520 NVMe High Perf Medium Endurance
UCS-NVMEQ-1536-D=	15.3TB 2.5in U.2 P5316 NVMe High Perf Low Endurance
UCS-NVMEG4-M960-D=	960GB 2.5in U.3 Micron P7450 NVMe High Perf Medium Endurance
UCS-NVMEG4-M1920D=	1.9TB 2.5in U.3 Micron P7450 NVMe High Perf Medium Endurance
UCS-NVMEG4-M3840D=	3.8TB 2.5in U.3 Micron P7450 NVMe High Perf Medium Endurance
UCS-NVMEG4-M7680D=	7.6TB 2.5in U.3 Micron P7450 NVMe High Perf Medium Endurance
UCS-NVMEG4-M1536D=	15.3TB 2.5in U.3 Micron P7450 NVMe High Perf Medium Endurance
UCS-NVMEG4-M1600D=	1.6TB 2.5in U.3 Micron P7450 NVMe High Perf High Endurance
UCS-NVMEG4-M3200D=	3.2TB 2.5in U.3 Micron P7450 NVMe High Perf High Endurance
UCS-NVMEG4-M6400D=	6.4TB 2.5in U.3 Micron P7450 NVMe High Perf High Endurance
HDD	
HDD (10K RPM)	
UCS-HD600G10KJ4-D=	600 GB 12G SAS 10K RPM SFF HDD
UCS-HD12TB10KJ4-D=	1.2 TB 12 G SAS 10K RPM SFF HDD
UCS-HD18TB10KJ4-D=	1.8 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD (4K)
UCS-HD24TB10KJ4-D=	2.4 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD (4K)
Enterprise Performance SAS/SATA SSD (高耐久性、最大 10X または 3X DWPD (Drive Writes Per Day) 対応)	
SATA	
UCS-SD480G63XEP-D=	480 GB 2.5 インチ Enterprise Performance 6G SATA SSD (3 倍の耐久性)
UCS-SD960G63XEP-D=	960 GB 2.5 インチ Enterprise performance 6G SATA SSD (3 倍の耐久性)
UCS-SD19T63X-EP-D=	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 6G SATA SSD (3 倍の耐久性)

表 38.0 スペア部品

製品 ID (PID)	説明
UCS-SD38T63X-EP-D=	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise performance 6G SATA SSD (3 倍の耐久性)
UCS-SD480GBM3XEPD=	480GB SATA SSD 3DWPD
UCS-SD960GBM3XEPD=	960GB SATA SSD 3DWPD
UCS-SD19TBM3XEP-D=	1.9TB SATA SSD 3DWPD
SAS	
UCS-SD800GK3XEP-D=	800 GB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)
UCS-SD16TK3X-EP-D=	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)
UCS-SD32TK3X-EP-D=	3.2 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD(3X endurance)
UCS-SD16TKA3XEP-D=	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)
UCS-SD32TKA3XEP-D=	3.2TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)
UCS-SD64TS3XEP-D=	6.4TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)
Enterprise Value SAS/SATA SSD (低耐久性、最大 1X DWPD (1 日あたりのドライブ書き込み) 対応)	
SATA	
UCSSD480G6I1XEVD=	480 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
UCSSD960G6S1XEVD=	960 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD
UCSSD960G6I1XEVD=	960 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD
UCS-SD19T6S1XEVD=	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD
UCS-SD38T6S1XEVD=	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
UCS-SD38T6I1XEVD=	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD
UCS-SD76T6S1XEVD=	7.6TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
UCS-SD240GBM1XEVD=	240GB SATA SSD 1DWPD
UCS-SD480GBM1XEVD=	480GB SATA SSD 1DWPD
UCS-SD960GBM1XEVD=	960GB SATA SSD 1DWPD
UCS-SD16TBM1XEVD=	1.6GB SATA SSD 1DWPD
UCS-SD19TBM1XEVD=	1.9TB SATA SSD 1DWPD
UCS-SD38TBM1XEVD=	3.8TB SATA SSD 1DWPD
UCS-SD76TBM1XEVD=	7.6TB SATA SSD 1DWPD
UCS-SDB960SA1VD=	960GB 2.5 インチ 6G SATA Enter Value 1X Samsung G1PM893A SSD
UCS-SDB1T9SA1VD=	1.9TB 2.5 インチ 6G SATA Enter Value 1X Samsung G1PM893A SSD
UCS-SDB3T8SA1VD=	3.8TB 2.5 インチ 6G SATA Enter Value 1X Samsung G1PM893A SSD
UCS-SDB7T6SA1VD=	7.6TB 2.5 インチ 6G SATA Enter Value 1X Samsung G1PM893A SSD
SAS	
UCS-SD960GK1XEVD=	960GB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD インチ
UCS-SD19TK1X-EV-D=	1.9TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD
UCS-SD38TK1X-EV-D=	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12 G SAS SSD
UCS-SD76TK1X-EV-D=	7.6 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD
UCS-SD15TK1X-EV-D=	15.3 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD
UCS-SD19TKA1XEVD=	1.9TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD

表 38.0 スペア部品



製品 ID (PID)	説明
UCS-SD38TKA1XEVD=	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12 G SAS SSD
UCS-SD76TKA1XEVD=	7.6 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD
UCS-SD76TS1X-EVD=	7.6 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD
UCS-SD15TKA1XEVD=	15.3 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD
自己暗号化ドライブ (SED) (1X または 3X)	
SATA	
SAS	
UCS-SD800GBKNK9-D=	800GB Enterprise Performance SAS SSD (3X DWPD、SED) FIPS140-2
UCS-SD960GBKNK9-D=	960GB Enterprise Value SAS SSD (1X DWPD、SED) FIPS140-2
UCS-SD16TBKNK9-D=	1.6TB Enterprise Performance SAS SSD (3X DWPD、SED) FIPS140-2
UCS-SD38TBKNK9-D=	3.8TB Enterprise Value SAS SSD (1X DWPD、SED) FIPS140-2
UCS-SD76TBKNK9-D=	7.6TB Enterprise value SAS SSD (1X DWPD、SED-FIPS) FIPS140-2
UCS-SD16TBKANK9-D=	1.6TB 2.5" Enterprise performance 12GSAS SSD(3DWPD,SED-FIPS) FIPS140-2
UCS-SD38TBKANK9-D=	3.8TB 2.5" Enterprise value 12G SAS SSD (1DWPD、SED-FIPS) FIPS140-2
UCS-SD76TBKANK9-D=	7.6TB Enterprise value SAS SSD (1DWPD、SED-FIPS) FIPS140-2
UCS-SD960GM2NK9-D=	960GB SED SSD 1DWPD
UCS-SD19TEM2NK9-D=	1.9TB SED SSD 1DWPD
UCS-SD38TEM2NK9-D=	3.8TB SED SSD 1DWPD
UCS-SD76TEM2NK9-D=	7.6TB SED SSD 1DWPD
ドライブ ケーブル	
CBL-SATA-C220-D=	SATA cable C220M7 (1U)
 注：前面 SAS / SATA ドライブを追加する場合は、このケーブルを注文します。	
CBL-FNVME-C220M7=	C220M7 NVMe ケーブル。MB から BP (NVMe 1 ~ 4) Y-CBL
 注：前面 NVMe ドライブを UCSC-C220-M7S に追加する場合は、このケーブルを注文します。	
ドライブ ブランク パネル	
UCSC-BBLKD-M7	UCS C シリーズ M7 SFF ドライブブランクパネル
PCIe カード	
モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM)	
UCSC-M-V5Q50G-D=	Cisco UCS VIC 15428 クワッドポート 10/25G/50G CNA MLOM
UCSC-M-V5D200G-D=	Cisco UCS VIC 15238 デュアルポート 40/100/200G CNA MLOM

表 38.0 スベア部品

製品 ID (PID)	説明
UCSC-M-V5Q50GV2-D=	Cisco UCS VIC 15427 クワッド ポート CNA MLOM (セキュア ブート付き)
UCSC-M-V5D200GV2D=	Cisco UCS VIC 15238 デュアル ポート CNA MLOM (セキュア ブート付き)
Open Compute Project (OCP)	
UCSC-O-ID10GC-D=	Intel X710T2LOCPV3G1L 2x10GbE RJ45 OCP 3.0 NIC
仮想インターフェイスカード (VIC)	
UCSC-P-V5Q50G-D=	Cisco UCS VIC 15425 クワッド ポート 10/25/50G CNA PCIE
UCSC-P-V5D200G-D=	Cisco UCS VIC 15235 デュアル ポート 40/100/200G CNA PCIE
ネットワーク インターフェイス カード (NIC)	
1GbE NIC	
UCSC-P-IQ1GC=	Cisco-Intel I710-T4L 4x1GBASE-T NIC
10GbE NIC	
UCSC-PCIEID10GF-D=	Intel X710-DA2 デュアル ポート 10Gb SFP+ NIC
UCSC-PCIEIQ10GF-D=	Intel X710 クワッド ポート 10G SFP+ NIC
UCSC-P-ID10GC-D=	Cisco-Intel X710T2LG 2x10GBE RJ45 PCIe NIC
UCSC-P-IQ10GC-D=	Cisco-Intel X710T4LG 4x10GBE RJ45 PCIe NIC
25GbE NIC	
UCSC-P-I8D25GF-D=	Cisco-Intel E810XXVDA2 2x25/10GBE SFP28 PCIe NIC
UCSC-P-I8Q25GF-D=	Cisco-Intel E810XXVDA4L 4x25/10GBE SFP28 PCIe NIC
UCSC-P-N6D25GF-D=	Cisco-NVDA MCX631102AS-ADAT CX6Lx 2x25GbE SFP28 x8 PCIe NIC
UCSC-P-N7Q25GF=	MCX713104AS-ADAT : CX-7 4x25GbE SFP56 PCIe Gen4x16、VPI NIC
100GbE NIC	
UCSC-P-MCD100GF-D=	Cisco-MLNX MCX623106AC-CDAT 2x100GbE QSFP56 PCIe NIC (暗号化あり)
UCSC-P-MDD100GF-D=	Cisco-MLNX MCX623106AS-CDAT 2x100GbE QSFP56 PCIe NIC
UCSC-P-I8D100GF-D=	Cisco-Intel E810CQDA2 2x100 GbE QSFP28 PCIe NIC
200GbE NIC	
UCSC-P-N7D200GF=	MCX755106AS-HEAT : CX-7 2x200GbE QSFP112 PCIe Gen5x16、VPI NIC
ホスト バス アダプタ (HBA)	
UCSC-P-Q6D32GF-D=	Cisco-QLogic QLE2772 2x32GFC Gen 6 Enhanced PCIe HBA
UCSC-P-B7D32GF-D=	Cisco-Emulex LPe35002-M2-2x32GFC Gen 7 PCIe HBA
UCSC-PCIEQD16GF-D=	Qlogic QLE2692 デュアル ポート 16G FC HBA
UCSC-PCIEBD16GF-D=	Emulex LPe31002 デュアル ポート 16G FC HBA
UCSC-P-Q7D64GF=	Cisco-QLogic QLE2872、64GFC Gen 7 PCIe HBA X 2
外部ストレージ HBA	
UCSC-9500-8E-D=	外部 JBOD 接続用 Cisco 12G 9500-8e 12G SAS HBA
GPU	
UCSC-GPU-L4=	NVIDIA L4:70W、24GB、1 スロット HHHL GPU
UCSC-GPU-FLEX140=	Intel GPU Flex 140、Gen4x8、HHHL、75W PCIe
電源装置	

表 38.0 スベア部品

製品 ID (PID)	説明
PSU (入力ハイ ライン 210VAC)	
UCSC-PSU1-770W-D=	UCS C シリーズ 770W AC PSU (EU/UK Lot 9 非準拠)
UCSC-PSUV21050D-D=	ラック サーバ Platinum 用 Cisco UCS 1050W -48V DC 電源
UCSC-PSUV21050DCI=	C シリーズ サーバ用 1050W -48V DC 電源ユニット (インド)
UCSC-PSU1-1200W-D=	C シリーズ サーバ Titanium 用の 1200W Titanium 電源
UCSC-PSU1-1600W-D=	UCS 1600W AC PSU Platinum (非 EU/UK Lot 9 準拠)
UCSC-PSU1-2300W-D=	C- シリーズ サーバ チタニウム 用の 2300W 電源 ユニット
PSU (入力ロー ライン 110VAC)	
UCSC-PSU1-770W-D=	UCS C シリーズ 770W AC PSU (EU/UK Lot 9 非準拠)
UCSC-PSU1-1200W-D=	C シリーズ サーバ Titanium 用の 1200W Titanium 電源
UCSC-PSU1-2300W-D=	C- シリーズ サーバ チタニウム 用の 2300W 電源 ユニット
電源コード	
NO-POWER-CORD=	環境に優しいグリーン オプション、電源ケーブルは出荷されません
CAB-48DC40A8AWG-D=	C シリーズ - 48VDC PSU 電源コード、3.5 m、3 ワイヤ、8AWG、40A
CAB-N5K6A-NA=	電源コード、200/240 V 6 A (北米)
CAB-AC-L620-C13-D=	AC 電源コード、NEMA L6-20 - C13、2 m/6.5 フィート
CAB-C13-CBN=	CABASY、ワイヤ、ジャンパ コード、27 インチ L、C13/C14、10A/250V
CAB-C13-C14-2M=	CABASY、ワイヤ、ジャンパ コード、PWR、2 m、C13/C14、10A/250V
CAB-C13-C14-AC=	コード、PWR、JMP、IEC60320/C14、IEC6 0320/C13、3.0m
CAB-250V-10A-AR=	電源コード、250 V、10 A (アルゼンチン仕様)
CAB-9K10A-AU=	電源コード、250 VAC、10 A、3112 プラグ (オーストラリア仕様)
CAB-250V-10A-CN=	AC 電源コード、250 V、10 A (中国仕様)
CAB-9K10A-EU=	電源コード、250 VAC、10 A、CEE 7/7 プラグ (EU 仕様)
CAB-250V-10A-ID=	電源コード、250 V、10 A (インド仕様)
CAB-C13-C14-3M-IN=	電源コード ジャンパ、C13-C14 コネクタ、長さ 3 m、インド
CAB-C13-C14-IN =	電源コード ジャンパ、C13-C14 コネクタ、長さ 1.4 m、インド
CAB-250V-10A-IS=	電源コード、SFS、250 V、10 A (イスラエル仕様)
CAB-9K10A-IT=	電源コード、250 VAC、10 A、CEI 23-16/VII プラグ (イタリア仕様)
CAB-9K10A-SW=	電源コード、250 VAC 10 A MP232 プラグ (スイス仕様)
CAB-9K10A-UK=	電源コード、250 VAC、10 A、BS1363 プラグ (13 A ヒューズ) (英国)
CAB-9K12A-NA=	電源コード、125 VAC、13 A、NEMA 5-15 プラグ (北米)
CAB-250V-10A-BR=	電源コード、250 V、10 A (ブラジル)
CAB-C13C142M-JP-D=	電源コード C13-C14、2m/6.5 フィート、日本 PSE マーク
CAB-9K10A-KOR=	電源コード、125 VAC 13 A KSC8305 プラグ (韓国仕様)
CAB-ACTW=	AC 電源コード (台湾)、C13、EL 302、2.3 m
CAB-JPN-3PIN=	日本仕様、90-125 VAC 12 A NEMA 5-15 プラグ、2.4 m
CAB-48DC40A-INT-D=	C シリーズ -48VDC PSU 電源コード、3.5 m、3 ワイヤ、8AWG、40A (INT)
CAB-48DC-40A-AS-D=	C シリーズ -48VDC PSU 電源コード、3.5 m、3 ワイヤ、8AWG、40A (AS/NZ)

表 38.0 スベア部品

製品 ID (PID)	説明
CAB-C19-CBN=	キャビネット ジャンパ電源コード、250 VAC 16 A、C20-C19 コネクタ
CAB-S132-C19-ISRL=	S132 to IEC-C19 14 フィート、アルゼンチン仕様
CAB-IR2073-C19-AR=	IRSM 2073 to IEC-C19、14 フィート、アルゼンチン仕様
CAB-BS1363-C19-UK=	BS-1363 to IEC-C19、14 フィート、英国仕様
CAB-SABS-C19-IND=	SABS 164-1 to IEC-C19、インド仕様
CAB-C2316-C19-IT=	CEI 23-16 to IEC-C19、14 フィート、イタリア仕様
CAB-L520P-C19-US =	NEMA L5-20 - IEC-C19、6 フィート、米国仕様
CAB-US515P-C19-US =	NEMA 5-15 - IEC-C19 13 フィート、米国仕様
CAB-US520-C19-US =	NEMA 5-20 - IEC-C19 14 フィート、米国仕様
CAB-US620P-C19-US =	NEMA 6-20 to IEC-C19 13 フィート、米国仕様
レール キット	
UCSC-RAIL-D=	C220 および C240 M6/M7 ラック サーバ用ボール ベアリング レール キット
UCSC-RAIL-NONE-D=	レール キットオプションなし
UCSC-CMA-C220-D=	C220 M6/M7 ボール ベアリング レール キット用のリバーシブル CMA
セキュリティ	
UCSC-DL0M-01-D=	C シリーズ サーバ用専用モード BIOS 設定
UCSC-CCARD-01-D=	C シリーズ サーバ用 Cisco カードモード BIOS 設定
UCSX-TPM-002C-D=	UCS サーバ用トラステッド プラットフォーム モジュール 2.0
UCSC-INT-SW02-D=	C220 および C240 M7 シャーシ侵入スイッチ
UCSX-TPM-OPT-OUT-D=	OPT OUT、TPM 2.0、TCG、FIPS140-2、CC EAL4 + 認定
セキュリティ	
UCSC-BZL-C220-D=	C220 M7 セキュリティ ベゼル
M.2 SATA SSD および M.2 Raid コントローラ	
UCS-M2-I240GB-D=	240GB SATA M.2 SSD
UCS-M2-I480GB-D=	480GB SATA M.2 SSD
UCS-M2-240G-D=	240GB M.2 SATA Micron G2 SSD
UCS-M2-960G-D=	960GB M.2 SATA Micron G2 SSD
UCS-M2-HWRAID-D=	Cisco ブート最適化 M.2 RAID コントローラ (最大 2 台の M.2 SATA SSD を保持)
M.2 NVMe および M.2 RAID コントローラ	
UCS-NVM2-400GB=	400GB M.2 ブート NVMe
UCS-NVM2-960GB=	960GB M.2 ブート NVMe
UCS-M2-NVRAID=	Cisco M.2 NVMe BOOT RAID コントローラ (HHHL)
オペレーティング システムとソフトウェア	
VMware vCenter	
VMW-VCS-STD-D1A =	VMware vCenter 7 Server Standard、1 年サポートが必要
VMW-VCS-STD-D3A=	VMware vCenter 7 Server Standard、3 年サポートが必要
VMW-VCS-STD-D5A=	VMware vCenter 7 Server Standard、5 年サポートが必要

表 38.0 スベア部品

製品 ID (PID)	説明
VMW-VCS-FND-D1A=	VMware vCenter Server 7 Foundation (4 ホスト)、1 年サポートが必要
VMW-VCS-FND-D3A=	VMware vCenter Server 7 Foundation (4 ホスト)、3 年サポートが必要
VMW-VCS-FND-D5A=	VMware vCenter Server 7 Foundation (4 ホスト)、5 年サポートが必要
Microsoft Windows Server	
MSWS-22-ST16CD =	Windows Server 2022 Standard (16 コア /2 VM)
MSWS-22-ST16CD-NS=	Windows Server 2022 Standard (16 コア /2 VM)、Cisco SVC なし
MSWS-22-DC16CD=	Windows Server 2022 Data Center (16 コア /VM 無制限)
MSWS-22-DC16CD-NS=	Windows Server 2022 DC (16 コア /VM 無制限)、Cisco SVC なし
MSWS-19-ST16CD=	Windows Server 2019 Standard (16 コア /2 VM)
MSWS-19-ST16CD-NS=	Windows Server 2019 Standard (16 コア /2 VM)、Cisco SVC なし
MSWS-19-DC16CD=	Windows Server 2019 Data Center (16 コア /VM 無制限)
MSWS-19-DC16CD-NS=	Windows Server 2019 DC (16 コア /VM 無制限)、Cisco SVC なし
Red Hat	
RHEL-2S2V-D1A=	Red Hat Enterprise Linux (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN)、1 年サポートが必要
RHEL-2S2V-D3A=	Red Hat Enterprise Linux (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN)、3 年サポートが必要
RHEL-2S2V-D5A=	Red Hat Enterprise Linux (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN)、5 年サポートが必要
RHEL-VDC-2SUV-D1A=	仮想データセンター用 RHEL (1 ~ 2 CPU、VN 無制限)、1 年サポートが必要
RHEL-VDC-2SUV-D3A=	仮想データセンター用 RHEL (1 ~ 2 CPU、VN 無制限)、3 年サポートが必要
RHEL-VDC-2SUV-D5A=	仮想データセンター用 RHEL (1 ~ 2 CPU、VN 無制限)、5 年サポートが必要
Red Hat Ent Linux/High Avail/Res Strg/Scal	
RHEL-2S2V-D1S=	Red Hat Enterprise Linux (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN)、プレミアム 1 年 SnS が必要
RHEL-2S2V-D3S=	Red Hat Enterprise Linux (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN)、プレミアム 3 年 SnS が必要
RHEL-2S-HA-D1S=	RHEL High Availability (1 ~ 2 CPU)、プレミアム 1 年 SnS が必要
RHEL-2S-HA-D3S=	RHEL High Availability (1 ~ 2 CPU)、プレミアム 3 年 SnS が必要
RHEL-2S-RS-D1S=	RHEL Resilient Storage (1 ~ 2 CPU)、プレミアム 1 年 SnS が必要
RHEL-2S-RS-D3S=	RHEL Resilient Storage (1 ~ 2 CPU)、プレミアム 3 年 SnS が必要
RHEL-VDC-2SUV-D1S=	仮想データセンター用 RHEL (1 ~ 2 CPU、VN 無制限)、1 年 SnS が必要
RHEL-VDC-2SUV-D3S=	仮想データセンター用 RHEL (1 ~ 2 CPU、VN 無制限)、3 年 SnS が必要
Red Hat SAP	
RHEL-SAP-2S2V-D1S=	SAP アプリケーション用 RHEL (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN)、プレミアム 1 年 SnS が必要
RHEL-SAP-2S2V-D3S=	SAP アプリケーション用 RHEL (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN)、プレミアム 3 年 SnS が必要
RHEL-SAPSP-D3S=	RHEL SAP Solutions Premium - 3 年間
RHEL-SAPSS-D3S=	RHEL SAP Solutions Standard - 3 年間
VMware	
VMW-VSP-STD-D1A=	VMware vSphere 7 Std (1 CPU、32 Core) 1 年サポートが必要
VMW-VSP-STD-D3A=	VMware vSphere 7 Std (1 CPU、32 Core) 3 年サポートが必要
VMW-VSP-STD-D5A=	VMware vSphere 7 Std (1 CPU、32 Core) 5 年サポートが必要

表 38.0 スペア部品

製品 ID (PID)	説明
VMW-VSP-EPL-D1A=	VMware vSphere 7 Ent Plus (1 CPU、32 Core) 1 年サポートが必要
VMW-VSP-EPL-D3A=	VMware vSphere 7 Ent Plus (1 CPU、32 Core) 3 年サポートが必要
VMW-VSP-EPL-D5A=	VMware vSphere 7 Ent Plus (1 CPU、32 Core) 5 年サポートが必要
SuSE	
SLES-2S2V-D1A=	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、1 年サポートが必要
SLES-2S2V-D3A=	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、3 年サポートが必要
SLES-2S2V-D5A=	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、5 年サポートが必要
SLES-2SUVM-D1A=	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、1 年サポートが必要
SLES-2SUVM-D3A=	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、3 年サポートが必要
SLES-2SUVM-D5A=	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、5 年サポートが必要
SLES-2S-LP-D1A=	SUSE Linux Live Patching アドオン (1 ~ 2 CPU)、1 年サポートが必要
SLES-2S-LP-D3A=	SUSE Linux Live Patching アドオン (1 ~ 2 CPU)、3 年サポートが必要
SLES-2S2V-D1S=	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、優先 1 年 SnS
SLES-2S2V-D3S=	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、優先 3 年 SnS
SLES-2S2V-D5S=	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、優先 5 年 SnS
SLES-2SUVM-D1S=	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、優先 1 年 SnS
SLES-2SUVM-D3S=	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、優先 3 年 SnS
SLES-2SUVM-D5S=	SUSE Linux Enterprise Server (1 ~ 2 CPU、VM 無制限) LP、優先 5 年 SnS
SLES-2S-HA-D1S=	SUSE Linux 高可用性拡張 (1 ~ 2 CPU)、1 年 SnS
SLES-2S-HA-D3S=	SUSE Linux 高可用性拡張 (1 ~ 2 CPU)、3 年 SnS
SLES-2S-HA-D5S=	SUSE Linux 高可用性拡張 (1 ~ 2 CPU)、5 年 SnS
SLES-2S-GC-D1S=	SUSE Linux HA 対応 Geo クラスタリング (1 ~ 2 CPU)、1 年 SnS
SLES-2S-GC-D3S=	SUSE Linux HA 対応 Geo クラスタリング (1 ~ 2 CPU)、3 年 SnS
SLES-2S-GC-D5S=	SUSE Linux HA 対応 Geo クラスタリング (1 ~ 2 CPU)、5 年 SnS
SLES-2S-LP-D1S=	SUSE Linux Live パッチ アドオン (1 ~ 2 CPU)、1 年 SnS が必要
SLES-2S-LP-D3S=	SUSE Linux Live パッチ アドオン (1 ~ 2 CPU)、3 年 SnS が必要
SLES および SAP	
SLES-SAP-2S2V=-D1S=	SAP アプリケーション用 SLES (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、優先 1 年 SnS
SLES-SAP-2S2V-D3S=	SAP アプリケーション用 SLES (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、優先 3 年 SnS
SLES-SAP-2S2V-D5S=	SAP アプリケーション用 SLES (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、優先 5 年 SnS
SLES-SAP-2S2V-D1A=	HA 付き SAP アプリケーション用 SLES (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、1 年サポートが必要
SLES-SAP-2S2V-D3A=	HA 付き SAP アプリケーション用 SLES (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、3 年サポートが必要
SLES-SAP-2S2V-D5A=	HA 付き SAP アプリケーション用 SLES (1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM)、5 年サポートが必要

注:

1. この部品は、購入したオプション、スペアの CPU、または CPU プロセッサ キットに同梱されています。
2. 初期出荷後 (FCS) 利用可能

技術仕様

寸法と重量

表 39.0 UCS C220 M7 寸法と重量

パラメータ	値
高さ	4.3 cm (1.70 インチ)
幅 (スラム ラッチを含む)	42.9 cm (16.9 インチ)
奥行き	76.2 cm (30 インチ)
重量	
次のオプション付きでレール キットなしの重量： HDD×1、CPU×1 (ヒートシンク付き)、DIMM×1、1600W PSU×1、mLOM カード、 3HH 背面壁、3HH ライザー ケージ 1、3HH ライザー ケージ 2、3HH ライザー ケージ 3、RAID トレイ、BBU モジュール (ホルダー付き)	15.05 kg = 33.18 ポンド (3HH SKU)
次のオプション付きでレール キットなしの重量 HDD×1、CPU×1 (ヒートシンク付き)、DIMM×1、1600W PSU×1、mLOM カード、 2FH 背面壁、2FH ライザー ケージ 1、2FH ライザー ケージ 2、RAID トレイ、BBU モジュール (ホルダー付き)	15.1 kg = 33.29 ポンド (2FH SKU)
次のオプションとレール キット付きの重量 HDD×1、CPU×1 (ヒートシンク付き)、DIMM×1、1600W PSU×1、mLOM カード、 3HH 背面壁、3HH ライザー ケージ 1、3HH ライザー ケージ 2、3HH ライザー ケージ 3、RAID トレイ、BBU モジュール (ホルダー付き)	18.8 kg = 41.45 ポンド (3HH SKU)
次のオプションとレール キット付きの重量 HDD×1、CPU×1 (ヒートシンク付き)、DIMM×1、1600W PSU×1、mLOM カード、 2FH 背面壁、2FH ライザー ケージ 1、2FH ライザー ケージ 2、RAID トレイ、BBU モジュール (ホルダー付き)	18.85 kg = 41.56 ポンド (2FH SKU)
次のオプション付きでレール キットなしの重量 HDD×10、CPU×2 (ヒートシンク付き)、DIMM×32、1600W PSU×2、mLOM カード、 3HH 背面壁、3HH ライザー ケージ 1、3HH ライザー ケージ 2、3HH ライザー ケージ 3、RAID トレイ、BBU モジュール (ホルダー付き)	19.73 kg = 43.5 ポンド (3HH SKU)
次のオプション付きでレール キットなしの重量 HDD×10、CPU×2 (ヒートシンク付き)、DIMM×32、1600W PSU×2、mLOM カード、 2FH 背面壁、2FH ライザー ケージ 1、2FH ライザー ケージ 2、RAID トレイ、BBU モジュール (ホルダー付き)	19.78 kg = 43.61 ポンド (2FH SKU)
次のオプションとレール キット付きの重量 HDD×10、CPU×2 (ヒートシンク付き)、DIMM×32、1600W PSU×2、mLOM カード、 3HH 背面壁、3HH ライザー ケージ 1、3HH ライザー ケージ 2、3HH ライザー ケージ 3、RAID トレイ、BBU モジュール (ホルダー付き)	23.49 kg = 51.79 ポンド (3HH SKU)
次のオプションとレール キット付きの重量 HDD×10、CPU×2 (ヒートシンク付き)、DIMM×32、1600W PSU×2、mLOM カード、 2FH 背面壁、2FH ライザー ケージ 1、2FH ライザー ケージ 2、RAID トレイ、BBU モジュール (ホルダー付き)	23.54 kg = 51.9 ポンド (2FH SKU)

電源仕様

サーバには、以下の電源ユニットを使用できます。

- 770 W AC 電源装置 (表 40 を参照)
- 1050W DC 電源 (表 41 を参照)
- 1200 W (AC) 電源装置 (表 42 を参照)
- 1600 W (AC) 電源ユニット (表 43 を参照)
- 2300 W (AC) 電源ユニット (表 44 を参照)

表 40.0 UCS C220 M7 770 W (AC) 電源ユニットの仕様

パラメータ	仕様			
入力コネクタ	IEC320 C14			
入力電圧範囲 (Vrms)	100 ~ 240			
最大許容入力電圧範囲 (Vrms)	90 ~ 264			
周波数範囲 (Hz)	50 ~ 60			
最大許容周波数範囲 (Hz)	47 ~ 63			
最大定格出力 (W)	770			
最大定格スタンバイ出力 (W)	36			
公称入力電圧 (Vrms)	100	120	208	230
公称入力電流 (Arms)	8.8	7.4	4.2	3.8
公称入力電圧の最大入力 (W)	855	855	855	846
公称入力電圧の最大入力 (VA)	882	882	882	872
最小定格効率 (%) ¹	90	90	90	91
最小定格力率 ¹	0.97	0.97	0.97	0.97
最大突入電流 (A ピーク)	15			
最大突入電流 (ms)	0.2			
最小ライドスルー時間 (ms) ²	12			

注:

1. これは、80 Plus Platinum 認証を得るのに必要な最小定格です。認定値については <http://www.80plus.org/> [英語] で公開されているテストレポートを参照してください。
2. 入力電圧のドロップアウト時、時間出力電圧は 100% 負荷の状態規制の範囲内に留まります

表 41.0 UCS C220 M7 SFF 電源仕様 (1050 W V2 DC 電源)

パラメータ	仕様
入力コネクタ	Molex 42820
入力電圧範囲 (V rms)	-48
最大許容入力電圧範囲 (V rms)	-40 ~ -72
周波数範囲 (Hz)	該当なし
最大許容周波数範囲 (Hz)	該当なし
最大定格出力 (W)	1050
最大定格スタンバイ出力 (W)	36
公称入力電圧 (V rms)	-48
公称入力電流 (A rms)	24
公称入力電圧の最大入力 (W)	1154
公称入力電圧の最大入力 (VA)	1154
最小定格効率 (%) ¹	91
最小定格力率 ¹	該当なし
最大突入電流 (A ピーク)	15
最大突入電流 (ms)	0.2
最小ライドスルー時間 (ms) ²	5

注:

- これは、80 Plus Platinum 認証を得るのに必要な最小定格です。認定値については <http://www.80plus.org/> [英語] で公開されているテストレポートを参照してください。
- 入力電圧のドロップアウト時、時間出力電圧は 100% 負荷の状態規制の範囲内に留まります。

表 42.0 UCS C220 M7 1200 W (AC) 電源装置仕様

パラメータ	仕様			
入力コネクタ	IEC320 C14			
入力電圧範囲 (Vrms)	100 ~ 240			
最大許容入力電圧範囲 (Vrms)	90 ~ 264			
周波数範囲 (Hz)	50 ~ 60			
最大許容周波数範囲 (Hz)	47 ~ 63			
最大定格出力 (W) ¹	1100	1200		
最大定格スタンバイ出力 (W)	48			
公称入力電圧 (Vrms)	100	120	208	230
公称入力電流 (Arms)	12.97	10.62	6.47	5.84
公称入力電圧の最大入力 (W)	1300	1264	1343	1340
公称入力電圧の最大入力 (VA)	1300	1266	1345	1342
最小定格効率 (%) ²	90	90	91	91
最小定格力率 ²	0.97	0.97	0.97	0.97
最大突入電流 (A ピーク)	20			
最大突入電流 (ms)	0.2			
最小ライドスルー時間 (ms) ³	12			

注:

- ローライン入力電圧 (100 ~ 127 V) で動作時の最大定格出力は 1100 W に制限されます
- これは、80 Plus Titanium 認証を得るのに必要な最小定格です。認定値については <http://www.80plus.org/> [英語] で公開されているテストレポートを参照してください。
- 入力電圧のドロップアウト時、時間出力電圧は 100% 負荷の状態規制の範囲内に留まります

表 43.0 UCS C220 M7 1600 W (AC) 電源装置仕様

パラメータ	仕様			
入力コネクタ	IEC320 C14			
入力電圧範囲 (V rms)	200 ~ 240			
最大許容入力電圧範囲 (V rms)	180 ~ 264			
周波数範囲 (Hz)	50 ~ 60			
最大許容周波数範囲 (Hz)	47 ~ 63			
最大定格出力 (W)	1600			
最大定格スタンバイ出力 (W)	36			
公称入力電圧 (V rms)	100	120	208	230
公称入力電流 (A rms)	該当なし	該当なし	8.8	7.9
公称入力電圧の最大入力 (W)	該当なし	該当なし	1778	1758
公称入力電圧の最大入力 (VA)	該当なし	該当なし	1833	1813
最小定格効率 (%) ¹	該当なし	該当なし	90	91
最小定格力率 ²	該当なし	該当なし	0.97	0.97
最大突入電流 (A ピーク)	30			
最大突入電流 (ms)	0.2			
最小ライドスルー時間 (ms) ²	12			

注:

- これは、80 Plus Platinum 認証を得るのに必要な最小定格です。認定値については <http://www.80plus.org/> [英語] で公開されているテストレポートを参照してください。
- 入力電圧のドロップアウト時、時間出力電圧は 100% 負荷の状態規制の範囲内に留まります

表 44.0 UCS C220 M7 2300 W (AC) 電源ユニットの仕様

パラメータ	仕様			
入力コネクタ	IEC320 C20			
入力電圧範囲 (Vrms)	100 ~ 240			
最大許容入力電圧範囲 (Vrms)	90 ~ 264			
周波数範囲 (Hz)	50 ~ 60			
最大許容周波数範囲 (Hz)	47 ~ 63			
最大定格出力 (W) ¹	2300			
最大定格スタンバイ出力 (W)	36			
公称入力電圧 (Vrms)	100	120	208	230
公称入力電流 (Arms)	13	11	12	10.8
公称入力電圧の最大入力 (W)	1338	1330	2490	2480
公称入力電圧の最大入力 (VA)	1351	1343	2515	2505
最小定格効率 (%) ²	92	92	93	93
最小定格力率 ²	0.99	0.99	0.97	0.97
最大突入電流 (A ピーク)	30			
最大突入電流 (ms)	0.2			
最小ライドスルー時間 (ms) ³	12			

注:

- ローライン入力電圧 (100 ~ 127 V) で動作時の最大定格出力は 1200 W に制限されます。
- これは、80 Plus Titanium 認証を得るのに必要な最小定格です。認定値については <http://www.80plus.org/> [英語] で公開されているテストレポートを参照してください。
- 入力電圧のドロップアウト時、時間出力電圧は 100% 負荷の状態規制の範囲内に留まります



注: 構成固有の電力仕様については、<http://ucspowercalc.cisco.com> にある Cisco UCS Power Calculator を使用してください。

環境仕様

Cisco UCS C220 M7 SFF サーバーの環境仕様は [表 45](#) にリストされています。

表 45.0 UCS C220 M7 環境仕様

パラメータ	最小
動作温度	5°C ~ 35°C (ASHRAE Class A4 および / または Class A3 および / または Class A2 をサポート) ASHRAE クラス A3 は、製品エンジニアリングによって特に指定されていない限り、一般的なテスト プロファイルになります。 システムは、18°C ~ 27°C の ASHRAE 推奨動作範囲全体で、1つのファンの障害 (デュアル インペラハウジングの1つのインペラの障害) で動作し続けるものとします。望ましくありませんが、ファン障害時に消費電力および / または音響ノイズが増加することがあります。
非動作時温度	乾球温度 -40°C ~ 65°C (-40°F ~ 149°F)
動作時の相対湿度	8% から 90% の相対湿度、結露しないこと、最大湿球 28°C (82.4°F) の動作温度範囲内 5°C (41°F から 122°F)
非動作時相対湿度	相対湿度 5% ~ 93%、結露しないこと、乾球温度 20°C ~ 40°C の最大湿球温度は 28°C。
最長動作期間	無制限
動作高度	最大標高 3050 メートル (10,006 フィート)
非動作高度	標高 0 ~ 12,000 メートル (39,370 フィート)
音響レベル測定 A 特性 ISO7779 LWAd (Bels)、23 °C (73 °F) で動作	1RU: 5.5B 2RU: 5.8B ラック取り付けされた製品 : 6.8B
音圧レベル測定 A 特性 ISO7779 LpAm (dBA)、23 °C (73 °F) で動作	1RU: 40dB 2RU: 43dB ラック取り付けされた製品 : 55dB

コンプライアンス要件

C シリーズ サーバの規制準拠要件を [表 46](#) に示します。

表 46.0 UCS C シリーズの規制準拠要件

パラメータ	説明
適合規格	本製品は、指令 2014/30/EU および 2014/35/EU による CE マーキングに準拠しています。
安全性	UL 60950-1/62368-1 CAN/CSA-C22.2 No.60950-1、CAN/CSA-C22.2 No.62368-1 EN 60950-1 / EN 62368-1 IEC 60950-1 / IEC 62368-1 AS/NZS 60950-1/62368.1 GB4943
EMC : エミッション	47CFR Part 15 (CFR 47) クラス A AS/NZS CISPR32 クラス A CISPR32 クラス A EN55032 クラス A ICES003 クラス A VCCI クラス A EN61000-3-2 EN61000-3-3 KN32 クラス A CNS13438 クラス A
EMC : イミュニティ	EN55024 CISPR24 EN300386 KN35

販売終了 (EOL) 製品

以下は、以前この製品で使用可能でしたが、すでに販売停止している部品の一覧です。引き続きサポートされているかを確認するには、EOL ブルティン リンクを参照してください。

表 47.0 EOS

製品 ID	説明	EOL/EOS リンク
ドライブ		
UCS-M2-240GB-D	240GB M.2 SATA Micron G1 SSD	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/unified-computing-accessories-eol.html
UCS-M2-960GB-D	960GB M.2 SATA Micron G1 SSD	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/unified-computing-accessories-eol.html
UCS-SD240GM1XEVD	240GB 2.5 インチ Enter Value 6G SATA Micron G1 SSD	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/unified-computing-accessories-eol.html
UCS-SD76TM1X-EV-D	7.6TB 2.5 インチ Enter Value 6G SATA Micron G1 SSD	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/unified-computing-accessories-eol.html
UCS-SD480GM1XEVD	480 GB 2.5 インチ Enter Value 6G SATA Micron G1 SSD	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/unified-computing-accessories-eol.html
UCSSD76TBEM2NK9-D	7.6TB 2.5 インチ Enter Value 6G SATA Micron G1 SSD (SED)	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/unified-computing-accessories-eol.html
UCSSD960GBM2NK9-D	960GB 2.5 インチ Enter Value 6G SATA Micron G1 SSD (SED)	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/unified-computing-accessories-eol.html
UCS-SD16TM1X-EV-D	1.6TB 2.5 インチ Enter Value 6G SATA Micron G1 SSD	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/unified-computing-accessories-eol.html
UCS-SD38TM1X-EV-D	3.8TB 2.5 インチ Enter Value 6G SATA Micron G1 SSD	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/unified-computing-accessories-eol.html

米国本社
Cisco Systems, Inc.
カリフォルニア州サンノゼ

アジア太平洋本社
Cisco Systems (USA), Pte. Ltd.
シンガポール

ヨーロッパ本社
Cisco Systems International BV
Amsterdam, The Netherlands

2023 年 11 月発行

© 2023 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

Cisco および Cisco ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。シスコの商標の一覧については、www.cisco.com/jp/go/trademarks をご覧ください。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」または「partner」という言葉が使用されていても、シスコと他社の間にパートナーシップ関係が存在することを意味するものではありません。1175152207 10/23

